

## 令和2年度使用小中学校教科用図書の採択における選定資料について

令和元年7月23日（火）開催の第4回天童市教育委員会会議において議決された「令和2年度使用小中学校教科用図書の採択における選定資料」について、別紙のとおり掲載します。

## 天童・東村山地区教科用図書採択協議会規約

### (目的)

第1条 この採択地区協議会（以下「協議会」という。）は、義務教育諸学校の教科用図書の無償措置に関する法律（昭和38年法律第182号）第13条第4項の規定に基づき、天童・東村山採択地区内の市町立の小学校及び中学校において使用する教科用図書の採択について協議を行うことを目的とする。

### (名称)

第2条 協議会は、天童・東村山地区教科用図書採択協議会という。

### (協議会を設ける市町の教育委員会)

第3条 協議会は、次に掲げる市町の教育委員会（以下「関係市町教育委員会」という。）が、これを設ける。

- (1) 天童市教育委員会
- (2) 山辺町教育委員会
- (3) 中山町教育委員会

### (組織)

第4条 協議会は、委員9名をもって組織する。

### (委員)

第5条 委員は、次に掲げる者をもって充てる。

- (1) 関係市町教育委員会の教育長
  - (2) 関係市町教育委員会がそれぞれ指名する関係市町教育委員会の委員それぞれ1名
  - (3) 関係市町教育委員会がそれぞれ指名する採択地区内の保護者代表それぞれ1名
- 2 委員は、教科用図書の採択が公正適切なることを期するため、採択に関係する事項について、秘密を厳守しなければならない。
- 3 委員の任期は1年とする。ただし、任期の途中で委員が交代した場合における後任の委員の任期は、前任者の残任期間とする。

### (会長)

第6条 会長は、関係市町教育委員会が協議して定めた市町の教育委員会の教育長である委員をもって充てる。

- 2 会長の任期は1年とする。ただし、任期の途中で会長が交代した場合における後任の会長の任期は、前任者の残任期間とする。
- 3 会長は、会務を総理し、協議会を代表する。
- 4 会長に事故があるとき、又は会長が欠けたときは、あらかじめ会長が指定した委員が会長の職務を代理する。

### (会議)

第7条 協議会の会議は、会長が招集する。

- 2 会長は、協議会の会議の議長となる。
- 3 協議会は、委員の過半数が出席しなければ会議を開くことができない。

### (教科用図書の選定の方法)

第8条 教科用図書の選定は、第11条第4項の規定による報告及び山形県教育委員会が作成した選定資料を参酌し、協議会の会議において協議し、委員全員の一致によって決する。

- 2 前項の協議が調わない種目があるときは、委員は、当該種目についてそれぞれ選定すべきと考える教科用図書に投票を行い、過半数の投票を得た教科用図書を選定する。
- 3 前項の場合において、過半数の投票を得た教科用図書がないときは、最多数の投票を得た2種類の教科用図書について投票を行い、多数を得た教科用図書を選定する。
- 4 前項の場合において、投票を行うべき2種類の教科用図書及び選定する教科用図書を定めるに当たり得票数が同じときは、協議の経過を勘案し、会長がこれを決する。

(選定した教科用図書の通知)

第9条 前条の規定により教科用図書を選定したときは、会長は、遅滞なく関係市町教育委員会に対して、選定した教科用図書の種類及び当該教科用図書を選定した理由を通知するものとする。

(事務局)

第10条 協議会に事務局を置く。

- 2 事務局を会長が指定する関係市町教育委員会内に置く。
- 3 事務局員に次の職員を置く。
  - (1) 事務局長 1名
  - (2) 事務局員 若干名
- 4 前項の職員は、関係市町教育委員会の職員の内から会長が任命する。

(研究員)

第11条 協議会に、教科用図書の選定に必要な教科用図書の調査研究を行うため、教科用図書研究員(以下「研究員」という。)を置く。

- 2 協議会は、協議会の行う教科用図書の採択が公正適切なることを期するため、地区内に種目ごとの研究員を委嘱する。
- 3 研究員は、種目ごとに校長、教頭及び教諭若干名とし、地区内全域から選定する。
- 4 研究員は、見本の送付があった全ての教科用図書の調査研究を行い、種目ごとに調査研究の結果を取りまとめた資料を作成し、協議会の会議に報告する。
- 5 研究員は、教科用図書の採択に係る事務が終了したときは、解任されるものとする。採択教科用図書の変更等により必要がある場合は、その都度、あらためて委嘱する。

(議事録および資料の公表)

第12条 協議会の会議の議事録および前条第4項の資料については、関係市町教育委員会において、教科用図書を採択した後、遅滞なく公表する。

(経費)

第13条 協議会の運営のため、事務の管理及び執行に要する費用は、関係市町教育委員会が負担するものとする。

- 2 前項の規定による負担金の拠出については、別に定める。
- 3 協議会の会計年度は、毎年4月1日に始まり翌年の3月31日に終わる。

(協議会の運営)

第14条 この規約に定めるもののほか、協議会の運営に関して必要な事項は、協議会に諮って定める。

附 則

この規約は、平成27年4月1日から施行する。

## 採択協議会委員名簿

| No. | 氏 名     | 職 名           | 備 考         |
|-----|---------|---------------|-------------|
| 1   | 相 澤 一 彦 | 天童市教育委員会教育長   |             |
| 2   | 井 上 正 信 | 天童市教育委員会委員    |             |
| 3   | 村 山 秀 和 | 天童市P T A連合会会長 | 天童市立天童北部小学校 |
| 4   | 多 田 徹   | 山辺町教育委員会教育長   |             |
| 5   | 渡 邊 健   | 山辺町教育委員会委員    |             |
| 6   | 多 田 孝 徳 | 山辺町P T A連合会会長 | 山辺町立山辺小学校   |
| 7   | 浦 山 健 一 | 中山町教育委員会教育長   |             |
| 8   | 今 野 裕 恵 | 中山町教育委員会委員    |             |
| 9   | 石 川 茂 光 | 中山町P T A連合会会長 | 中山町立中山中学校   |

## 採択関係日程

| 期日 (時期)             | 主な実施業務内容                     | 備 考 |
|---------------------|------------------------------|-----|
| 5月14日 (火)           | 第1回 天童・東村山採択協議会              |     |
| 5月20日 (月)           | 第1回 小中教科研究員会                 |     |
| 6月24日 (月)           | 第2回 中学校教科研究員会                |     |
| 6月27日 (木) ~ 28日 (金) | 第2回 小学校教科研究員会                |     |
| 7月11日 (木)           | 第2回 天童・東村山採択協議会<br>(中学校の教科書) |     |
| 7月16日 (火)           | 第3回 天童・東村山採択協議会<br>(小学校の教科書) |     |
| 7月中旬                | 各市町教育委員会議で採択議決               |     |
| 8月上旬                | 採択結果議決書を提出                   |     |

取扱注意

令和 2 年度使用

# 小学校教科用図書選定資料

令和2年度使用(4か年継続) 小学校教科用図書選定資料 掲載図書

|    |                  |                                     |                           |                         |
|----|------------------|-------------------------------------|---------------------------|-------------------------|
| 国語 | 発行者番号・略称<br>教科書名 | 発行者番号・略称<br>教科書名                    | 発行者番号・略称<br>教科書名          | 発行者番号・略称<br>教科書名        |
|    | 2 東書<br>新しい国語    | 11 学図<br>みんなと学ぶ<br>小学校国語            | 17 教出<br>ひろがる言葉<br>小学国語   | 38 光村<br>小学校国語          |
| 書写 | 発行者番号・略称<br>教科書名 | 発行者番号・略称<br>教科書名                    | 発行者番号・略称<br>教科書名          | 発行者番号・略称<br>教科書名        |
|    | 2 東書<br>新しい書写    | 11 学図<br>みんなと学ぶ<br>小学校書写            | 17 教出<br>小学書写             | 38 光村<br>書写             |
|    | 発行者番号・略称<br>教科書名 |                                     |                           |                         |
|    | 116 日文<br>小学書写   |                                     |                           |                         |
| 社会 | 発行者番号・略称<br>教科書名 | 発行者番号・略称<br>教科書名                    | 発行者番号・略称<br>教科書名          |                         |
|    | 2 東書<br>新しい社会    | 17 教出<br>小学社会                       | 116 日文<br>小学社会            |                         |
| 地図 | 発行者番号・略称<br>教科書名 | 発行者番号・略称<br>教科書名                    |                           |                         |
|    | 2 東書<br>新しい地図帳   | 46 帝国<br>楽しく学ぶ<br>小学生の地図帳<br>4・5・6年 |                           |                         |
| 算数 | 発行者番号・略称<br>教科書名 | 発行者番号・略称<br>教科書名                    | 発行者番号・略称<br>教科書名          | 発行者番号・略称<br>教科書名        |
|    | 2 東書<br>新しい算数    | 4 大日本<br>たのしい算数                     | 11 学図<br>みんなと学ぶ<br>小学校 算数 | 17 教出<br>小学算数           |
|    | 発行者番号・略称<br>教科書名 | 発行者番号・略称<br>教科書名                    |                           |                         |
|    | 61 啓林館<br>わくわく算数 | 116 日文<br>小学算数                      |                           |                         |
| 理科 | 発行者番号・略称<br>教科書名 | 発行者番号・略称<br>教科書名                    | 発行者番号・略称<br>教科書名          | 発行者番号・略称<br>教科書名        |
|    | 2 東書<br>新しい理科    | 4 大日本<br>たのしい理科                     | 11 学図<br>みんなと学ぶ<br>小学校 理科 | 17 教出<br>未来をひらく<br>小学理科 |
|    | 発行者番号・略称<br>教科書名 |                                     |                           |                         |
|    | 61 啓林館<br>わくわく理科 |                                     |                           |                         |

生活

| 発行者番号・略称<br>教科書名   | 発行者番号・略称<br>教科書名                                  | 発行者番号・略称<br>教科書名  | 発行者番号・略称<br>教科書名                                 |
|--|---|---|--|
| 2 東書<br>どきどきわくわく<br>あたらしい<br>せいかつ 上<br>あしたへジャンプ<br>新しい生活 下 | 4 大日本<br>たのしいせいかつ 上<br>なかよし<br>たのしいせいかつ 下<br>はっけん | 11 学図<br>みんなとまなぶ<br>しょうがっこう<br>せいかつ 上<br>みんなとまなぶ<br>しょうがっこう<br>せいかつ 下 | 17 教出<br>せいかつ 上<br>みんななかよし<br>せいかつ 下<br>なかよしひろがれ |
| 発行者番号・略称<br>教科書名   | 発行者番号・略称<br>教科書名                                  | 発行者番号・略称<br>教科書名  |  |
| 38 光村<br>せいかつ 上<br>まいにちあたらしい<br>せいかつ 下<br>だいすき みつけた        | 61 啓林館<br>わくわくせいかつ上<br>いきいきせいかつ下                  | 116 日文<br>わたしとせいかつ 上<br>みんななかよし<br>わたしとせいかつ 下<br>ふれあいだいすき             |  |

音楽

| 発行者番号・略称<br>教科書名          | 発行者番号・略称<br>教科書名 |
|---------------------------|------------------|
| 17 教出<br>小学音楽<br>音楽のおくりもの | 27 教芸<br>小学生の音楽  |

図工

| 発行者番号・略称<br>教科書名  | 発行者番号・略称<br>教科書名  |
|---|---|
| 9 開隆堂<br>ずがこうさく1・2<br>上 わくわくするね<br>下 みつけたよ<br>図画工作3・4<br>上 できたらいいな<br>下 力を合わせて<br>図画工作5・6<br>上 心をひらいて<br>下 つながる思い | 116 日文<br>ずがこうさく1・2<br>上 たのしいな<br>おもしろいな<br>下 たのしいな<br>おもしろいな<br>図画工作3・4<br>上 ためしたよ<br>見つけたよ<br>下 ためしたよ<br>見つけたよ<br>図画工作5・6<br>上 見つめて広げて<br>下 見つめて広げて |

家庭

| 発行者番号・略称<br>教科書名     | 発行者番号・略称<br>教科書名          |
|----------------------|---------------------------|
| 2 東書<br>新しい家庭<br>5・6 | 9 開隆堂<br>わたしたちの家庭科<br>5・6 |

体育 保健

| 発行者番号・略称<br>教科書名                        | 発行者番号・略称<br>教科書名                           | 発行者番号・略称<br>教科書名                                 | 発行者番号・略称<br>教科書名                        |
|---|--|--|---|
| 2 東書<br>新しいほけん3・4<br>新しい保健 5・6          | 4 大日本<br>たのしいほけん<br>3・4年<br>たのしい保健<br>5・6年 | 207 文教社<br>わたしたちのほけん<br>3・4年<br>わたしたちの保健<br>5・6年 | 208 光文<br>小学ほけん<br>3・4年<br>小学保健<br>5・6年 |
| 発行者番号・略称<br>教科書名                        |  |  |   |
| 224 学研<br>みんなのほけん<br>3・4年<br>みんなの保健5・6年 |  |  |   |

外国語 英語

| 発行者番号・略称<br>教科書名                                    | 発行者番号・略称<br>教科書名         | 発行者番号・略称<br>教科書名                 | 発行者番号・略称<br>教科書名    |
|---|--------------------------|----------------------------------|---------------------|
| 2 東書<br>NEW HORIZON<br>Elementary<br>English Course | 9 開隆堂<br>Junior Sunshine | 11 学図<br>JUNIOR TOTAL<br>ENGLISH | 15 三省堂<br>CROWN Jr. |
| 発行者番号・略称<br>教科書名                                    | 発行者番号・略称<br>教科書名         | 発行者番号・略称<br>教科書名                 |                     |
| 17 教出<br>ONE WORLD Smiles                           | 38 光村<br>Here We Go!     | 61 啓林館<br>Blue Sky elementary    |                     |

道徳

| 発行者番号・略称<br>教科書名       | 発行者番号・略称<br>教科書名           | 発行者番号・略称<br>教科書名          | 発行者番号・略称<br>教科書名  |
|------------------------|----------------------------|---------------------------|---|
| 2 東書<br>新訂 新しい道徳       | 11 学図<br>かがやけ みらい<br>小学校道徳 | 17 教出<br>小学道徳<br>はばたこう明日へ | 38 光村<br>道徳<br>きみがいちばん<br>ひかるとき                         |
| 発行者番号・略称<br>教科書名       | 発行者番号・略称<br>教科書名           | 発行者番号・略称<br>教科書名          | 発行者番号・略称<br>教科書名  |
| 116 日文<br>小学道徳<br>生きる力 | 208 光文<br>小学道徳<br>ゆたかな心    | 224 学研<br>新・みんなの道徳        | 232 廣あかつき<br>みんなで考え話し合う<br>小学生の道徳<br>自分を見つめ考える<br>道徳ノート |





# 国語

種目名【国語】

| 発行者番号・略称<br>教科書名・記号・番号  | 学<br>年  | 主  な  特  徴   |
|---|---|--|
| <p style="text-align: center;">2 東書</p> <p style="text-align: center;">新しい国語</p> <p>101 102<br/>201 202<br/>301 302<br/>401 402<br/>501<br/>601</p> | <p style="text-align: center;">1</p> <p style="text-align: center;">2</p> <p style="text-align: center;">3</p> <p style="text-align: center;">4</p> <p style="text-align: center;">5</p> <p style="text-align: center;">6</p> | <p>1 内容の構成や配列について</p> <p>(1) 単元のはじめに、「言葉の力」として身に付けたい力が明示されており、目標を意識して学ぶことができるような構成になっている。</p> <p>(2) 児童のノートやカード、つぶやきや対話などが例示されており、モデルとして活用しながら主体的に学ぶことができるような構成になっている。</p> <p>2 学習活動や地域への適合性について</p> <p>(1) 同じテーマの文章を比較し、表現の工夫について考える活動を通して、書き手の目的や意図に応じた表現を学ぶことができるように工夫している。</p> <p>(2) 各種の今日的な課題や地域に関する話題を取り上げ、他教科と関連させながら、日常生活とのつながりを意識した学習ができるようにしている。</p> <p>(3) ふるさとの食や和の文化などを教材として取り上げ、言葉を通して我が国や郷土の伝統文化に触れることができるようにしている。</p> |
|   |   | <p>3 《総評》</p> <p>(1) 単元で身に付けたい「言葉の力」を明示し、「何ができるようになるか」「どうすればできるか」を意識して主体的に学習に取り組むことができるようにしている。</p> <p>(2) 1単元1領域を基本とし、ポイントを絞って効果的に学習を積み上げることができるようにしている。</p>  |

種目名【 国語 】

| 発行者番号・略称<br>教科書名・記号・番号   | 学<br>年  | 主  な  特  徴  |
|--|---|---|
| <p>1 1 学図</p> <p>みんなと学ぶ<br/>小学校国語</p> <p>1 0 3 1 0 4<br/>2 0 3 2 0 4<br/>3 0 3 3 0 4<br/>4 0 3 4 0 4<br/>5 0 3 5 0 4<br/>6 0 3 6 0 4</p> | <p>1</p> <p>2</p> <p>3</p> <p>4</p> <p>5</p> <p>6</p> | <p>1 内容の構成や配列について</p> <p>(1) 同じ題材について書かれた複数の文章を配置し、それぞれの文章の特徴から表現の工夫や筆者の考え方を読み比べ、自分の考えを深めることができるようにしている。</p> <p>(2) つきたい力や言語活動を焦点化したレッスン教材などを2年生以上に設定し、身につける言語技能を意識しながら学習を進め、他の教科等や単元につなぐことができるようにしている。</p> <p>2 学習活動や地域への適合性について</p> <p>(1) 児童と児童、児童と教師の学習活動や対話の場面を例示することで、学び方を具体的にイメージできるようにするとともに、対話を通して考えを深めることができるようにしている。</p> <p>(2) 防災、情報化や国際理解などに関する教材を取り上げ、自らの生活を見つめたり、課題を解決していく力を高めたりすることをねらっている。</p> |
|  |   | <p>3 《総評》</p> <p>(1) 「みんなと学ぶ」をタイトルとし、協働的に取り組む活動を数多く取りあげ、人と人とのかかわりを題材にした書く活動やコミュニケーションスキルを大切に話す・聞く活動を充実させている。</p> <p>(2) つきたい力の焦点化を図るとともに、めあてに迫るための中核となる活動にマークをつけて明示し、特に力を入れる学習活動をしっかりと意識して学ぶことができるようにしている。</p>  |

## 種目名【国語】

| 発行者番号・略称<br>教科書名・記号・番号   | 学<br>年  | 主  な  特  徴  |
|--|---|---|
| <p>17 教出</p> <p>ひろがる言葉<br/>小学国語</p> <p>105 106<br/>205 206<br/>305 306<br/>405 406<br/>505 506<br/>605 606</p> | <p>1</p> <p>2</p> <p>3</p> <p>4</p> <p>5</p> <p>6</p> | <p>1 内容の構成や配列について</p> <p>(1) 全体の単元数をおさえる一方で、「読むこと」「書くこと」「話すこと・聞くこと」の領域を融合させた単元を設定し、学んだことを多様な場面で活用することをねらっている。</p> <p>(2) 「てびき」として、「たしかめよう・考えよう・深めよう・広げよう」という学習過程を上段に、下段に解決を助ける例やモデルを示し、主体的に学習に取り組むことができるようにしている。</p> <p>(3) 鮮明な写真や内容に適したグラフなどの資料を用いた教材が適度に取り上げられており、文章と資料の両面から内容を読み取りやすい。</p> <p>2 学習活動や地域への適合性について</p> <p>(1) ポスターや読書紹介カードなどの言語活動による作品例が、児童が書いた文字で示されており、学習意欲をかきたてる。</p> <p>(2) メモを生かしたまとめ方、インタビュー、調べ学習など、国語で学んだことを他教科の学習にも生かすことができるようにしている。</p> <p>(3) 巻末ページやてびきでの図書紹介では、紹介文が充実しているので、本の魅力が伝わりやすく、児童の読書の幅の広がりを期待することができる。</p> |
|  |   | <p>3 《総評》</p> <p>(1) 他教科との関連を図るとともに、日常生活につながる国語の学習ができるように工夫されている。</p> <p>(2) 主体的な学習ができるように、学習方法や課題解決のための手助けとなる資料や方法が効果的に示されている。</p>   |

様式1

令和2年度使用小学校教科用図書選定資料

種目名【 国語 】

| 発行者番号・略称<br>教科書名・記号・番号  | 学<br>年  | 主  な  特  徴   |
|---|---|--|
| <p>38 光村</p> <p>小学校国語</p> <p>107 108</p> <p>207 208</p> <p>307 308</p> <p>407 408</p> <p>507</p> <p>607</p> | <p>1</p> <p>2</p> <p>3</p> <p>4</p> <p>5</p> <p>6</p> | <p>1 内容の構成や配列について</p> <p>(1) 冒頭の「国語の学びを見わたそう」に教材、1年間の学習等が示されており、どんなことを学ぶのかを見通したり何を学んだかを確認したりするのに有効である。</p> <p>(2) 「学習（手引き）」のページは上下二段組みに構造化してある。上段で課題を設定し、下段は上段の課題解決の視点や言語活動の型を示しているの<br/>で、学習への取り組み方が明確である。</p> <p>(3) 2学年以上の説明文教材では、1単元に2つの教材を取り上げ、プレ教材で練習をした後、難易度が高い教材に進む構成になっており、知識や技能を確実に積み上げることができる。</p> <p>2 学習活動や地域への適合性について</p> <p>(1) 振り返りの観点を示すことで、ねらいに沿って自己評価したり、学んだことをこれからの学習や日常生活に活用したりすることができる。</p> <p>(2) 2学年以上では、年間4回、季節を感じさせる言葉や詩等を写真とともに掲載している。日本の四季の美しさを感じながら言葉の豊かさに気づくことができるように工夫している。</p> <p>(3) 他教科との関連が図られるような話題・題材が設定されている。また、日常の生活場面等を題材としており、児童が必然性をもって学習に臨めるように工夫している。</p> <p>3 《総評》</p> <p>(1) 冒頭や単元の扉、手引きを生かすことで、見通しをもって主体的に学習に臨むことができる。</p> <p>(2) 児童の好奇心をかきたてる同世代が登場する物語、現代社会や伝統文化に関する題材等が6年間を見通して配置されている。</p> <p>(3) 国語で学んだことを、自分で整理したり、考えたり、発信したりする活動が設定されており、言葉を通して「学ぶことの楽しさ」を実感できる。</p> |



# 書 写



種目名【書写】

| 発行者番号・略称<br>教科書名・記号・番号   | 学<br>年  | 主  な  特  徴   |
|--|---|--|
| <p>2 東書</p> <p>新しい書写</p> <p>書写</p> <p>101</p> <p>201</p> <p>301</p> <p>401</p> <p>501</p> <p>601</p> | <p>1</p> <p>2</p> <p>3</p> <p>4</p> <p>5</p> <p>6</p> | <p>1 内容の構成や配列について</p> <p>(1) 1単元に1つの重点学習事項を「書写のかぎ」として配置し、単元のねらいを焦点化しながら、文字を正しく整えて書くために必要な知識・技能の確実な定着を図っている。</p> <p>(2) 「見つけよう」「確かめよう」「生かそう」「ふり返って話そう」という学習過程を明確に示し、児童が見通しをもって主体的・対話的に学習できるように工夫している。</p> <p>(3) 「生活に広げよう」などのコーナーで、活用場面や活用法を具体的に示し、学習を他教科や日常生活に生かすことを重視した構成になっている。</p> <p>2 学習活動や地域への適合性について</p> <p>(1) 大きな紙面を生かし、穂先の動きなどの資料を効果的に掲載し、基礎基本を視覚的にとらえやすいようにしたり、書き込み欄を充実させ、学習ノートとして活用できるよう工夫したりしている。</p> <p>(2) 1、2学年では、硬筆での適切な書字動作を身に付けることを目的として、巻末に水書用紙を付し、筆圧の変化に対応した手指の動きを実感することができるように工夫している。</p> <p>(3) 俳句や古文などをなぞり書きする活動を取り入れたり、文字文化に関する内容をコラムとして掲載したりすることで、我が国の伝統的な言語文化に対する関心を高める工夫をしている。</p> <p>3 《総評》</p> <p>(1) 巻頭に当該学年で身に付けさせたい知識・技能や前学年の学習内容を掲載することで、学びのつながりを意識しながら、年間の学習を見通して主体的に学ぶことができるようにしている。</p> <p>(2) 学年のまとめとして、個のめあてに沿って、文字や筆記具を選んで書く活動を設定し、文字の変化や成長を実感できるようにしている。</p> <p>(3) 書き込み欄を左右両側や上下に配置し、利き手にかかわらず教材文字が見えやすい工夫をしたり、紙面構成上、色の種類を制限したりするなど、特別支援教育への配慮がなされている。</p> |

種目名【 書写 】

| 発行者番号・略称<br>教科書名・記号・番号   | 学<br>年 | 主  な  特  徴  |
|--|--------|---|
| <p>1 1 学図</p> <p>みんなと学ぶ小学校書写</p> <p>書写</p> <p>1 0 2</p> <p>2 0 2</p> <p>3 0 2</p> <p>4 0 2</p> <p>5 0 2</p> <p>6 0 2</p> | 1      | <p>1 内容の構成や配列について</p>   |
|  | 2      | <p>(1)「確かめて書こう」で、児童の作品例や試し書きをもとに具体的なめあてをもたせている。それを受けて、個々の課題を解決していくという主体的な取り組みができる展開としている。</p>   |
|  | 3      | <p>(2) 各学年の初めに前学年で学習したことの確かめを、最後には、学年のまとめを設け、前後の学年とのつながりを意識できるようにしている。</p>  |
|  | 4      | <p>(3) 技能の高まりだけでなく「書写の資料館」として、書写や文字文化に関わる様々な情報が掲載されており、児童の関心・意欲を高めるような工夫が見られる。</p>  |
|  | 5      |   |
|  | 6      |   |
|  |        | <p>2 学習活動や地域への適合性について</p> <p>(1) 教科書に直接書き込む欄を充実させ実際に書く機会を増やし、「書いて学ぶ」という学習活動を大切にしている。</p> <p>(2) 伝統的な表現や古典を取り上げたり、各地の石碑や看板など、文字にかかわる写真を掲載したりして、文字文化への関心を高める工夫をしている。</p> <p>(3) 試し書きとまとめ書きを比較して自己の高まりを確認したり、「ふりかえろう」では、身に付けた力を生かして名前や好きな言葉を書いたりし、美しく整った文字が書けるようになる喜びや楽しさを実感できるようにしている。</p> <p>3 《総評》</p> <p>(1) 整った読みやすい文字を書く技能の獲得とともに、文字に対する興味・関心を高め、伝統や文化に対する理解を深めることに力を入れている。</p> <p>(2) キャラクターの吹き出しにより、課題や学習の要点を示すなどして、思考力や表現力を働かせることができるようにしている。</p> |

種目名【 書写 】

| 発行者番号・略称<br>教科書名・記号・番号   | 学<br>年  | 主  な  特  徴   |
|--|---|--|
| <p>17 教出</p> <p>小学書写</p> <p>書写</p> <p>103</p> <p>203</p> <p>303</p> <p>403</p> <p>503</p> <p>603</p> | <p>1</p> <p>2</p> <p>3</p> <p>4</p> <p>5</p> <p>6</p> | <p>1 内容の構成や配列について</p> <p>(1) 巻頭の「学習の進め方」では、写真や図版を通じて、児童が主体的に課題解決していく方法が具体的に示されている。</p> <p>(2) 「書いて伝え合おう」のコーナーでは、発展学習として、書いたものを通して交流する活動が取り入れられており、相手意識をもち、伝え合う楽しさを実感できる内容構成となっている。</p> <p>2 学習活動や地域への適合性について</p> <p>(1) 運筆を「とん、すうっ、ぴたっ」の共通した音声で表す、イラストで筆の動きを表す、朱墨と薄墨の図版で穂先の通り道を明快に示すなど、リズムを体感したり、視覚的にとらえたりできるような工夫がなされている。</p> <p>(2) 文字を見るとき viewpoint、他の文字への応用を図る手立て、友だちと伝え合う活動のための語彙などの学習材が豊富であり、文字の書き方や字形の整え方など書写指導の基礎基本が身に付くように工夫されている。</p> |
|  |   | <p>3 《総評》</p> <p>(1) 学び方が分かり、自ら学びたくなるように、教材が工夫されている。</p> <p>(2) 学習の始めと終わりに硬筆による「ためし書き」と「まとめ書き」があり、二つを比べることで自分の成長を実感できるようにしている。</p>   |

種目名【書写】

| 発行者番号・略称<br>教科書名・記号・番号  | 学<br>年  | 主  な  特  徴  |
|---|---|---|
| <p>3 8 光村</p> <p>書写</p> <p>1 0 4</p> <p>2 0 4</p> <p>3 0 4</p> <p>4 0 4</p> <p>5 0 4</p> <p>6 0 4</p> | <p>1</p> <p>2</p> <p>3</p> <p>4</p> <p>5</p> <p>6</p> | <p>1 内容の構成や配列について</p> <p>(1) 3年生以上の教材ごとに、「学習の進め方」が明示してあり、児童が見通しを持つことで主体的に学習に取り組むことができる。</p> <p>(2) 左ページに手本、右ページにめあてや学習の進め方、ふりかえりのように、コンパクトな紙面構成になっているので、児童が何をどう学ぶのかをイメージしやすい。</p> <p>2 学習活動や地域への適合性について</p> <p>(1) 運筆の方向を児童に分かりやすく示す工夫が多くあり、体感的に筆使いへの理解を深めることができる。</p> <p>(2) 姿勢や筆記用具の持ち方が学習習慣として定着するよう、「しょしゃ体操」を取り入れたり、「あしはぺったん」のような合言葉を使って示したりするなど、児童が書く楽しさを感じるよう工夫している。</p> <p>3 《総評》</p> <p>(1) 他教科と関連させた書く活動が配置されているため、書写の学習で付けた力を日常生活でも生かすことができる。</p> <p>(2) カラーユニバーサルデザインを考慮しており、すべての児童が明確に識別できる色の組み合わせになっている。</p> |

種目名【書写】

| 発行者番号・略称<br>教科書名・記号・番号   | 学<br>年  | 主  な  特  徴   |
|--|---|--|
| <p>116  日文</p> <p>小学書写</p> <p>書写</p> <p>105</p> <p>205</p> <p>305</p> <p>405</p> <p>505</p> <p>605</p> | <p>1</p> <p>2</p> <p>3</p> <p>4</p> <p>5</p> <p>6</p> | <p>1 内容の構成や配列について</p> <p>(1) 学習の進め方として「考える」「確かめる」「いかす」の3つのステップを示し、児童が見通しをもって主体的に学習に取り組めるようにしている。</p> <p>(2) 「チャレンジ」、「国語の広場」、「生活と書写」のコーナーを配置することで、書写で身に付けた力を様々な場面で活用できるようにしている。</p> <p>(3) 5、6年生では、自分で題材を選び取り組むことができるような発展学習を最終単元として設定し、児童がより積極的に書写の学習に取り組めるようにしている。</p> <p>2 学習活動や地域への適合性について</p> <p>(1) 四季折々の変化や日本語の美しさ、日本の伝統に触れることができる内容を取り上げており、書写の学びを通して、季節の変化を感じ、日本文化を尊重する態度を養えるようにしている。</p> <p>(2) 1・2年生には、それぞれに水書シートが付いていることで、繰り返し何度でもシートを活用した学習活動ができ、また、学年間でシートを持ち上がることなく使えるようにしている。</p> <p>3 《総評》</p> <p>(1) 何を、どのように学べばよいのかを具体的に示すことで、児童が書くことに主体的に取り組めるようにしている。</p> <p>(2) 手紙や俳句、ポスター等の内容を取り上げることで、書写で学んだことを日常生活に広げたり、生かしたりしていこうとする態度を育てることができる。</p> |

# 社 会

種目名【 社 会 】

| 発行者番号・略称<br>教科書名・記号・番号  | 学<br>年  | 主  な  特  徴   |
|---|---|--|
| <p style="text-align: center;">2 東書</p> <p style="text-align: center;">新しい社会</p> <p style="text-align: center;">社会</p> <p>301 401<br/>501 502<br/>601 602</p> | <p style="text-align: center;">3</p> <p style="text-align: center;">4</p> <p style="text-align: center;">5</p> <p style="text-align: center;">6</p> | <p>1 内容の構成や配列について</p> <p>(1) キャラクターを使って社会的な見方・考え方に<br/>関わる学習活動（空間・時間など）が適宜例示さ<br/>れており、児童がどの視点を働かせて課題解決学<br/>習に取り組むかを明確にしている。</p> <p>(2) 単元ごとに「つかむ→調べる→まとめる→いか<br/>す」という「学習の進め方」が構造的に示されて<br/>いることにより、児童が一連の問題解決の過程を<br/>通して、学ぶ力を高めることができるようになって<br/>いる。</p> <p>(3) まとめの形式が多様に示されており、様々な言<br/>語活動を通して、学んできたことを再構成し、思<br/>考力・判断力・表現力を育成することができるよ<br/>うになっている。</p> <p>2 学習活動や地域への適合性について</p> <p>(1) 米づくりでは「庄内平野」、震災復興では「東日<br/>本大震災」など、身近な地域や事例を取り上げて<br/>おり、児童が地域の未来を自分ごととして考える<br/>ことができるようになっている。</p> <p>(2) 見開きの全面を使った写真やイラストの使い方<br/>が工夫されており、児童がイメージをつかんだり<br/>比較をしたりすることができるようになっている。</p> <p>(3) 「いかす」では、児童の学びとくらしを結び付け<br/>る活動が示されており、児童が社会への参画意識<br/>を高めることができるようになっている。</p> <p>3 《総評》</p> <p>(1) 単元全体の学習の進め方や、各単位時間の活動<br/>内容が明確になっているため、児童一人一人が課<br/>題意識や見通しをもって探究を進めていくことが<br/>できるようになっている。</p> <p>(2) 学習を通して身に付けた社会的な見方・考え方<br/>を働かせ、身の回りの社会事象から問題を発見し<br/>ようとする意欲を高められるようになっている。</p> |

様式1

令和2年度使用小学校教科用図書選定資料

種目名【 社 会 】

| 発行者番号・略称<br>教科書名・記号・番号   | 学<br>年                              | 主  な  特  徴  |
|--|-------------------------------------|---|
| <p>17 教出</p> <p>小学社会</p> <p>社会</p> <p>303</p> <p>403</p> <p>503</p> <p>603</p> | <p>3</p> <p>4</p> <p>5</p> <p>6</p> | <p>1 内容の構成や配列について</p> <p>(1)「学びのてびき」で、社会科の基礎的・基本的な技能を学習の流れに即して習得できるようになっている。</p> <p>(2)巻頭に「つかむ→調べる→まとめる→つなげる」という「社会科の学習の進め方」を示すことにより、児童が見通しをもって学習できるようになっている。</p> <p>(3)「まとめる」では、キーワードや図を活用することで、学んできたことを整理できるようになっている。</p> <p>2 学習活動や地域への適合性について</p> <p>(1)折り込み・見開きのワイドな年表や豊富な写真、絵画資料によって、児童の社会事象への興味・関心を高められるようになっている。</p> <p>(2)「ひろげる」では、いろいろな地域の文化や生活に触れたり比べたりすることで、視野を広げ理解を深められるようになっている。</p> <p>3 《総評》</p> <p>(1)各単位時間の学習課題と次につながる問いが提示されているため、児童が主体的に学習することができるようになっている。</p> <p>(2)現在の社会的事象の課題に着目し、自分なりに選択・判断する活動が提示されているため、児童の思考が深められるようになっている。</p> |



種目名【 社 会 】

| 発行者番号・略称<br>教科書名・記号・番号   | 学<br>年                              | 主 な 特 徴  |
|--|-------------------------------------|--|
| <p>1 1 6 日 文</p> <p>小学社会</p> <p>社会</p> <p>3 0 4</p> <p>4 0 4</p> <p>5 0 4</p> <p>6 0 4</p> | <p>3</p> <p>4</p> <p>5</p> <p>6</p> | <p>1 内容の構成や配列について</p> <p>(1) 「見方・考え方コーナー」では、空間・時間・関係の3つの視点が示されており、児童が社会的事象を見たり考えたりするときの手がかりになるようにしている。</p> <p>(2) キャラクターの会話によって、素朴な児童の疑問や問題が導き出され、興味・関心をもとに学習課題が設定できるようになっている。</p> <p>(3) 「キーワードコーナー」での説明により、重要語句が強調されており、基礎的・基本的な知識の習得ができるようになっている。</p> <p>2 学習活動や地域への適合性について</p> <p>(1) 「米作りのさかんな地域」では庄内平野やつや姫を、「これからの食料生産」の単元末では鶴岡市の食文化を取り上げており、郷土のよさに気付き、児童が意欲をもって学習することができるようになっている。</p> <p>(2) 単元末の「わたしたちの学びを生かそう」に発展的な教材が掲載されており、個々の興味・関心に応じてさらに追究を進めることができるようになっている。</p> <p>3 《総評》</p> <p>(1) 課題を追究する活動の中で、自分の考えをまとめ、友達と話し合う対話的な活動により、多面的・多角的に社会的事象を捉えることができるようになっている。</p> |

# 地 図

様式1

令和2年度使用小学校教科用図書選定資料

種目名【 地 図 】

| 発行者番号・略称<br>教科書名・記号・番号   | 学<br>年   | 主 な 特 徴   |
|--|--|---|
| <p style="text-align: center;">2 東書</p> <p style="text-align: center;">新しい地図帳</p> <p style="text-align: center;">地図</p> <p style="text-align: center;">301</p> | <p style="text-align: center;">3</p> <p style="text-align: center;"> </p> <p style="text-align: center;">6</p> | <p>1 内容の構成や配列について</p> <p>(1) 巻頭の「ワールドマップ」に、世界の国々や日本の都道府県を表すイラストが載せてあり、初めて地図帳を使う3年生の児童にとって、興味・関心を高めることのできる内容となっている。</p> <p>(2) 「日本の自然災害」のページに、過去の地震・台風・土砂災害等の自然災害と発生場所が、わかりやすく表現されている。ハザードマップも紹介されており、「自分が住む地域はどうなっているのか」という問題意識を高めることができるようになっている。</p> <p>2 学習活動や地域への適合性について</p> <p>(1) 日本の歴史年表に合わせ、世界情勢を表す地図が記載されており、児童が歴史学習を行う際に、当時の時代背景を把握しやすいように配慮されている。</p> <p>(2) 学習を支援するためのQRコードが掲載されており、必要に応じて追加資料を入手できるようになっている。</p> <p>(3) 主な山・川・湖・島・建物等が、日本と世界各国とを比較する形で掲載されており、日本の地理的な特徴を把握できるようになっている。</p> <p>3 《総評》</p> <p>(1) 日本と世界とのつながりを地理的・歴史的に意識しながら、学習に向かうことができるように配慮されている。</p> <p>(2) 地球儀や地球全図の使い方、見方が丁寧に示されており、様々な地理的資料への興味・関心を高めることができるようになっている。</p> |

種目名【 地 図 】

| 発行者番号・略称<br>教科書名・記号・番号   | 学<br>年               | 主 な 特 徴  |
|--|----------------------|--|
| <p>4 6 帝国</p> <p>楽しく学ぶ<br/>小学生の地図帳<br/>3・4・5・6年</p> <p>地図</p> <p>3 0 2</p> | <p>3<br/> <br/>6</p> | <p>1 内容の構成や配列について</p> <p>(1) 3年生から始まる地図学習のために、巻頭から「地図のやくそく」「地図帳の使い方」などの情報が、わかりやすく丁寧に図解されており、基礎的・基本的な技能を身に付けることができるようになっている。</p> <p>(2) 地震・台風・豪雨等の過去の自然災害と発生場所が、地図上に示されている。また、災害への備えや防災マップの作成手順を紹介するなど、4年生の学習内容との関連をもたせるように配慮している。</p> <p>(3) 「地図マスターへの道」では多様な視点から地図を活用する活動が例示されており、基礎的な技能を身に付けながら、社会的な見方・考え方を高めることができるようになっている。</p> <p>2 学習活動や地域への適合性について</p> <p>(1) 図や写真が工夫されており、日本の領海・領空等の概念がつかみやすく、我が国の固有の領土への意識を高めることができるようになっている。</p> <p>(2) QR コードが掲載されており、必要に応じて動画や写真など多彩な情報を入手できるため、学習を深められるようになっている。</p> <p>(3) 農業・工業生産額の内訳が詳しく示されているなど、統計資料の内容が充実し、山形県をはじめ各都道府県の特徴がつかみやすくなっている。</p> <p>3 《総評》</p> <p>(1) 地図の活用例が丁寧に示されており、地図の基礎的な見方を主体的に身に付けながら、学ぶ意欲を高めることができるようになっている。</p> <p>(2) 色づかいや地名の表記が工夫され、各地方の特徴やポイントが読み取りやすい「広く見わたす地図」と、より詳細な数種類の地図があり、学年や使用目的によって使い分けることができるようになっている。</p> |



# 算 数

様式1

令和2年度使用小学校教科用図書選定資料

種目名【 算数 】

| 発行者番号・略称<br>教科書名・記号・番号   | 学年 | 主 な 特 徴  |
|--|----|--|
| <p>2 東書</p> <p>新しい算数</p> <p>101 102</p> <p>201 202</p> <p>301 302</p> <p>401 402</p> <p>501 502</p> <p>601</p> | 1  | <p>1 内容の構成や配列について</p> <p>(1) 問題解決型の構成展開となっている。単元の導入で日常生活の場面や既習事項を取り上げ、そこから課題を見つけ、個人差に応じて補充、発展、まとめができるように構成されている。</p>   |
|  | 2  | <p>(2) 数学的活動を具体的に提示し、教材に即した思考、表現の過程を丁寧に扱い、学習の流れが明確に分かるように構成されている。</p>  |
|  | 3  | <p>(3) 単元末の「いかしてみよう」で、学びを日常生活の中で活用させ、「たしかめよう」で理解の確認、技能の定着を図っている。さらに、「つないでいこう算数の目」で成長した数学的な見方・考え方を振り返る構成になっている。</p>   |
|  | 4  | <p>2 学習活動や地域への適合性について</p> <p>(1) 単元の導入で、学習過程とノートセットを提示し、問題解決の過程でポイントとなる数学的な見方・考え方を価値づけることを丁寧に取り上げている。</p>  |
|  | 5  | <p>(2) 幼保小の円滑な接続を考え、1年①をA4版化し、実際に教科書の上にブロックを置いたり、書き込めたりできるように工夫している。</p>   |
|  | 6  | <p>(3) データの活用領域では、興味をもって児童が解決したくなる題材を設定し、目的に応じてデータを収集し、解決の過程や結果を多面的に捉え考察する力を高められるように工夫されている。</p>   |
|  |    | <p>3 《総評》</p> <p>(1) 数学的な見方・考え方の可視化を図り、既習事項とつなげたりまとめ直したりすることを通して、学習がさらに発展するように配慮されている。</p> <p>(2) 低学年から数学的な見方・考え方を大切にしたノートの活用を示したり、学習の振り返りを例示したりしてさまざまな側面から学びを振り返り、学びの広がりや深まりを実感させるように構成されている。</p> <p>(3) 幼保小や中学校との円滑な接続を考慮し、紙面の大型化（1年）や「算数のしあげ」（6年）を新設している。</p> |

種目名【 算数 】

| 発行者番号・略称<br>教科書名・記号・番号  | 学<br>年  | 主  な  特  徴  |
|---|---|---|
| <p>4 大日本<br/><br/>たのしい算数<br/><br/>算数<br/><br/>103<br/>203<br/>303<br/>403<br/>503<br/>603</p> | <p>1<br/><br/>2<br/><br/>3<br/><br/>4<br/><br/>5<br/><br/>6</p> | <p>1 内容の構成や配列について<br/>                     (1) 各単元に「じっくり深く学び合おう」という時間を設定し、問題解決学習の流れをイラストを用いイメージしやすいよう構成している。<br/>                     (2) 学習で獲得した数学的な見方・考え方を、ひらめきアイテムとして巻末に蓄積し、以降の学習でも活用できるよう工夫している。</p> <p>2 学習活動や地域への適合性について<br/>                     (1) 3～6年に山形県に関係した資料を掲載し、興味関心が高まるものになっている。<br/>                     (2) 学年1冊の合本で、ふり返りや学び直しがしやすく、学習全体の見通しをもって学習が展開できるようにしている。</p> |
|   |   | <p>3 《総評》<br/>                     (1) 学習を生活に生かす内容、算数の面白い問題や話など、様々な題材を豊富に用意し、児童の学びに向かう力を高めるよう工夫している。<br/>                     (2) 適用・補充問題の量を十分に確保するとともに、児童の習熟度に応じて一部の問題だけ扱うなどの柔軟な使い方ができるようになっている。</p>   |



種目名【算数】

| 発行者番号・略称<br>教科書名・記号・番号   | 学<br>年  | 主  な  特  徴  |
|--|---|---|
| <p>11 学 図</p> <p>みんなと学ぶ<br/>小学校算数</p> <p>104 105<br/>204 205<br/>304 305<br/>404 405<br/>504 505<br/>604 605</p> | <p>1</p> <p>2</p> <p>3</p> <p>4</p> <p>5</p> <p>6</p> | <p>1 内容の構成や配列について</p> <p>(1) 児童のつまずきに配慮して5年「割合」を2つに分けたり、4年「倍の計算」を特設単元として重点的に扱ったりして、単元配列を工夫している。</p> <p>(2) テープ図や線分図等、図を用いて思考する方法に系統性を持たせ、児童が課題解決する力を段階的に伸ばせるように工夫している。</p> <p>(3) 3つの学びの力「思考力・判断力・表現力」を、思考力なら「同じように考える力、きまりを見つける力、理由をいう力」と更に3つに分け、児童がそれぞれの力を意識して学習することができるように配慮されている。</p> <p>2 学習活動や地域への適合性について</p> <p>(1) 「深めよう」(生活にいかす)で、身の回りで算数が使える課題を取り上げ、児童が学んだ力を活用することができるように工夫している。</p> <p>(2) AB版の横幅が広い教科書で、児童がスムーズに教科書上で作業したり、書き込んだりすることができるように配慮している。</p> <p>3 《総評》</p> <p>(1) 日常生活や算数の学習の中から問題を発見する場面を各単元の導入に設定し、児童が主体的に課題解決に取り組むことができるように工夫している。</p> <p>(2) 数学的な見方・考え方を9つに分類して示し、児童が身に付いた力を確認しながら学習を進めることができるように工夫している。</p> |

種目名【 算数 】

| 発行者番号・略称<br>教科書名・記号・番号   | 学<br>年  | 主  な  特  徴  |
|--|---|---|
| <p>17 教 出</p> <p>小学算数</p> <p>算 数</p> <p>106</p> <p>206 207</p> <p>306 307</p> <p>406 407</p> <p>506</p> <p>606</p> | <p>1</p> <p>2</p> <p>3</p> <p>4</p> <p>5</p> <p>6</p> | <p>1 内容の構成や配列について</p> <p>(1) 単元の導入では、身近な題材や既習事項から算数の問題を発見し、主体的に解決に向けて取り組んでいけるよう工夫されている。</p> <p>(2) 単元末では、学習したことを日常場面に活用し、「何ができるようになったか」を実感できるような単元構成になっている。</p> <p>2 学習活動や地域への適合性について</p> <p>(1) 前学年までの既習の内容を巻末にまとめ、いつでも繰り返し参照しながら学ぶことができるようになっている。</p> <p>(2) 図を用いた活動を通して数の見方を豊かにできるよう工夫したり、割合やデータの活用の学習を充実させたりしている。</p> |
|  |   | <p>3 《総評》</p> <p>(1) 「はてな→なるほど→だったら」と疑問が連続していく授業の展開になっており、問題発見や解決の過程で考えが深まっていくような構成になっている。</p> <p>(2) 「各領域を貫く数学的な見方」や「数学的な考え方を引き出す言葉」が整理されており、学び合う際に参照し、使っていけるようになっている。</p>   |

種目名【 算数 】

| 発行者番号・略称<br>教科書名・記号・番号   | 学<br>年  | 主  な  特  徴   |
|--|---|--|
| <p>6 1 啓林館</p> <p>わくわく算数</p> <p>算数</p> <p>1 0 8</p> <p>2 0 8 2 0 9</p> <p>3 0 8 3 0 9</p> <p>4 0 8 4 0 9</p> <p>5 0 8</p> <p>6 0 8</p> | <p>1</p> <p>2</p> <p>3</p> <p>4</p> <p>5</p> <p>6</p> | <p>1 内容の構成や配列について</p> <p>(1) 学習のめばえ、めあて、まとめが明示され、学習内容が焦点化されている。さらに、まとめでは「たしかめよう・ふりかえろう・やってみよう」の3段階で、主体的に新たな学びに向かうことができるように構成されている。</p> <p>(2) 既習事項をもとに身近な生活課題を解決する単元を学期末に配置したり、6年末では様々な職業で扱っている算数の内容を紹介したりするなど、算数が生活や社会に生きる実感を持てるよう構成されている。</p> <p>(3) 5年では割合のつまずきの解消を目指して、各学期に割合に関する問題を配置し繰り返し習熟を図れるようにしている。さらに、統計データを活用して問題解決する過程が分かるような学習内容を学年ごとに配置している。</p> <p>2 学習活動や地域への適合性について</p> <p>(1) 1年の数の導入や、5年の図形の展開など各所に掲載されたQRコードからICT機器を使って豊富な動画や補助問題を提供できるようにしており、教科書紙面と動画の両面から学習活動に広がりを持つよう工夫している。</p> <p>(2) 図や表を使って問題を解決する過程を板書やノート例で具体的に明示し、データ活用の学習の目的や流れがより分かりやすいように工夫されている。</p> <p>3 《総評》</p> <p>(1) 日常の事象や既習事項とのつながりから単元を導入し、単元で何を学ぶか目的意識を持って主体的に学習を進められるようにしている。</p> <p>(2) データ収集や分析等の統計的なプロセスを意識した紙面構成で、統計を活用する学習に自然に取り組めるように工夫している。</p> <p>(3) 板書やノートで学びが見える授業構成や豊富なデジタルコンテンツの充実で視覚的に興味関心を高める工夫がある。</p> |

種目名【 算数 】

| 発行者番号・略称<br>教科書名・記号・番号   | 学<br>年  | 主  な  特  徴   |
|--|---|--|
| <p>116  日文</p> <p>小学算数</p> <p>110  111</p> <p>210  211</p> <p>310  311</p> <p>410  411</p> <p>510  511</p> <p>610  611</p> | <p>1</p> <p>2</p> <p>3</p> <p>4</p> <p>5</p> <p>6</p> | <p>1 内容の構成や配列について</p> <p>(1) 苦手やつまづきを克服するために、単元末などでまちがいやすい問題を取り上げ、何に気をつけるべきか見直しの視点を例示したり、類似問題を提示したりして学習内容を定着させる構成になっている。</p> <p>(2) 発達段階を考慮して、低学年では単元を分散的に構成し、高学年では学習効果を考えて、関連する内容をまとめた配列にしている。</p> <p>2 学習活動や地域への適合性について</p> <p>(1) 学び合いで多様な考え方に触れるために、順序や筋道に留意して話すこと、図や式を使って説明することなどをわかりやすく提示している。</p> <p>(2) 学び方を参照できるシートを設定し、学び方の4ステップ（どんな問題かな、考えよう、学び合おう、ふり返ろう）を意識して取り組めるように工夫している。</p> |
|  |   | <p>3 《総評》</p> <p>(1) 学習展開と学び方が見える紙面となっている。児童が何に着目し、どのように考えていけばよいのかが分かるように、みんなで学ぶ様子の写真等を例示することで、学習のイメージをもつことができる。</p> <p>(2) 「順序や筋道に気をつけて話す」や「図や式を使って説明する」等のポイントを示し、言語活動を充実させる構成になっている。</p>   |



# 理科

種目名【 理 科 】

| 発行者番号・略称<br>教科書名・記号・番号   | 学<br>年                              | 主 な 特 徴  |
|--|-------------------------------------|--|
| <p>2 東書</p> <p>新しい理科</p> <p>理科</p> <p>301</p> <p>401</p> <p>501</p> <p>601</p> | <p>3</p> <p>4</p> <p>5</p> <p>6</p> | <p>1 内容の構成や配列について</p> <p>(1) 「学びのライン」を表示し、導入部の写真や体験から問題を見出し、話し合い、観察・実験、まとめという一連の流れで問題を解決できるように工夫されている。</p> <p>(2) 単元中の「理科のミカタ」でその単元に必要な理科の見方・考え方を具体的に示しており、それに基づいて学習を進める中で、問題解決の力が育成されるように配慮されている。</p> <p>(3) 紙面が大きくなり、文字も大きく見やすい。また、写真にも迫力があり、資料も見やすくレイアウトされている。</p> <p>2 学習活動や地域への適合性について</p> <p>(1) 3・4年生では、導入が3ページ構成となっているなど、単元導入の体験や写真資料を大切にし、児童が自由に発想した気付きや思いから「問い」を持たせ、「主体的な学び」がスタートできるように工夫されている。</p> <p>(2) 学習中の対話の具体例が示されており、児童に、他者との関わりの中で問題を解決しようとする態度を育むことができる。また、教師にとっては、対話の方向性や授業計画の参考とすることができる。</p> <p>3 《総評》</p> <p>(1) 主体的・対話的に学ぶ態度を育むことができるよう、児童の持つ「問い」や思考の流れを大切にしながら問題解決の過程がわかるような工夫がなされている。</p> <p>(2) 5・6年生では、単元導入に「学ぶ前の私」、単元末に「学んだ後の私」を設定し、学習後の自分を振り返ることを通して、自分の成長を実感することができるように工夫されており、学ぶ意欲が更に高まることが期待できる。</p> |

種目名【理 科】

| 発行者番号・略称<br>教科書名・記号・番号  | 学<br>年 | 主  な  特  徴  |
|---|--------|---|
| 4 大日本<br><br>たのしい理科<br><br>理科<br><br>302<br>402<br>502<br>602 | 3      | 1 内容の構成や配列について<br>(1) 全ての単元で問題解決のステップを「見つけよう」「調べよう」「伝えよう」に色分けしてわかりやすく表記し、児童が学習を繰り返すことによって問題解決の能力が確実に身に付けられるように工夫されている。  |
|   | 4      |   |
|   | 5      | (2) 「りかのたまてばこ」では、学習内容を身近な生活と関連させ、「学んだことを生かそう」では、理科と生活との関わりを考えるなど、児童の探究心が高まるような配列になっている。   |
|   | 6      | (3) 各学年の単元配列において、実験が必要なために理科室を使用する単元が学年間でなるべく重複しないように配慮している。  |
|   |        | 2 学習活動や地域への適合性について<br>(1) 例えば、6年の「月と太陽」では、上弦の月と下弦の月を比較する場面を掲載することによって、児童が自ら問いを持ち、主体的に問題解決に向かうことができるように、導入の活動場面や写真資料が工夫されている。<br>(2) 予想を話し合う場面ではヒントを与える程度に留め、児童の自由な考えを制限しないように配慮している。<br>(3) 山形県の写真が多数掲載されており児童の興味・関心を高めることができる。さらに、本県の自然のよさを認識することで、郷土愛を育むことができる。 |
|   |        | 3 《総評》<br>(1) 本県の写真が多数掲載されていることで、児童の学ぶ意欲が高まるとともに、知識・技能、思考力・判断力・表現力が確実に身に付くよう、問題解決の流れが明確に示されている。<br>(2) 他教科や学年間、中学校の学習内容との関連が考慮されており、豊富な資料を活用することで、学びの深まりや広がりが期待できる。<br>(3) わかりやすいマークで表示することにより、理科と自然災害や環境保全、生命尊重などの関連に気づけるよう配慮されている。                              |



種目名【 理 科 】

| 発行者番号・略称<br>教科書名・記号・番号   | 学<br>年                              | 主 な 特 徴  |
|--|-------------------------------------|--|
| <p>1 1 学図</p> <p>みんなと学ぶ小学校理科</p> <p>理科</p> <p>3 0 3</p> <p>4 0 3</p> <p>5 0 3</p> <p>6 0 3</p> | <p>3</p> <p>4</p> <p>5</p> <p>6</p> | <p>1 内容の構成や配列について</p> <p>(1) 各学年の巻頭に、この学年で働かせる「見方・考え方」と、身につけさせたい「資質・能力」を明示し、児童や教師が1年間の見通しをもって主体的に学習に取り組めるように配慮している。</p> <p>(2) 自分の考えを相手に伝えたり整理したりする道具として、モデル図などを積極的に掲示し、思考力・判断力・表現力等を伸ばすことができるよう工夫されている。</p> <p>2 学習活動や地域への適合性について</p> <p>(1) 単元の導入では、科学者キャラクターの言葉と、その単元で特につけたい「資質・能力」を、3つにしぼって具体的な場面で示した「調べていこう！」により、学習の見通しがもてるように工夫されている。</p> <p>(2) 単元末の「まとめてみよう」と「できるようになった」によって、知識の定着を図るとともに、学習後の自分の成長を自覚させ、更に学ぶ意欲を高められるように工夫されている。</p> |
|  |                                     | <p>3 《総評》</p> <p>(1) 児童の多様な考えを尊重しながら児童同士で説明し合う活動を大切に扱い、科学的な見方や考え方を育むことができるよう工夫されている。</p> <p>(2) 学習内容に関連して、過去の偉人や科学者の伝記が積極的に掲載されており、児童の科学に対する関心が高まるとともに、理科を学ぶことの価値に気づき、科学の発展に寄与する態度を養うことが期待できる。</p>   |

種目名【理科】

| 発行者番号・略称<br>教科書名・記号・番号  | 学<br>年                              | 主  な  特  徴  |
|---|-------------------------------------|---|
| <p>17  教出</p> <p>未来をひらく小学理科</p> <p>理科</p> <p>304</p> <p>404</p> <p>504</p> <p>604</p> | <p>3</p> <p>4</p> <p>5</p> <p>6</p> | <p>1  内容の構成や配列について</p> <p>(1) 单元ごとに設定された主人公が、友達と関わり合いながら問題を解決していく姿が表現されており、児童が主体的に問題解決を進める際の参考になるように工夫されている。</p> <p>(2) 各学年の巻頭に「学習の進め方」と「ノートのとり方」を見開きで掲載することにより、児童が問題解決の流れに沿って思考を整理し、学びが定着できるように工夫されている。</p> <p>2  学習活動や地域への適合性について</p> <p>(1) 学年の最初に話し合いの仕方を学ぶことによって、全ての児童が対話的に学び合いながら学習が進められるように工夫されている。</p> <p>(2) 各学年で主に育成する理科の考え方について、先生の問いかけと子どもの考えで明確に表現し、それを参考に学習を進めることによって、対話的に学ぶ能力が身に付くよう工夫されている。</p> |
|   |                                     | <p>3 《総評》</p> <p>(1) 「見つけよう」「問題」「予想しよう」「計画しよう」「観察・実験」「結果から考えよう」「結論」という理科の学習過程が、「学習の進め方」としてわかりやすく示されており、学習を繰り返しながら問題解決の力を伸ばすことができるように工夫されている。</p> <p>(2) 様々な教科との関連が重視されており、教科横断的な学びの広まりが期待できる。</p>   |

種目名【 理 科 】

| 発行者番号・略称<br>教科書名・記号・番号   | 学<br>年                              | 主  な  特  徴   |
|--|-------------------------------------|--|
| <p>6 1 啓林館</p> <p>わくわく理科</p> <p>理科</p> <p>3 0 5</p> <p>4 0 5</p> <p>5 0 5</p> <p>6 0 5</p> | <p>3</p> <p>4</p> <p>5</p> <p>6</p> | <p>1 内容の構成や配列について</p> <p>(1) 問題解決のステップをフラッグで示し、矢印のラインでつなぐと共に、「問題」と「まとめ」のみフラッグの色を変えて表示することによって、児童も教師も問題解決の流れが一目でわかるように工夫されている。</p> <p>(2) 「理科の広場」では、日常に関連する話題を数多く扱い、「つなげよう」では、理科につながる仕事を紹介するなど、学習したことが生活に活用されていることを実感できるように配慮されている。</p> <p>2 学習活動や地域への適合性について</p> <p>(1) 単元の導入でダイナミックな写真や学習内容への関心を高めるイラストを掲載し、児童が主体的に見通しをもちながら、観察・実験に取り組み、学習をまとめられるように工夫されている。</p> <p>(2) 巻末の「フムロウ博士の資料室」には豊富な資料が掲載されており、記録カードやノートの書き方などを参考にしながら学習に取り組むことによって、理科に必要な技能が身に付くように配慮している。</p> <p>(3) 単元末に「まとめノート」を掲載し、児童が学習をふり返り、ノートなどにまとめる際の参考にできるように配慮している。</p> <p>3 《総評》</p> <p>(1) 児童の理科に対する興味・関心を高め、教師の問いかけや児童同士の対話的な学びを通して問題を解決していく過程で、資質・能力が育成できるように、写真資料や話し合いの場面を充実させている。</p> <p>(2) 豊富な資料を活用したり、紙面の二次元コード（QR コード）をタブレット PC 等の端末で読み取って必要な情報を閲覧したりすることで、確かな知識・技能の習得が期待できる。</p> |

# 生 活

令和2年度使用小学校教科用図書選定資料

種目名【生活】

| 発行者番号・略称<br>教科書名・記号・番号  | 学<br>年  | 主  な  特  徴   |
|---|---|--|
| <p style="text-align: center;">2 東書</p> <p>どきどき わくわく<br/>あたらしい せいかつ上</p> <p>あしたへ ジャンプ<br/>新しい 生活 下</p> <p style="text-align: center;">生活</p> <p>101<br/>102</p> | <p style="text-align: center;">1</p> <p style="text-align: center;">2</p> | <p>1 内容の構成や配列について</p> <p>(1) 児童が生活科で学習することがイメージできるように、生活科で育成すべき「資質・能力」や学びを深める表現活動が、児童の具体的な姿を通してバランスよく例示されている。</p> <p>(2) 保護者向けにメッセージを掲載したり、学習と関連のあるデジタルコンテンツを紹介したりするなど、家庭や地域との連携を意識した構成が工夫されている。</p> <p>2 学習活動や地域への適合性について</p> <p>(1) 巻末に「べんりてちょう」や「ほんとうのおおきさポケットずかん」などを設け、児童の学びを支える豊富な資料が用意されているので、児童の気づきの質を高めることが期待される。</p> <p>(2) 児童が友だちと協働しながら学習活動を進めていく様子を掲載するなど、対話を通じた問題解決能力の育成に配慮されている。</p> |
|   |   | <p>3 《総評》</p> <p>(1) 大判であるため見やすく、多くの資料が提示されているので、児童が意欲的に調べたり、比べたりできる工夫がなされている。</p> <p>(2) 保護者と連携した活動例や解説文が豊富に示されていることにより、児童が学んだことを実生活に活かしていけるように工夫されている。</p>   |

令和2年度使用小学校教科用図書選定資料

種目名【 生活 】

| 発行者番号・略称<br>教科書名・記号・番号   | 学<br>年            | 主  な  特  徴   |
|--|-------------------|--|
| <p>4 大日本</p> <p>たのしい せいかつ<br/>上 なかよし</p> <p>たのしい せいかつ<br/>下 はっけん</p> <p>生活</p> <p>103</p> <p>104</p> | <p>1</p> <p>2</p> | <p>1 内容の構成や配列について</p> <p>(1) 季節に沿った大単元構成で、児童の意識を大切に<br/>した単元配列となっている。「はっけん」「なか<br/>よし」をキーワードに児童の生活や季節に即した<br/>活動となるよう構成されている。</p> <p>(2) 「～はどうか」と問いかけ、答えを示さない構<br/>成にすることで、自らが考える、友達と比べてみ<br/>るなど、児童の思考を促すように工夫されている。</p> <p>(3) 探検カメラ、透明シートやモノクロページなど<br/>様々な仕掛けのある構成で、児童の感性を刺激し、<br/>「やってみたい」という意欲を引き出すことがで<br/>きる紙面になっている。</p> <p>2 学習活動や地域への適合性について</p> <p>(1) 巻末の「がくしゅうどうぐばこ」に多様なジャン<br/>ルの資料が掲載されることで、社会や自然に広<br/>く目を向け、活動の幅が広がるとともに、中学年<br/>における社会科や理科、総合学習への発展など学<br/>習の連続性が期待できる。</p> <p>(2) 動作化や劇化など多様な表現方法の例示や伝え<br/>合い活動の場面が適宜取り上げられることで、気<br/>づきを広げたり深めたりしながら、自分の生活に<br/>生かすことができる。</p> <p>(3) 「せいかつことば」「きらきらことば」のコーナ<br/>ーに学習にかかわる語彙が豊富に記載されている<br/>ことで、言語活動が充実し、思考力・判断力・表<br/>現力の育成が期待できる。</p> <p>3 《総評》</p> <p>(1) 「触る」「見る」「聞く」「嗅ぐ」など五感を刺激<br/>する仕掛けや、興味・関心を引き出す紙面構成に<br/>より、児童の思いや願いをもとに、発想豊かに学<br/>習活動を展開できるように配慮されている。</p> <p>(2) 子ども達の表情豊かな写真が数多くあり、児童<br/>の活動意欲を引き出し、主体的・対話的で深い学<br/>びが実現できるように工夫されている。</p> |

令和2年度使用小学校教科用図書選定資料

種目名【生活】

| 発行者番号・略称<br>教科書名・記号・番号   | 学<br>年            | 主  な  特  徴  |
|--|-------------------|---|
| <p>11 学図</p> <p>みんなとまなぶ<br/>しょうがっこう<br/>せいかつ 上</p> <p>みんなとまなぶ<br/>しょうがっこう<br/>せいかつ 下</p> <p>生活</p> <p>105</p> <p>106</p> | <p>1</p> <p>2</p> | <p>1 内容の構成や配列について</p> <p>(1) 登場する4人の児童が、対話を通じて学び合う様子が描かれており、他者とのかわりを通して学びを深めたり自己決定したりできる構成になっている。</p> <p>(2) 思考を促す具体的な言葉を活動場面の対話や巻末の学び方図鑑で豊富に示すことで、気づいたことをもとに考えたり、活動を発展させたりすることができる構成となっている。</p> <p>2 学習活動や地域への適合性について</p> <p>(1) 単元を通して振り返る場面を学習活動のまとめとして設定することで、できるようになった自分やがんばってきた自分に気づくことができるように工夫している。</p> <p>(2) 「ありがとう」という言葉や感謝の気持ちを表すことを大切に扱っており、相手を思いやり、他者の立場に立って考えられるように配慮している。</p> |
|  |                   | <p>3 《総評》</p> <p>(1) 自分の思いや願いをもとに、対話や他者とのかわりの中で、気づいたり考えたりすることや、他者の存在を認めながら自己決定ができるように工夫されている。</p> <p>(2) 活動に対する達成感や成就感を大切に扱うことで、生活に対する意欲や自分への自信がもてるような構成になっている。</p>   |

令和2年度使用小学校教科用図書選定資料

種目名【 生活 】

| 発行者番号・略称<br>教科書名・記号・番号  | 学<br>年            | 主  な  特  徴  |
|---|-------------------|---|
| <p>17 教出</p> <p>せいかつ上<br/>みんな なかよし</p> <p>せいかつ下<br/>なかよし ひろがれ</p> <p>生活</p> <p>107</p> <p>108</p> | <p>1</p> <p>2</p> | <p>1 内容の構成や配列について</p> <p>(1)「何を学ぶか」「どのように学ぶか」「何ができるようになるか」の3つの要素が色分けして示してあり、活動の流れが明確になるように工夫されている。</p> <p>(2)「学びのポケット」「ヒントコラム」「まんぞくはしご」が配置されていることで、児童の思考を促し、学びの方向性を示す構成となっている。</p> <p>2 学習活動や地域への適合性について</p> <p>(1)生活科の教科目標から育む「力」6つについて、サイコロ型で見える化し、児童が自ら発揮する力を意識して学ぶことにより見通しをもって活動できるようになっている。</p> <p>(2)クイズ形式のページを設定することで、児童の「知りたい」という知的好奇心を高められるように工夫されている。</p> <p>(3)「ウェビング」「Xチャート」などの思考ツールが板書例として示されていることにより、児童の思考の整理を促すことが期待できる。</p> <p>3 《総評》</p> <p>(1)振り返りのページ「なにをかんだかな」があり、達成感を感じながら学習を進められるように工夫されている。</p> <p>(2)人権・福祉や国際理解などを大切にした写真やイラストに配慮しており、学校や地域で集団や社会の一員として適切な行動ができるように工夫されている。</p> |



令和2年度使用小学校教科用図書選定資料

種目名【生活】

| 発行者番号・略称<br>教科書名・記号・番号   | 学<br>年            | 主  な  特  徴   |
|--|-------------------|--|
| <p>38 光村</p> <p>せいかつ上<br/>まいにち あたらしい</p> <p>せいかつ下<br/>だいすき みつけた</p> <p>生活</p> <p>111<br/>112</p> | <p>1</p> <p>2</p> | <p>1 内容の構成や配列について</p> <p>(1) 各単元がホップ・ステップ・ジャンプの3段階で構成されており、児童が興味関心をいだき、体験・表現活動を繰り返し、最後に学びを振り返ることで、確実な学びになるように工夫されている。</p> <p>(2) 各単元に「どうすれば」というコーナーを設定し、解決のヒントや活動を豊かにする工夫が記載されており、自ら考える楽しさが実感できるよう構成されている。</p> <p>2 学習活動や地域への適合性について</p> <p>(1) 活動後に巻末のシールを使ってふりかえりを書き、可視化していくことで、自分の成長が実感できるように工夫されている。</p> <p>(2) 二次元コードを読み取ることで、交通安全・道具の使い方・季節の資料を見ることができ、学びの広がり役立てることができる。</p> <p>3 《総評》</p> <p>(1) 3段階で構成されているので、学習の流れやねらいが明確になり、学びが定着しやすい。</p> <p>(2) 文や挿絵などを手がかりに、児童自らが試行錯誤しながら解決し、主体的な学びになるように工夫されている。</p> |

令和2年度使用小学校教科用図書選定資料

種目名【 生活 】

| 発行者番号・略称<br>教科書名・記号・番号  | 学<br>年            | 主 な 特 徴  |
|---|-------------------|--|
| <p>61 啓林館</p> <p>わくわく せいかつ上</p> <p>いきいき せいかつ下</p> <p>生活</p> <p>113</p> <p>114</p> | <p>1</p> <p>2</p> | <p>1 内容の構成や配列について</p> <p>(1) 生活科の自力解決の過程を考慮して、導入（わくわく）・活動（いきいき）・交流（ぐんぐん）の3段階の構成になっている。</p> <p>(2) 幼児期までの育ちやこれまでの経験を大切にし、日常生活の場面を想定した紙面構成になっている。</p> <p>(3) 「幼児期の終わりまでに育ってほしい姿」をふまえたスタートカリキュラムに加え、道徳科などとの合科的・関連的な指導や中学年以降へのつながりに配慮した構成になっている。</p> <p>2 学習活動や地域への適合性について</p> <p>(1) 活動を通しての気づきや次の活動に向けての児童の思いや願いを紙面右下の「めくり言葉」に例示することで、次の学習活動につながるよう工夫されている。</p> <p>(2) 巻末の「がくしゅうずかん」に学び方のヒントが掲載されていたり、二次元コードで動画や鳴き声を視聴できたりすることで、学習活動への意欲が高まるよう工夫されている。</p> <p>3 《総評》</p> <p>(1) 児童の思いや願い、学びに沿った構成と、写真やイラストによる学習活動例が充実しており、児童が主体的に学習に取り組めるよう工夫されている。</p> <p>(2) 他者への共感や地域への愛着など道徳科の学習に関連する内容が充実しており、育成すべき資質・能力を相互に育むように工夫されている。</p> |

令和2年度使用小学校教科用図書選定資料

種目名【生活】

| 発行者番号・略称<br>教科書名・記号・番号  | 学<br>年            | 主  な  特  徴  |
|---|-------------------|---|
| <p>116  日文</p> <p>わたしとせいかつ  上<br/>みんななかよし</p> <p>わたしとせいかつ  下<br/>ふれあいだいすき</p> <p>生活</p> <p>115</p> <p>116</p> | <p>1</p> <p>2</p> | <p>1 内容の構成や配列について</p> <p>(1) 小单元ごとに「タイトル」「子どもの言葉」「学習のめあて」が示されていることで、児童が見通しをもって活動できるよう工夫されている。</p> <p>(2) 单元相互の関連が見えるように工夫されていることで、児童の意識に沿って学習を進めることができる单元構成になっている。</p> <p>2 学習活動や地域への適合性について</p> <p>(1) 「ポケットずかん」や「ちえとわざのたからばこ」を活用することで、児童自らが学びを進められるように配慮されている。</p> <p>(2) ページを山折りにして植物の成長をみやすくしたり、特殊加工による展示を掲載したり、児童が意欲的に活動できるように工夫されている。</p> |
|   |                   | <p>3 《総評》</p> <p>(1) 各学年でスタートカリキュラムが示され、幼児期の学びを生かし中学年へとつなげる手立てが工夫されている。</p> <p>(2) 生活科の学びを日常生活や地域社会とつなげる手立てが、写真や吹き出しから見えるように工夫されている。</p>  |

# 音 樂

種目名【音楽】

| 発行者番号・略称<br>教科書名・記号・番号   | 学<br>年  | 主 な 特 徴   |
|--|---|---|
| <p>17 教 出</p> <p>音楽のおくりもの</p> <p>音 楽</p> <p>101</p> <p>201</p> <p>301</p> <p>401</p> <p>501</p> <p>601</p> | <p>1</p> <p>2</p> <p>3</p> <p>4</p> <p>5</p> <p>6</p> | <p>1 内容の構成や配列について</p> <p>(1) 児童が意欲的に学習に向かえるように、学び方のヒントとなる「まなびナビ」「学び合う音楽」が提示されている。</p> <p>(2) 題材の楽曲が、必ず学習する教材となっている主要部分と、必要に応じて学習する選択部分に分けてあり、児童の実態に対応できるように構成されている。</p> <p>2 学習活動や地域への適合性について</p> <p>(1) 器楽のコーナー（鍵盤ハーモニカ・リコーダー）を独立させ、技能が集中的に身につけられるように、導入を丁寧に扱っている。</p> <p>(2) 音楽に対する感性が育まれるように、リズム遊びや身体表現を用いた活動が多く設定されている。</p> <p>(3) 日本の歌、日本の楽器が掲載されていて、音楽を体験しながら、郷土の伝統文化を尊重する心を育むように工夫されている。</p> |
|  |   | <p>3 《総評》</p> <p>(1) 児童の学びの過程や手立てが示されており、意欲的に学習に取り組むことができる。また、学校や児童の実態に応じて楽曲を柔軟に扱うことができる。</p> <p>(2) 器楽の技能の確実な習得と、音楽に対する豊かな感性の育成を目指して、バランスよく学習できるように工夫されている。</p>  |

種目名【音楽】

| 発行者番号・略称<br>教科書名・記号・番号   | 学<br>年  | 主  な  特  徴   |
|--|---|--|
| <p>27 教 芸</p> <p>小学生の音楽</p> <p>音 楽</p> <p>102</p> <p>202</p> <p>302</p> <p>402</p> <p>502</p> <p>602</p> | <p>1</p> <p>2</p> <p>3</p> <p>4</p> <p>5</p> <p>6</p> | <p>1 内容の構成や配列について</p> <p>(1) リズムや旋律などの音楽の要素を切り口とし、学んだことが次の学年につながっていくように、6年間を見通した構成になっている。</p> <p>(2) 巻頭の「学びの地図」で、児童が何を学ぶのかを明確にもって、意欲的に学習できるように配慮されている。また、巻末の「ふり返りのページ」で、学習したことを確認したり関連付けたりすることができる。</p> <p>(3) 各学年の題材は、ねらいに沿って、歌唱・器楽・音楽づくり・鑑賞の多様な楽曲で構成されている。「ふるさと」や「ふじ山」などの共通教材も、ねらいに沿って題材の中に組み込まれている。</p> <p>2 学習活動や地域への適合性について</p> <p>(1) 学習の進め方を番号で示したり、吹き出しを使って思考を促したりする工夫があるため、児童自らが進んで学習活動に取り組むことができる。</p> <p>(2) 手遊びやリズム遊びなど、友達とのつながりや音・言葉によるコミュニケーションを図る学習活動が多く設定されている。</p> <p>(3) 虫の声や雨の音など、身の回りの音の面白さに気づいたり、お年寄りとの交流や震災復興に向けて音楽の果たす役割を考えたりする学習活動が充実している。</p> <p>3 《総評》</p> <p>(1) 各学年の中で、また、6年間を通して、発達段階に応じ、順序立ててつながっている題材構成になっており、学んだことを積み重ねていくことができる。</p> <p>(2) 友達とかかわる活動、思考を促す構成の工夫により、交流が活性化し、思いを伝え合いながら学習に取り組むことができる。</p> <p>(3) 全学年に身近な音・音楽について考える活動が組み込まれ、学んだことを生活や社会に生かすことができるように配慮されている。</p> |



# 图画工作



種目名【 図工 】

| 発行者番号・略称<br>教科書名・記号・番号  | 学<br>年   | 主  な  特  徴   |
|---|--|--|
| <p>9 開隆堂</p> <p>ずがこうさく1・2上<br/>わくわくするね<br/>ずがこうさく1・2下<br/>みつけたよ</p> <p>図画工作3・4上<br/>できたらいいな<br/>図画工作3・4下<br/>力を合わせて</p> <p>図画工作5・6上<br/>心をひらいて<br/>図画工作5・6下<br/>つながる思い</p> <p>図工</p> <p>101 102<br/>301 302<br/>501 502</p> | <p>1<br/>・<br/>2<br/><br/>3<br/>・<br/>4<br/><br/>5<br/>・<br/>6</p> | <p>1 内容の構成や配列について</p> <p>(1) 教科書の題材は、学ぶ順番に配列されており、易から難へと学びのつながりを考慮した順序性を整えている。</p> <p>(2) 題材毎に、新学習指導要領で求められている三つの力の視点から学習のめあてが明示され、振り返りまで活用できるようになっている。</p> <p>(3) 巻末にまとめられている「造形の引き出し」によって、用具の使い方や材料についての知識・技能がわかりやすく構成されている。</p> <p>2 学習活動や地域への適合性について</p> <p>(1) 題字を身近な材料で表した表紙や、1年間の活動の様子を一覧できる巻頭ページの工夫によって、児童の表現意欲を喚起するようにしている。</p> <p>(2) 各学年4ページに渡って多数の鑑賞教材を掲載することで、様々な美術文化を実感的に理解できるよう工夫している。</p> <p>3 《総評》</p> <p>(1) 学年毎に1年間の活動を見通すことができる構成であり、難易度を考慮した題材配列になっている。</p> <p>(2) 多数の美術作品を掲載することで、日本や諸外国の文化を実感できるよう配慮している。</p> |

種目名【 図工 】

| 発行者番号・略称<br>教科書名・記号・番号  | 学<br>年   | 主  な  特  徴  |
|---|--|---|
| <p>116  日文</p> <p>ずがこうさく1・2上<br/>たのしいな おもしろいな<br/>ずがこうさく1・2下<br/>たのしいな おもしろいな</p> <p>図画工作3・4上<br/>ためしたよ 見つけたよ<br/>図画工作3・4下<br/>ためしたよ 見つけたよ</p> <p>図画工作5・6上<br/>見つめて 広げて<br/>図画工作5・6下<br/>見つめて 広げて</p> <p>図工</p> <p>103  104<br/>303  304<br/>503  504</p> | <p>1<br/>・<br/>2<br/>3<br/>・<br/>4<br/>5<br/>・<br/>6</p> | <p>1 内容の構成や配列について</p> <p>(1) 同じ題材の中でも室内と室外、自然材と身近材等の複数の実践例が掲載されている等、多様な題材の構成となっており、児童や学校の実態に応じた学習活動ができるようになっている。</p> <p>(2) 題材数が多く、季節や地域に応じて選択できる幅のある配列となっており、学年間のつながりのある題材、幼児期や中学校との関連ある題材を取り入れ、多様な学びを促している。</p> <p>(3) 題材毎に新学習指導要領で身に付けさせたい三つの力に基づいたためあてが明示され、活動後に振り返る際にも活用できるように構成されている。</p> <p>2 学習活動や地域への適合性について</p> <p>(1) 児童が生き生きと学ぶ姿の写真や、学習活動の見通しが持てるような図版等が多数掲載されており、意欲を喚起する配慮がある。</p> <p>(2) 自然環境や地域性の違いがあっても、めあてに向かって実践を重ねることができるよう、一つの題材の中で複数の学び方が示されている。</p> <p>(3) 図工でめざす楽しく豊かな生活を創造する態度を育てるために、家庭や地域と連携したり、伝統文化に気付いたりする事例を取り上げている。</p> |
|   |  | <p>3 《総評》</p> <p>(1) 学年毎に多様な題材が多数掲載されていることで、児童の意欲を喚起し、見通しを持って取り組むことができるように配慮されている。</p> <p>(2) 児童や地域の実態に応じて実践できる題材、幼児期や中学校との接続を図る題材等、児童の学びのつながりを考慮した構成になっている。</p> <p>(3) 題材毎に求められている児童に身に付けさせたい三つの力が明確に示され、写真や図版によってより深い理解を促し、振り返りによって学びを自覚することができるように工夫されている。</p>   |



# 家 庭

種目名【 家庭 】

| 発行者番号・略称<br>教科書名・記号・番号   | 学<br>年   | 主  な  特  徴   |
|--|--|--|
| <p style="text-align: center;">2 東書</p> <p style="text-align: center;">新しい家庭5・6</p> <p style="text-align: center;">家庭</p> <p style="text-align: center;">501</p> | <p style="text-align: center;">5<br/>・<br/>6</p> | <p>1 内容の構成や配列について</p> <p>(1) 目次に2年間の学びの全体像があり、児童にとって見通しがもちやすい配列になっている。加えて、家庭科の学習で大事にしたい4つの視点が、題材の冒頭に示されている。</p> <p>(2) 全題材で、「学習のめあてと流れ」「それぞれのステップでのふり返し」が明示されており、学び方や実生活に活用できる力を身につけられるような単元構成になっている。</p> <p>2 学習活動や地域への適合性について</p> <p>(1) 学校や家庭の生活における課題解決のための実践例を、「生活を変えるチャンス」としてシリーズ化することで、学校や家庭での実践につながる学習が期待できる。</p> <p>(2) コラム「プロに聞く！」の資料では、家庭科に関連する職業の人へのインタビュー記事を掲載し、仕事や生活への興味が高まるようにしている。</p> <p>3 《総評》</p> <p>(1) 全題材で、「学習のめあてと流れ」「それぞれのステップでのふりかえり」が明示されていることで、児童が見通しをもって主体的に学習が進められるように工夫されている。</p> <p>(2) 生活の自立をめざし、意欲が高まる実習題材の配置や資料を活用することを通して、実践的・体験的に楽しく学ぶことができるよう配慮されている。</p> |

種目名【 家庭 】

| 発行者番号・略称<br>教科書名・記号・番号  | 学<br>年                     | 主  な  特  徴  |
|---|----------------------------|---|
| <p>9 開隆堂</p> <p>わたしたちの家庭科</p> <p>5・6</p> <p>家庭</p> <p>502</p> | <p>5</p> <p>・</p> <p>6</p> | <p>1 内容の構成や配列について</p> <p>(1) 児童の身近な生活や気づきをもとにしたストーリー性のある構成になっていることから、児童が自分ごととして学びを進めていくことができる。</p> <p>(2) 家庭科の学習で大事にしたい4つの視点が、巻頭に具体的に明記され、さらに、題材毎に、この4つの視点を強調した構成になっている。</p> <p>(3) 主体的に生活を改善しようとする力を育むために、「見つける・気づく」「わかる・できる」「生かす・深める」の問題解決のプロセスに対応した単元構成になっている。</p> <p>2 学習活動や地域への適合性について</p> <p>(1) 写真や図の資料が大きく見やすく掲載されている。またデジタルコンテンツを、一人一人の必要感に応じて活用できるように工夫している。</p> <p>(2) 各地域にある多数の伝統文化が紹介されていることで、日本の伝統文化を知り、さらに郷土のよさに気づくことが期待できる。</p> <p>(3) 新設された「家族・家庭生活についての課題と実践」の事例を豊富に掲載し、児童一人一人が「生活の課題」を見つけ「実践」につながるように配慮している。</p> <p>3 《総評》</p> <p>(1) 実践的・体験的活動を通して、児童が主体的に生活を改善・工夫できる学習内容が、全題材に組み込まれている。</p> <p>(2) 自分の生活から課題を見つけ、課題の解決に向け、体験や学んだことを活用し、家族や地域の人々とかかわりながら実践できるような学習活動になっている。</p> <p>(3) 要所要所にデジタルコンテンツが配置されており、特に動画の資料では、手順などを細やかにわかりやすく提示されているので、一人一人が必要感に応じて活動できるようになっている。</p> |



保 健



種目名【 保健 】

| 発行者番号・略称<br>教科書名・記号・番号   | 学<br>年  | 主  な  特  徴  |
|--|---|---|
| <p>2 東書</p> <p>新しいほけん3・4</p> <p>新しい保健5・6</p> <p>保健</p> <p>301</p> <p>501</p> | <p>3</p> <p>・</p> <p>4</p> <p>5</p> <p>・</p> <p>6</p> | <p>1 内容の構成や配列について</p> <p>(1) 全単元において、ステップ1（気づく・見つける）、ステップ2（調べる・解決する）、ステップ3（深める・伝える）、ステップ4（まとめる・生かす）の4ステップによる授業の流れが統一されており、児童が主体的に課題に取り組める構成になっている。</p> <p>(2) 単元の初めに「つなげよう」が明記されており、他教科とのつながりを意識できる構成になっている。</p> <p>(3) 課題に対する自分の考えや単元のふりかえりを記入する欄が多く設けられていることで、自己の変容を自覚するなど、児童一人一人の思考力・判断力・表現力を育成する構成となっている。</p> <p>2 学習活動や地域への適合性について</p> <p>(1) 単元に適した資料やデジタルコンテンツ（動画やアニメーションなど）が充実しており、児童にとって視覚的に理解しやすい内容になっている。</p> <p>(2) 生活の中で起こりうる事案等、児童にとってより身近な生活場面を課題として構成していることで、自分の生活を振り返りながら、自分の課題ととらえ、思考しやすくなっている。</p> |
|  |   | <p>3 《総評》</p> <p>(1) 関連資料による情報量が豊富であるため、児童の思考の深まりや学びの広がり、生活場面への活用を期待することができる。</p> <p>(2) 今日の健康課題から、学ぶべき学習課題を整理して、児童一人一人が自分の生活をとらえ直すような学習が組めるように構成している。</p>  |

種目名【 保健 】

| 発行者番号・略称<br>教科書名・記号・番号  | 学<br>年  | 主 な 特 徴   |
|---|---|---|
| <p>4 大日本</p> <p>たのしいほけん 3・4年</p> <p>たのしい保健 5・6年</p> <p>保健</p> <p>302</p> <p>502</p> | <p>3</p> <p>・</p> <p>4</p> <p>5</p> <p>・</p> <p>6</p> | <p>1 内容の構成や配列について</p> <p>(1) 各単元で、「やってみよう」「話し合ってみよう」「調べてみよう」「活用して深めよう」の4つの学習活動で構成され、課題解決の学び方が身につく構成になっている。</p> <p>2 学習活動や地域への適合性について</p> <p>(1) 教科書サイズをAB版とし、コンパクトな紙面の中に写真やイラスト等が効果的に配置されており、児童の興味・関心を高め、学習内容がより伝わりやすくなっている。</p> <p>(2) キャラクター探しの学習ゲームから学習内容につながる児童の気づきを促す工夫がされており、児童にとっては自分の生活と重ねて、親しみを持って学習に取り組むことができるようになっている。</p> |
|   |   | <p>3 《総評》</p> <p>(1) 全単元で、学習ゲームと4つの学習活動、単元のまとめを通して、児童は健康や安全等について自己の課題をとらえ、健康的な生活づくりへの実践意欲を高める編修になっている。</p>  |

種目名【 保健 】

| 発行者番号・略称<br>教科書名・記号・番号   | 学<br>年   | 主  な  特  徴  |
|--|--|---|
| <p>207 文教社</p> <p>わたしたちのほけん<br/>3・4年</p> <p>わたしたちの保健<br/>5・6年</p> <p>保健</p> <p>303<br/>503</p> | <p>3</p> <p>・</p> <p>4</p> <p>・</p> <p>5</p> <p>・</p> <p>6</p> | <p>1 内容の構成や配列について</p> <p>(1) 全単元を貫き、学習を見通せる「動機付けのページ」から、「考えてみよう・調べてみよう」という活動で学習を進め、終末には「新しい自分にレベルアップ」の記述で学習をまとめてあり、健康についての思考力や判断力、表現力等を育むことができる構成になっている。</p> <p>2 学習活動や地域への適合性について</p> <p>(1) 1単位時間の学習内容のまとめが、色囲みの太字でわかりやすく示されており、各学年の章末には自分の学んだことを「みんなで宣言しよう」としてまとめ、健康への実践意欲を高めることができるようになっている。</p> <p>(2) 学習内容と関連した豆知識が脚注に「つぶやきくん」からのメッセージとして示されており、児童は学習意欲を高めたり、理解を深めたり、親しみを持って学習に向かうことができる。</p> <p>3 《総評》</p> <p>(1) 単元ごとに、児童が見通しを持ってわかりやすく学習に取り組める紙面構成と学習した内容をもとに「みんなで宣言しよう」という活動を通して、自信を持って健康的な生活を送ろうとする意欲を高めることができる。</p> |

種目名【 保健 】

| 発行者番号・略称<br>教科書名・記号・番号   | 学<br>年  | 主<br>な<br>特<br>徴   |
|--|---|--|
| <p>208 光文</p> <p>小学ほけん 3・4年</p> <p>小学保健 5・6年</p> <p>保健</p> <p>304</p> <p>504</p> | <p>3</p> <p>・</p> <p>4</p> <p>5</p> <p>・</p> <p>6</p> | <p>1 内容の構成や配列について</p> <p>(1) 保健学習の目指すところに向かって、各単元の目的を子供がとらえやすいよう工夫されている。保健学習で育成すべき資質・能力の一つ「自己の健康をコントロールし、改善する力」を、どの学年でも大切にしながら、連続的に高めていくことを意図した構成である。</p> <p>(2) 毎時間、子供の生活実態や意識に沿った問いかけから学習がスタートしている。その後「考えよう」「調べよう」「話し合おう」で一人一人が、必要感をもって解決策を見つける道筋がある。子供の思考に沿った学習過程を大切にすることで、自分の健康を主体的に改善しようとする学びの実現を図ろうとしている。</p> <p>(3) 単元の終末に関連資料を掲載することで、より心と体の一体化を意識させたり、他教科や実生活との繋がりを引き出したりすることができる。一人一人の興味・関心に応じて探究的に学ぶことを可能にする内容である。</p> <p>2 学習活動や地域への適合性について</p> <p>(1) 身近な生活の中で、現代の子供たちの健康課題につながる内容について教科書会社のウェブサイトが提供されている。動画による印象的な映像や実際の自治体の取り組み等を通して、子供たちの学習活動への意欲を高める効果が期待できる。</p> <p>(2) 基本的な知識にとどまらず、実際のやり方等を提示することで、子供たちが体験しながら意欲的に技能の定着を図ることができるよう工夫されている。</p> <p>(3) 簡潔な記述で、基礎的基本的な事項は太文字や色文字で目立たせている。挿絵・画像・図やグラフは見やすい配色になっている。</p> <p>3 《総評》</p> <p>(1) 保健学習の目的や意味について子供たちが自ら気付いたり、体験をもとに考えたりすることで、主体的に学ぼうとする学び方や、「自己の健康をコントロールし、改善しよう」とする心構えをもつことができる。</p> <p>(2) 現代社会で問題となっている健康課題について子供たちの身近な生活と関連づけながら考える機会を含んでいる。</p> <p>(3) 調べ学習に役立つウェブサイトや資料を設け、子供たちが知識と技能を関連づけながら探究的に学ぶことができるよう工夫されている。</p> |

種目名【 保健 】

| 発行者番号・略称<br>教科書名・記号・番号   | 学<br>年  | 主  な  特  徴   |
|--|---|--|
| <p>2 2 4 学研</p> <p>みんなのほけん 3・4 年</p> <p>みんなの保健 5・6 年</p> <p>保健</p> <p>3 0 5</p> <p>5 0 5</p> | <p>3</p> <p>・</p> <p>4</p> <p>5</p> <p>・</p> <p>6</p> | <p>1 内容の構成や配列について</p> <p>(1) 導入の「つかむ」で、指導内容のポイントを絞った課題提示がある。「考える・調べる」「本文」と進むにつれて、自分の課題として考えられるよう学習内容が焦点化され、「まとめる・深める」で自分に合った課題解決が実現できるよう構成されている。</p> <p>(2) 体育や他教科を意識した視点から内容が構成されており、健康を柱に他教科との関連を図ることができるようになっている。</p> <p>(3) 健康や安全に関する知識について、具体的に明示してあり、知識と技能を子供自身が結び付けることができるようになっている。</p> <p>2 学習活動や地域への適合性について</p> <p>(1) 現代の健康課題に関する写真、イラスト、グラフや表等が多く取り入れられており、日常生活の中でよくある事例で考えることができるようになっている。</p> <p>(2) 実験や体験的な学習活動を通して、「もっと知りたい調べたい」と健康に対する意識を高めることができるような活動になっており、家庭や地域で実践できるように位置づけている。</p> <p>(3) デジタル教材では、保健の知識に関するさまざまなサイトにつながるようになっており、児童の興味に応じた調べ学習が可能になっている。</p> <p>3 《総評》</p> <p>(1) 保健の見方・考え方を働かせ、課題解決型の学習を通して、自他の健康課題から自分の実践に結びつけられる力が育まれるよう工夫されている。</p> <p>(2) 限られた保健学習の時間の中で、基礎的な知識・技能がおさえられるように、課題を焦点化した「つかむ」「調べる・考える」の学習の構成が工夫されている。</p> |

# 英 語

種目名【英語】

| 発行者番号・略称<br>教科書名・記号・番号  | 学<br>年                              | 主  な  特  徴   |
|---|-------------------------------------|--|
| <p>2 東書</p> <p>NEW HORIZON<br/>Elementary<br/>English Course</p> <p>英語</p> <p>501<br/>502<br/>601</p> | <p>5</p> <p>5</p> <p>6</p> <p>6</p> | <p>1 内容の構成や配列について</p> <p>(1) 2から3の単元で一つの大単元を構成し、年間3つの大単元となる。単元は順次、自分→地域→日本→世界と広がる。どの単元も、「出会う」「慣れる」「楽しむ」「広げる」の順で展開し、音声でのインプットからアウトプットまで無理なく進むように配慮している。</p> <p>(2) 学習で使った自己表現カードを所定の場所に貼ることによって、教科書が自分の作品集になり、それを通して自分の学びを振り返ることができる構成になっている。</p> <p>(3) 毎時間の最初に歌とチャンツを設定しており、英語を耳にする機会が、質的にも量的にも十分に確保できるように工夫している。</p> <p>2 学習活動や地域への適合性について</p> <p>(1) 5・6年の2年間で学ぶ単語は、絵辞書として別冊にまとめてあり、児童はそれを教科書と並べて使うことができる。QRコードで発音も確認が可能で、和英辞書的にも使用できるように工夫している。</p> <p>(2) 「Sounds and Letters」を通して、児童がつまづきやすい「綴りと音との関係」に自然に気付くことができる。</p> <p>(3) 写真や統計資料を効果的に使った他教科とつながる活動を通して、児童が世界観を広げ、環境問題や異文化への興味関心を高めるように配慮している。</p> |
|   |                                     | <p>3 《総評》</p> <p>(1) 児童が夢を持てるように「自分から世界へ」と広がる単元構成になっており、音声でのインプットの量と質の確保が十分になされている。また、自分の学びを丁寧に振り返ることができるように工夫している。</p> <p>(2) 児童がつまづきやすい「綴りと音との関係」に繰り返し触れることによって、無理なく学べるように配慮している。</p> <p>(3) 教科書に対応した別冊の絵辞書を活用することによって、「語彙」に触れる機会が増えるように工夫している。</p>  |

種目名【 英語 】

| 発行者番号・略称<br>教科書名・記号・番号  | 学<br>年            | 主  な  特  徴  |
|---|-------------------|---|
| <p>9 開隆堂</p> <p>Junior Sunshine</p> <p>英語</p> <p>503</p> <p>603</p> | <p>5</p> <p>6</p> | <p>1 内容の構成や配列について</p> <p>(1) 「CAN-DO マップ」を巻頭に配置することで、児童ができるようになることを捉えながら、自分の1年間の学習を見通せるよう工夫している。</p> <p>(2) 年度初めに「クラスの輪を広げよう」の題材を配置するなど、児童の学校生活に合うように題材を配列している。</p> <p>(3) 単元のまとめりに「Project」が年間2回配置され、身に付けた知識や技能を活用して取り組める活動を設定している。</p> <p>2 学習活動や地域への適合性について</p> <p>(1) 各単元に身近な場面設定のコミュニケーション活動が多く配置され、児童がペアやグループで教え合い、学び合えるように配慮している。</p> <p>(2) 多様な人々や文化に触れる題材や資料が多く、児童の視野を広げる活動が仕組める。また、山形県版の「わが町しょうかい」のシート等を活用しながら郷土や自国に目を向けることができる。</p> <p>(3) 巻末に「文字に慣れよう」のコーナーを配置し、アルファベットを書くことから単語や文を読んで書き写したり、自分の力で英文を書いたりするなど、「読む」「書く」活動が充実している。</p> <p>3 《総評》</p> <p>(1) 巻頭の「CAN-DO マップ」をもとに1年間で身に付ける技能の見通しをもつことができる。さらに各単元の最後の振り返りと対応しており、児童が自己評価をしながら主体的に学習を進めることができる。</p> <p>(2) 外国の多様な人々や文化を紹介しており、自国と比較しながら表現する活動を通して、異文化への理解と国際社会の一員としての意識を育む題材を扱っている。</p> |



種目名【 英語 】

| 発行者番号・略称<br>教科書名・記号・番号  | 学<br>年            | 主  な  特  徴   |
|---|-------------------|--|
| <p>11 学図</p> <p>JUNIOR TOTAL<br/>ENGLISH</p> <p>英語</p> <p>504<br/>604</p> | <p>5</p> <p>6</p> | <p>1 内容の構成や配列について</p> <p>(1) 英語の音声によるインプットを何よりも重視して全体を構成している。書く活動においても、まず音声を聞いて、その後を書くことに取り組むという順序になっており、インプットの量と質を確保している。</p> <p>(2) 各単元の最初に単元全体の目標と学習の流れが、また各ページには単元の中でのそのページの位置づけが明示されており、児童が見通しを持って主体的に学習に取り組めるように配慮している。</p> <p>2 学習活動や地域への適合性について</p> <p>(1) 学習活動がより本物のコミュニケーションに近づくように、活動の指示も「自分ができるときには、後に続いて言いましょう。」というように、機械的な活動にならないような配慮をして、活動中に自分で決める場面を大切にしている。</p> <p>(2) 「つかむ」「使う」「広げる」という順序で、気付きを大切にし、英語を理解する力、英語を創造的に使う力、世界を広げようとする姿勢が身に付く活動が充実している。</p> <p>3 《総評》</p> <p>(1) どの活動も英語の音声を聞くことから始まっており、音声によるインプットを最重要視した活動に取り組むことを通して、児童が英語に慣れ親しむように配慮している。</p> <p>(2) より本物のコミュニケーションに近づくために、学習活動の中では、機械的な練習に加えて、「自分で決めて、自分を表現する」場面を設けるように工夫している。</p> |

種目名【 英語 】

| 発行者番号・略称<br>教科書名・記号・番号   | 学<br>年            | 主  な  特  徴   |
|--|-------------------|--|
| <p>15 三省堂</p> <p>CROWN Jr.</p> <p>英語</p> <p>505</p> <p>605</p> | <p>5</p> <p>6</p> | <p>1 内容の構成や配列について</p> <p>(1) 複数の単元をまとめて「Hop」「Step」「Jump」の流れで構成している。「Hop」では今の自分ができること・できないことを確認してから、単元のゴールで目指す姿を具体的に記述し、学習に向かう動機づけになっている。</p> <p>(2) 「Step」導入部の「Panorama」や「Listen &amp; Talk」などの様々なコーナーで繰り返し英語の音声に触れ、知識・技能をしっかりと身に付けながら、少しずつ自分のことを表現する活動へと発展する構成になっている。</p> <p>2 学習活動や地域への適合性について</p> <p>(1) 「北風と太陽」や「青い鳥」などの児童にとってなじみのある物語が扱われており、未習の表現があっても意味を想像しながら聞いたり、内容を推測したりしながら、大まかな内容をとらえる力を養う活動を設定している。</p> <p>(2) 「Jump」の学習活動はプレゼンテーションとして位置づけ、必要感のあるテーマをグループで協働的に発表する活動を設定されている。また、繰り返し活動することで、児童が達成感を得られるようにしている。</p> <p>3 《総評》</p> <p>(1) 単元の導入で、自分の知識を確認する「診断的な活動」を通して、単元の終わりで目指す姿を具体的に設定し、児童が意欲的に学習に取り組めるよう工夫している。</p> <p>(2) 児童にとってなじみのある物語を扱っており、意味を想像したり、内容を推測したりしながら大まかな内容をとらえる力を養う活動を設定している。</p> |

種目名【 英語 】

| 発行者番号・略称<br>教科書名・記号・番号   | 学<br>年            | 主  な  特  徴   |
|--|-------------------|--|
| <p>17 教出</p> <p>ONE WORLD Smiles</p> <p>英語</p> <p>506</p> <p>606</p> | <p>5</p> <p>6</p> | <p>1 内容の構成や配列について</p> <p>(1) 児童がめあてを持って学習できるように、巻頭に「1年間の学習目標」を示している。また前学年までの復習を丁寧に行う「Let's Start Together」を配置し、児童が安心して学習に入れる構成になっている。</p> <p>(2) 自分の思いや考えを書いて表現するためのワークシートを掲載し、学習の成果として記録できるように工夫している。さらに小学校での学習の集大成として、「好きなこと」や「できること」などを書いて完成させる「My Book」を用意している。</p> <p>2 学習活動や地域への適合性について</p> <p>(1) 外国人にお勧めの日本の旅行先を紹介したり行ってみたい都道府県についてのクイズを作ったりする活動を設定し、郷土の良さに目を向けることができるように日本の「名所・名物マップ」を掲載し、活用できるよう配慮している。</p> <p>(2) オリンピック・パラリンピックを題材にした単元を配置し、スポーツ選手の姿勢や選手を支える様々な職業に注目することを通して、自主・自律の精神や生命を尊ぶ態度、勤労を重んずる態度を養えるよう配慮している。</p> |
|  |                   | <p>3 《総評》</p> <p>(1) 1年間の目標があることで児童が見通しを持って主体的に学習に取り組むことができる。また、身近で注目されている話題を取り上げ、児童が興味を持って学習できるよう配慮している。</p> <p>(2) 自分の住む地域や日本文化に関する教材や、他国の自然や世界遺産に関する教材から、郷土愛や他国の尊重、国際理解の精神を養えるように工夫している。</p>  |

種目名【 英語 】

| 発行者番号・略称<br>教科書名・記号・番号   | 学<br>年            | 主 な 特 徴   |
|--|-------------------|---|
| <p>3 8 光村</p> <p>Here We Go!</p> <p>英語</p> <p>5 0 7</p> <p>6 0 7</p> | <p>5</p> <p>6</p> | <p>1 内容の構成や配列について</p> <p>(1) もくじや単元の最初に目標が明示され、児童が見通しを持って学習できる構成になっている。単元の最後には「CAN-DO リスト」があり、自分の気づきや学習の深まりを実感できるように工夫している。</p> <p>(2) 各単元とも、「聞く」「話す」「読む」活動の後に必ず「書く」活動が位置づけられており、学習の積み上げが無理のないスモールステップでできるように工夫している。</p> <p>2 学習活動や地域への適合性について</p> <p>(1) 全単元にオリジナルチャンツが用意され、学習する基本表現に慣れ親しめるように工夫している。また、グループで発表したり、インタビューし合ったり、協力して学習する活動が多い。</p> <p>(2) 「世界の友達」のコーナーは、全 1 2 か国で暮らす小学生の生の声を映像で紹介し、多様な文化や価値観に触れられるように工夫している。また、「Response」という欄を設け、相手意識を持って対話ができるようにしている。</p> |
|  |                   | <p>3 《総評》</p> <p>(1) CAN-DO リストは知識・技能だけでなく、思考力・判断力・表現力等に対応する「考える」、学びに向かう力・人間性に対応する「深める」の育てたい能力の 3 つの柱に対応している。</p> <p>(2) オリジナルチャンツなど、音声主体の学習が充実しており、表現に慣れ親しむことができる構成を工夫している。また、話す活動、書く活動への流れも自然である。</p>   |

種目名【 英語 】

| 発行者番号・略称<br>教科書名・記号・番号  | 学<br>年            | 主 な 特 徴  |
|---|-------------------|--|
| <p>6 1 啓林館</p> <p>Blue Sky elementary</p> <p>英語</p> <p>5 0 8</p> <p>6 0 8</p> | <p>5</p> <p>6</p> | <p>1 内容の構成や配列について</p> <p>(1) 単元の初めに、学ぶ語句や表現が提示され、学習内容が明確になっている。また、語句や表現に繰り返し触れることで、無理なく身につけられる構成になっている。</p> <p>(2) 基本として各パート 2 時間扱いになっているが、モジュールマークがついている題材は、短時間での学習にも対応できるよう工夫している。</p> <p>(3) 単元末に外国の文化に触れるコーナーがあり、日本と異なる文化への気付きや理解を深める構成になっている。</p> <p>2 学習活動や地域への適合性について</p> <p>(1) パートごとの到達度を評価する「バロメーター」、単元末にある選択と自由記述による「振り返り」、巻末の「Can-Do リスト」によって、児童が自ら達成度を確認することができる。</p> <p>(2) 単元の導入では、イラストを手がかりに内容を推測しながら聞く活動を設定し、「聞いて理解する力」を育成できるようにしている。</p> <p>(3) アルファベットの大文字と小文字をセットで取り上げ、大文字と小文字の違いを認識できるようにしている。また、書く活動ではアルファベットを聞いて書く、クイズに答えるなど工夫している。</p> <p>3 《総評》</p> <p>(1) 各単元で学習する語句や表現を明確に示している。短時間での学習、繰り返し学習にも対応した構成になっている。</p> <p>(2) 様々な振り返りの形式が設定され、児童が自らの成長を実感しながら意欲的に学習に取り組めるよう工夫している。</p> |

# 道 德

種目名【 道 徳 】

| 発行者番号・略称<br>教科書名・記号・番号   | 学<br>年 | 主  な  特  徴  |
|--|--------|---|
| 2 東書<br><br>新訂 新しい道徳<br><br>道徳<br><br>101<br>201<br>301<br>401<br>501<br>601 | 1      | 1 内容の構成や配列について  |
|  | 2      | (1) いじめ問題については、一つのまとまりで小単元のように学ぶ構成になっている。とびらページと直接的にいじめを扱った内容、集団や社会との関わりを考える間接的内容で、いじめのことを深くじっくりと考えられるように工夫されている。             |
|  | 3      | (2) 個人情報の重要性や人を傷つける誤情報の恐ろしさ、スマートフォンの安全な使い方などを題材にした教材が全学年に掲載されていて、児童の発達段階に合わせて情報モラルに関わる考えを深めていけるような構成となっている。                   |
|  | 4      | (3) ガイダンスのページには、「気づく」「考える・話し合う」「ふり返る・見つめる」「生かす」という学習手順を示したり、学習活動をイラストで紹介したりするなど、道徳の授業が具体的にイメージできるように工夫されている。                  |
|  | 5      | 2 学習活動や地域への適合性について  |
|  | 6      | (1) 3年以上には、「問題を見つけて考える」のページにおいて、これから学習する課題を示して課題の焦点化を図り、児童の自由な討論を促すように配慮されている。  |
|  |        | (2) パズル、吹き出し、イラストを使い、児童が自分でストーリーを作ったり考えたり、問題になりそうな場面を選んでどうすればよいかを考えたりする「活動を促す教材」によって、児童が楽しみながら、より主体的に話し合っていくことができるように工夫されている。 |
|  |        | (3) 人気のアニメや、池江璃花子さん、黒柳徹子さんを取り上げた教材文を掲載するなど、児童が親しみやすく活動できるように工夫されている。  |
|  |        | 3 《総評》  |
|  |        | (1) 問題解決的な学習や活動を促す教材などを取り入れながら、「考え、議論する道徳」の授業がより深まるように工夫され、子供たちが主体的に学習していくことができる。   |
|  |        | (2) 児童の思考の幅を広げ、様々な価値にふれることができるようなつくりとなっているので、児童の実態に合わせ、担任が自身の裁量で発問や指導法を工夫することができる。  |

様式 1

令和 2 年度使用小学校教科用図書選定資料

種目名【 道 徳 】

| 発行者番号・略称<br>教科書名・記号・番号   | 学<br>年 | 主 な 特 徴  |
|--|--------|--|
| <p>1 1 学図</p> <p>かがやけ みらい<br/>小学校道徳</p> <p>道徳</p> <p>1 0 2<br/>2 0 2<br/>3 0 2<br/>4 0 2<br/>5 0 2<br/>6 0 2</p> | 1      | 1 内容の構成や配列について   |
|  | 2      | (1) いじめに関する内容「ともにいきる」は、学級経営や学校行事の時期に配慮した教材の配列になっており、各学年とも5～7つの教材が掲載されていて、いじめ問題について繰り返し考えていけるようになっている。  |
|  | 3      | (2) 身近な図書、新聞記事、漫画、コラム等、児童が親しみやすい教材提示で児童がテーマについて考えやすくなるように工夫されている。  |
|  | 4      | 2 学習活動や地域への適合性について   |
|  | 5      | (1) 二分冊にすることで、別冊ノートに「自分の考え」「友達の考え」を書くページを設定し、教材文からの気づきを、学ぶページで考え深めることができる。ノートを用いることで、児童も教師も見通しをもった学習が進められるように工夫されている。                                  |
|  | 6      | (2) ガイダンスのページでは、「学級づくり」エンカウンターを提示し、主体的に学習できるように配慮されている。  |
|  |        | <p>3 《総評》</p> <p>(1) 全教材に主人公について考えたり、自分の生活をふりかえったりする「まなびのヒント」があり、児童が主体的に学習を進められるようになっている。</p> <p>(2) 別冊ノートは学習の記録となるだけでなく、児童の変容も見とることができるよう配慮されている。</p> |



種目名【 道 徳 】

| 発行者番号・略称<br>教科書名・記号・番号   | 学<br>年  | 主  な  特  徴   |
|--|---|--|
| <p>17 教出</p> <p>小学道徳<br/>はばたこう明日へ</p> <p>道徳</p> <p>104<br/>204<br/>304<br/>404<br/>504<br/>604</p> | <p>1</p> <p>2</p> <p>3</p> <p>4</p> <p>5</p> <p>6</p> | <p>1 内容の構成や配列について</p> <p>(1) いじめについては、直接的な教材と、集団や社会との関わりを考える間接的な教材を合わせ、各学年4～6つ掲載されており、繰り返し学習しながら考えを深める構成になっている。</p> <p>(2) 情報モラルについては、各学年の発達段階に応じた内容が低学年で1つ、中学年で2つ、高学年で2～3つ掲載されており、身近な問題場面として考えることができるよう工夫されている。</p> <p>2 学習活動や地域への適合性について</p> <p>(1) 書き込みができる吹き出しや、場面に応じ役割演技やソーシャルスキルトレーニングの活動を設け、登場人物の心情や行為に共感し、実践につなげることができるように工夫されている。</p> <p>(2) どの教材も「気づく・考える・深める・つなげる」という学習の流れが示されており、見通しをもち、主体的に学習することができるよう配慮されている。</p> |
|  |   | <p>3 《総評》</p> <p>(1) いじめ、情報モラル等、現代的な課題を取り上げ、実践につなげることができるよう、工夫されている。</p> <p>(2) 特に高学年で、実在した先人・偉人を多く取り上げ、自己の生き方について、考えて深めていくことができるように構成されている。</p>   |

種目名【 道徳 】

| 発行者番号・略称<br>教科書名・記号・番号  | 学<br>年  | 主  な  特  徴   |
|---|---|--|
| <p>38 光村</p> <p>道徳</p> <p>きみがいちばん<br/>ひかるとき</p> <p>道徳</p> <p>105</p> <p>205</p> <p>305</p> <p>405</p> <p>505</p> <p>605</p> | <p>1</p> <p>2</p> <p>3</p> <p>4</p> <p>5</p> <p>6</p> | <p>1 内容の構成や配列について</p> <p>(1) いじめ、情報モラルなどの現代的な課題については、「よびかけ・2つの教材・コラム」からなるユニットとして重点的に配置することで、時間をかけて課題にじっくり向き合い、道徳的価値の理解をより深めることができるよう工夫されている。</p> <p>(2) 教材の配列が学期毎に3つのまとまりになっており、それぞれ「人との関わり」「集団や社会との関わり」「自分自身」の順に重点を置くことで、児童の発達段階や学校生活と関連させながら学ぶことができるように配慮されている。</p> <p>2 学習活動や地域への適合性について</p> <p>(1) 教材末尾の「つなげよう」では、具体的実践例や実践を促す問いかけが示されており、学びを生活につなげることができるよう工夫されている。</p> <p>(2) 学習の振り返りを書く「学びの記録」が学期毎に配置されており、学びを振り返ったり、自分の成長や課題に気付いたりすることができるよう工夫されている。</p> <p>(3) 日本各地の伝統行事や文化遺産が教材として取り上げられており、自分の地域にも目を向けるきっかけになるよう配慮されている。</p> <p>3 《総評》</p> <p>(1) 役割演技や問題解決的な学習、体験的な活動が取り入れられ、様々な学習活動が展開できるよう工夫されている。</p> <p>(2) まんがや挿絵、写真などを効果的に取り入れたり、具体的な例や場面を取り上げたりするなど、児童が自分事として考え、議論したくなる教材が多い。</p> |

種目名【 道徳 】

| 発行者番号・略称<br>教科書名・記号・番号  | 学<br>年 | 主  な  特  徴   |
|---|--------|--|
| 116  日文<br><br>小学道徳<br>生きる力<br><br>道徳<br><br>106<br>206<br>306<br>406<br>506<br>606 | 1      | 1 内容の構成や配列について<br>(1) いじめ防止を重要テーマに位置付け、学期毎に関連した題材を連続して取り上げるユニットを配置することで、人との関わりで大切なことを多様な視点から考えることができるように配慮されている。                                   |
|   | 2      |  |
|   | 3      | (2) 「学習の手引き」で、問題解決的な学習の手法や体験的な学習の手法、多様な実践活動を生かした学習の手法が示されており、ねらいとする道徳的価値の理解をもとに、道徳性を高めることができるよう工夫されている。  |
|   | 4      |  |
|   | 5      | 2 学習活動や地域への適合性について<br>(1) 導入では、問いかけや登場人物、あらすじが示されており、内容理解を助け、興味・関心をもって主体的に学ぶことができるように配慮されている。  |
|   | 6      | (2) 別冊「道徳ノート」は、問いへの自分の考えや友達の考えを記入し、考えの相違点を明確にしながらか話し合うことができるよう工夫されている。   |
|   |        |  |
|   |        |  |
|   |        |  |
|   |        | 3 《総評》<br>(1) 授業の流れや考える視点が明確で、見通しをもって学習を進めることができ、主体的な学びが展開できるよう工夫されている。<br>(2) 「心のベンチ」では、深く考えさせたい価値をコラム的に取り上げ、道徳的価値について、より広く深く考えることができるように配慮されている。 |

種目名【 道徳 】

| 発行者番号・略称<br>教科書名・記号・番号   | 学<br>年  | 主  な  特  徴   |
|--|---|--|
| <p>208 光文</p> <p>小学道徳<br/>ゆたかな心</p> <p>道徳</p> <p>108<br/>208<br/>308<br/>408<br/>508<br/>608</p> | <p>1</p> <p>2</p> <p>3</p> <p>4</p> <p>5</p> <p>6</p> | <p>1 内容の構成や配列について</p> <p>(1) 全学年共通の重点として「命をかがやかせる」「いじめを生まない心」「情報社会を生きる」について取り上げられ、6年間の見通しをもって取り組めるよう工夫されている。</p> <p>(2) 同じ内容項目の教材を連続的に扱うことで、より効果的に道徳的価値の理解を深めることができるように配慮されている。</p> <p>2 学習活動や地域への適合性について</p> <p>(1) 体験的な学習や、学びを生活に生かす活動を通して、地域に目を向け、その良さや特徴に気付くことができるように工夫されている。</p> <p>(2) キャラクターによる思考を促す投げかけを脚注に示すことで、多様な感じ方や考え方を実感できるよう工夫されている。</p> <p>3 《総評》</p> <p>(1) 児童の経験や生活の中から「問い」がもてるように、様々な設問の工夫がみられる。</p> <p>(2) 全学年において、40の教材が設定されており、児童の実態によって教師が選択・活用しやすいよう配慮されている。</p> |

種目名【 道徳 】

| 発行者番号・略称<br>教科書名・記号・番号  | 学<br>年  | 主 な 特 徴  |
|---|---|--|
| <p>224 学研</p> <p>新・みんなの道徳</p> <p>道徳</p> <p>109</p> <p>209</p> <p>309</p> <p>409</p> <p>509</p> <p>609</p> | <p>1</p> <p>2</p> <p>3</p> <p>4</p> <p>5</p> <p>6</p> | <p>1 内容の構成や配列について</p> <p>(1) 全学年で「いのち」を最重要テーマに掲げ、他の内容項目を合わせたユニットを位置づけ、広い視野に立って深く自他のいのちの大切さに学べるよう配慮されている。</p> <p>(2) 情報モラルや食育、伝統文化に関する内容等、現代的課題を含んだ教材を取り入れた構成になっており、児童が身近な問題と結びつけながら、自分との関わりで考えることができるようにしている。</p> <p>(3) 先人や著名人を取り上げ、児童が憧れを抱いたり、考え方や生き方を学んだりしながら、自分の生き方について考えることができる教材が多く掲載されている。</p> <p>2 学習活動や地域への適合性について</p> <p>(1) 教材の冒頭に主題名を示さないことで、特定の価値観に縛られることなく、児童から生まれる問題意識を尊重し、主体的に考え、議論することができるよう配慮されている。</p> <p>(2) 「深めよう」「つなげよう」「やってみよう」「広げよう」のページを設け、多様な学びの展開を可能としている。</p> <p>(3) A4版サイズで大きなスペースを利用した挿絵やダイナミックな写真を教材の随所に用いて、児童の学習意欲を促すとともに、理解を助ける工夫がされている。</p> <p>3 《総評》</p> <p>(1) 「第6次山形県教育振興計画」の柱である「いのちの教育」を最重要テーマとして編集されており、いじめなどの心の問題についても、様々な方向からアプローチが可能な教材を用いて、幅広い視点から学習できるようにしている。</p> <p>(2) 特定の価値に縛られず、児童が主体的に考え、議論できる構成となっており、見出した道徳的価値について、教材毎の「考えよう」でさらに理解を深め、自分の生活や生き方につなげて考えることができる。</p> <p>(3) A4版サイズで視覚的にゆったりとした紙面となっており、文字も大きく、ユニバーサルフォントやカラーユニバーサルデザインにも配慮し、見やすく読みやすい工夫がされている。</p> |

種目名【 道徳 】

| 発行者番号・略称<br>教科書名・記号・番号  | 学<br>年  | 主  な  特  徴  |
|---|---|---|
| <p>232 廣あかつき</p> <p>みんなで考え、話し合う<br/>小学生の道徳</p> <p>道徳</p> <p>110<br/>210<br/>310<br/>410<br/>510<br/>610</p> | <p>1</p> <p>2</p> <p>3</p> <p>4</p> <p>5</p> <p>6</p> | <p>1 内容の構成や配列について</p> <p>(1) 「生命の尊さ」に重点をおき、「いじめ防止」や「人権尊重」と関連した内容項目が多く、重点的に価値についての理解を深められるよう工夫されている。</p> <p>(2) 先人や著名人を扱った資料が多く、夢をもつことや努力の大切さについて考えを深められるよう配慮されている。</p> <p>2 学習活動や地域への適合性について</p> <p>(1) 本冊と別冊「道徳ノート」を効果的に活用することで、児童が教材文と自己を重ねながら、自分とじっくり向き合うことができる。</p> <p>(2) 「考えよう 話し合おう」「図書紹介」「人物の紹介」等の欄が設けられており、児童がより道徳的価値についての理解を深めたり、広げたりすることができるよう配慮されている。</p> <p>3 《総評》</p> <p>(1) 教材毎、末尾に「学習の道すじ」が示されており、発問からより深く考えたり、考えを広げたりできるように工夫されている。</p> <p>(2) 「道徳ノート」は自由記述欄もあり、児童の実態や教師の計画によって活用しやすい構成となっている。</p> |

取扱注意

令和 2 年度使用

# 中学校教科用図書選定資料

## 令和2年度度使用教科用図書 掲載図書一覧

### 国語

#### 国語

| 発行者番号・略称<br>教科書名 | 発行者番号・略称<br>教科書名 | 発行者番号・略称<br>教科書名 | 発行者番号・略称<br>教科書名        | 発行者番号・略称<br>教科書名 |
|------------------|------------------|------------------|-------------------------|------------------|
| 2 東書<br>新編 新しい国語 | 11 学図<br>中学校国語   | 15 三省堂<br>現代の国語  | 17 教出<br>伝え合う言葉<br>中学国語 | 38 光村<br>国語      |

#### 書写

| 発行者番号・略称<br>教科書名 | 発行者番号・略称<br>教科書名 | 発行者番号・略称<br>教科書名 | 発行者番号・略称<br>教科書名 | 発行者番号・略称<br>教科書名 |
|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|
| 2 東書<br>新編 新しい書写 | 11 学図<br>中学校 書写  | 15 三省堂<br>現代の書写  | 17 教出<br>中学書写    | 38 光村<br>中学書写    |

### 社会

#### 地理的 分野

| 発行者番号・略称<br>教科書名       | 発行者番号・略称<br>教科書名           | 発行者番号・略称<br>教科書名                  | 発行者番号・略称<br>教科書名        |
|------------------------|----------------------------|-----------------------------------|-------------------------|
| 2 東書<br>新編 新しい社会<br>地理 | 17 教出<br>中学社会 地理<br>地域にまなぶ | 46 帝国<br>社会科 中学生の地理<br>世界の姿と日本の国土 | 116 日文<br>中学社会<br>地理的分野 |

#### 歴史的 分野

| 発行者番号・略称<br>教科書名            | 発行者番号・略称<br>教科書名           | 発行者番号・略称<br>教科書名           | 発行者番号・略称<br>教科書名                   | 発行者番号・略称<br>教科書名        | 発行者番号・略称<br>教科書名          |
|-----------------------------|----------------------------|----------------------------|------------------------------------|-------------------------|---------------------------|
| 2 東書<br>新編 新しい社会<br>歴史      | 17 教出<br>中学社会 歴史<br>未来をひらく | 35 清水<br>中学 歴史<br>日本の歴史と世界 | 46 帝国<br>社会科 中学生の歴史<br>日本の歩みと世界の動き | 116 日文<br>中学社会<br>歴史的分野 | 225 自由社<br>新版<br>新しい歴史教科書 |
| 発行者番号・略称<br>教科書名            |                            |                            |                                    |                         |                           |
| 227 育鵬社<br>[新編]<br>新しい日本の歴史 |                            |                            |                                    |                         |                           |

#### 公民的 分野

| 発行者番号・略称<br>教科書名             | 発行者番号・略称<br>教科書名           | 発行者番号・略称<br>教科書名           | 発行者番号・略称<br>教科書名                   | 発行者番号・略称<br>教科書名        | 発行者番号・略称<br>教科書名    |
|------------------------------|----------------------------|----------------------------|------------------------------------|-------------------------|---------------------|
| 2 東書<br>新編 新しい社会<br>公民       | 17 教出<br>中学社会 公民<br>ともに生きる | 35 清水<br>中学 公民<br>日本の社会と世界 | 46 帝国<br>社会科 中学生の公民<br>より良い社会をめざして | 116 日文<br>中学社会<br>公民的分野 | 225 自由社<br>新しい公民教科書 |
| 発行者番号・略称<br>教科書名             |                            |                            |                                    |                         |                     |
| 227 育鵬社<br>[新編]<br>新しいみんなの公民 |                            |                            |                                    |                         |                     |

#### 地図

| 発行者番号・略称<br>教科書名       | 発行者番号・略称<br>教科書名  |
|------------------------|-------------------|
| 2 東書<br>新編 新しい社会<br>地図 | 46 帝国<br>中学校社会科地図 |

### 数学

| 発行者番号・略称<br>教科書名 | 発行者番号・略称<br>教科書名  | 発行者番号・略称<br>教科書名 | 発行者番号・略称<br>教科書名 | 発行者番号・略称<br>教科書名                    | 発行者番号・略称<br>教科書名 |
|------------------|-------------------|------------------|------------------|-------------------------------------|------------------|
| 2 東書<br>新編 新しい数学 | 4 大日本<br>新版 数学の世界 | 11 学図<br>中学校数学   | 17 教出<br>中学数学    | 61 啓林館<br>未来へひろがる数学<br>・MathNaviブック | 104 数研<br>中学校数学  |
| 発行者番号・略称<br>教科書名 |                   |                  |                  |                                     |                  |
| 116 日文<br>中学数学   |                   |                  |                  |                                     |                  |



理科

| 発行者番号・略称<br>教科書名 | 発行者番号・略称<br>教科書名  | 発行者番号・略称<br>教科書名 | 発行者番号・略称<br>教科書名        | 発行者番号・略称<br>教科書名                 |
|------------------|-------------------|------------------|-------------------------|----------------------------------|
| 2 東書<br>新編 新しい科学 | 4 大日本<br>新版 理科の世界 | 11 学図<br>中学校科学   | 17 教出<br>自然の探究<br>中学校理科 | 61 啓林館<br>未来へひろがるサイエンス<br>・マイノート |

音楽

一般

| 発行者番号・略称<br>教科書名          | 発行者番号・略称<br>教科書名 |
|---------------------------|------------------|
| 17 教出<br>中学音楽<br>音楽のおくりもの | 27 教芸<br>中学生の音楽  |

器楽合奏

| 発行者番号・略称<br>教科書名          | 発行者番号・略称<br>教科書名 |
|---------------------------|------------------|
| 17 教出<br>中学器楽<br>音楽のおくりもの | 27 教芸<br>中学生の器楽  |

美術

| 発行者番号・略称<br>教科書名 | 発行者番号・略称<br>教科書名 | 発行者番号・略称<br>教科書名 |
|------------------|------------------|------------------|
| 9 開隆堂<br>美術      | 38 光村<br>美術      | 116 日文<br>美術     |

保健体育

| 発行者番号・略称<br>教科書名   | 発行者番号・略称<br>教科書名    | 発行者番号・略称<br>教科書名 | 発行者番号・略称<br>教科書名   |
|--------------------|---------------------|------------------|--------------------|
| 2 東書<br>新編 新しい保健体育 | 4 大日本<br>新版 中学校保健体育 | 50 大修館<br>保健体育   | 224 学研<br>新・中学保健体育 |

技術・家庭

技術分野

| 発行者番号・略称<br>教科書名                                | 発行者番号・略称<br>教科書名       | 発行者番号・略称<br>教科書名         |
|---|------------------------|--------------------------|
| 2 東書<br>新編 新しい技術・家庭<br>技術分野<br>未来を創る Technology | 6 教図<br>新技術・家庭<br>技術分野 | 9 開隆堂<br>技術・家庭<br>(技術分野) |

家庭分野

| 発行者番号・略称<br>教科書名                          | 発行者番号・略称<br>教科書名       | 発行者番号・略称<br>教科書名         |
|---|------------------------|--------------------------|
| 2 東書<br>新編 新しい技術・家庭<br>家庭分野<br>自立と共生を目指して | 6 教図<br>新技術・家庭<br>家庭分野 | 9 開隆堂<br>技術・家庭<br>(家庭分野) |

英語

| 発行者番号・略称<br>教科書名                      | 発行者番号・略称<br>教科書名                    | 発行者番号・略称<br>教科書名       | 発行者番号・略称<br>教科書名                                     | 発行者番号・略称<br>教科書名                     | 発行者番号・略称<br>教科書名                       |
|---------------------------------------|-------------------------------------|------------------------|--|--------------------------------------|--|
| 2 東書<br>NEW HORIZON<br>English Course | 9 開隆堂<br>SUNSHINE<br>ENGLISH COURSE | 11 学図<br>TOTAL ENGLISH | 15 三省堂<br>NEW CROWN<br>ENGLISH SERIES<br>New Edition | 17 教出<br>ONE WORLD<br>English Course | 38 光村<br>COLUMBUS 21<br>ENGLISH COURSE |

# 国語

令和2年度使用中学校教科用図書選定資料

種目名【 国 語 】

| 発行者番号・略称<br>教科書名・記号・番号   | 学<br>年                     | 主 な 特 徴   |
|--|----------------------------|---|
| <p>2 東書</p> <p>新版 新しい国語</p> <p>国語</p> <p>7 2 7</p> <p>8 2 7</p> <p>9 2 7</p> | <p>1</p> <p>2</p> <p>3</p> | <p>1 内容の構成や配列について</p> <p>(1)「本編」「基礎編」「資料編」の3部を関連付けて編集し、生徒の実態に合わせて、付けたい力を育成できるように工夫している。</p> <p>(2)単元のねらいが明確で、生徒はめあてをもって学習でき、「学びを支える言葉の力」では3年間を通して系統的に各領域の基礎となる力を学べるように工夫している。</p> <p>(3)巻頭の折込みによって、1年間の学習や単元の学びに見通しをもち、主体的に学習に取り組めるように工夫している。</p> <p>2 学習活動や地域への適合性について</p> <p>(1)「書くこと」において、互いに推敲し合ったり発表し合ったりという協働的な活動の中で、思考力、判断力、表現力が育つように工夫している。</p> <p>(2)斎藤茂吉や吉野弘、井上ひさしなど本県ゆかりの作家や芭蕉の最上川の句を取り上げ、生徒が郷土に愛着と誇りをもって学習できるようにしている。</p> <p>3 《総評》</p> <p>(1)「話すこと・聞くこと」や「書くこと」「読むこと」において、情報発信や言葉とメディアについての教材が各学年で取り上げられ、情報活用能力が高まるように工夫している。</p> <p>(2)戦争や災害についての教材によって、いのちの大切さを実感したり、社会の在り方を考えたりできるようになっている。</p> |

令和2年度使用中学校教科用図書選定資料

種目名【国語】

| 発行者番号・略称<br>教科書名・記号・番号   | 学年                         | 主な特徴  |
|--|----------------------------|---|
| <p>11 学図</p> <p>中学校国語</p> <p>国語</p> <p>728</p> <p>828</p> <p>928</p> | <p>1</p> <p>2</p> <p>3</p> | <p>1 内容の構成や配列について</p> <p>(1) 複数の「読む」教材の後に関連する言語活動を配置し、学習の流れを生徒が意識できるよう工夫している。</p> <p>(2) 「絆」「生命」「群像」など、全学年で同じ単元名にし、前年度の学習を生かし、系統立てて指導できるように配慮している。</p> <p>(3) 幅広いジャンルの教材を掲載し、さらに関連する図書の紹介を教材末に付けるなど、読書生活に広がりが出るように工夫している。</p> <p>2 学習活動や地域への適合性について</p> <p>(1) 著名な作家の作品が多く、量的にも充実しており、読解力が高まるよう工夫している。</p> <p>(2) 書き込み欄や「ついた力を確かめよう」の設定により、自己評価ができるように工夫している。</p> |
|  |                            | <p>3 《総評》</p> <p>(1) 長編作品や特色のある教材文によって、自分のものの見方や考え方を広げたり深めたりすることができるようにしている。</p> <p>(2) 「学びの窓」のコーナーで学習課題を示し、基礎・基本の習得ができるように配慮している。</p>  |

令和2年度使用中学校教科用図書選定資料

種目名【国語】

| 発行者番号・略称<br>教科書名・記号・番号  | 学年                         | 主な特徴   |
|---|----------------------------|--|
| <p>15 三省堂</p> <p>現代の国語</p> <p>国語</p> <p>729</p> <p>829</p> <p>929</p> | <p>1</p> <p>2</p> <p>3</p> | <p>1 内容の構成や配列について</p> <p>(1) 付きたい力が明確な単元構成であり、巻頭の「領域別教材一覧」によって、系統的に、見通しをもって学習を進めることができるようにしている。</p> <p>(2) 本編と資料編からなり、本編では学び方を学び、資料編では自主的な学習ができるようになっている。</p> <p>2 学習活動や地域への適合性について</p> <p>(1) 「読み方を学ぼう」を通して、3年間で系統的に読解の基礎・基本が身に付くように工夫している。</p> <p>(2) 「話す・聞く」活動の学びを、多様な言語活動の中で、交流を通して活用できるように工夫している。</p> <p>(3) 本県ゆかりの斎藤茂吉、井上ひさしなどの作品や「おくのほそ道」の「立石寺」の章段など、生徒が郷土に愛着と誇りをもって学習できるようにしている。</p> |
|   |                            | <p>3 《総評》</p> <p>(1) 「いのち」を考える作品やそれに伴う言語活動を幅広く取り入れ、生き方にかかわる多様な学習が展開できるように工夫している。</p> <p>(2) 図書館利用の方法や古典資料を豊富に紹介しており、情報活用能力や日本の伝統文化への関心が高まるように配慮している。</p>   |

令和2年度使用中学校教科用図書選定資料

種目名【国語】

| 発行者番号・略称<br>教科書名・記号・番号  | 学<br>年                     | 主  な  特  徴  |
|---|----------------------------|---|
| <p>17 教出</p> <p>伝え合う言葉<br/>中学国語</p> <p>国語<br/>730</p> <p>830</p> <p>930</p> | <p>1</p> <p>2</p> <p>3</p> | <p>1 内容の構成や配列について</p> <p>(1) 各単元の学習内容の重点を明確にし、言語活動の進め方を具体的に示すことで、生徒が見通しをもって学習ができるように配慮している。</p> <p>(2) 文学的文章の単元と説明的文章の単元を分けて配列し、付けたい力を明確にした言語活動ができるように工夫している。</p> <p>(3) 「四季のたより」や巻末資料によって、国語に対する興味・関心を高めることができるように工夫している。</p> <p>2 学習活動や地域への適合性について</p> <p>(1) 学習の手引き「みちしるべ」で、教材の内容を確認したり、読み深めたりできるように配慮している。</p> <p>(2) 字体や文字の大きさが見やすく、行数も数えやすくして、学習に集中できるように配慮している。</p> <p>(3) 本県ゆかりの作家である斎藤茂吉、吉野弘や「おくのほそ道」の「立石寺」を取り上げ、生徒が郷土に愛着と誇りをもって学習できるようにしている。</p> <p>3 《総評》</p> <p>(1) メディアに関する教材を系統的に配置し、特性や多様な表現方法を知ることで、適切な情報選択や発信ができるように工夫している。</p> <p>(2) 読書案内や言葉に関してのコラム欄を設け、国語への興味・関心を高められるように工夫している。</p> |

令和2年度使用中学校教科用図書選定資料

種目名【 国 語 】

| 発行者番号・略称<br>教科書名・記号・番号   | 学<br>年                     | 主 な 特 徴   |
|--|----------------------------|---|
| <p>3 8 光村</p> <p>国語</p> <p>国語</p> <p>7 3 1</p> <p>8 3 1</p> <p>9 3 1</p> | <p>1</p> <p>2</p> <p>3</p> | <p>1 内容の構成や配列について</p> <p>(1) 発達段階に適した教材を系統的に配列し、領域ごとに学び方の手順が示され、見通しをもって主体的に学習できるように工夫している。</p> <p>(2) 説明的文章と文学的文章が混在する形で単元構成がなされ、生徒の実態や付けたい力に応じ、重点化を図れるように工夫している。</p> <p>(3) 「季節のしおり」や「色いろの言葉」など、美しい日本語に触れる機会が豊富に設けられており、豊かな語彙力が育つように配慮している。</p> <p>2 学習活動や地域への適合性について</p> <p>(1) 「練習」で付けた「話す・聞く」「書く」力を、他の教材で活用し、批判的思考力、議論する力等を焦点化した指導ができるように工夫している。</p> <p>(2) 「次へつなげよう」では、具体的な視点で自分の学びを確認したり、実生活や他教科への広がりをもたせたりすることによって、主体的・発展的な学習ができるように配慮している。</p> <p>(3) 斎藤茂吉、井上ひさし、鷹羽狩行、「おくのほそ道」など本県ゆかりの作家や作品が取り上げられ、生徒が郷土に愛着と誇りをもって学習できるようにしている。</p> <p>3 ≪総評≫</p> <p>(1) 人とのかかわりの中で生きる姿を扱った作品や、災害や戦争に関連した作品などが収められており、「いのち」や「生き方」と向き合い、深く考えることができるようにしている。</p> <p>(2) 読む力を高めるための質の高い作品が掲載され、読書単元や図書の紹介も充実しており、主体的な読書活動ができるようにしている。</p> <p>(3) 古典や短歌・俳句などの伝統的な言語文化に触れるにあたって、図版やコラム、解説が設けられており、生徒が興味・関心をもって学習することができるように工夫している。</p> |

# 書 写



令和2年度使用中学校教科用図書選定資料

種目名【書写】

| 発行者番号・略称<br>教科書名・記号・番号   | 学<br>年                     | 主  な  特  徴   |
|--|----------------------------|--|
| <p style="text-align: center;">2 東書</p> <p>新編 新しい書写</p> <p style="text-align: center;">書写</p> <p style="text-align: center;">731</p> | <p>1</p> <p>—</p> <p>3</p> | <p>1 内容の構成や配列について</p> <p>(1) 大判で見やすく、手本の言葉は前向きでおおらかな意味合いのものが選ばれ、生徒が興味・関心をもって学習を進められるよう工夫している。</p> <p>(2) 单元ごとに「調べよう」「確かめよう」「広げよう」「振り返ろう」の学習活動を設定し、ねらいやポイントを意識して学習することができるよう工夫している。</p> <p>(3) 各学年の学校生活で必要とされる多様な書く活動を豊富な事例で示し、習得したことを目的や必要に応じて活用できるよう配慮している。</p> <p>2 学習活動や地域への適合性について</p> <p>(1) 毛筆・硬筆の基本姿勢や書き方の手順の記述が丁寧で、主体的に学習に取り組みながら技能を高められるよう工夫している。</p> <p>(2) 「学習に生かそう」「生活に広げよう」「しょしゃのつぼ」によって、生徒が既習事項をもとに書写活動に探究的に取り組むことができるよう工夫している。</p> <p>(3) 毛筆や硬筆の学習で身に付けた書写力を、日常生活の場面に応じて生かせるよう工夫している。</p> <p>3 《総評》</p> <p>(1) 身に付けた書写力を実生活で生かすための手がかりが豊富で、生徒が目的意識をもって学習に取り組み、学年や教科を超えて活用できるよう工夫している。</p> <p>(2) 毛筆では、2色の薄墨による詳しい解説図版を掲載し、数字や点線、穂先の動きによって筆運びがわかりやすいよう配慮している。</p> <p>(3) 職場訪問や防災訓練などの地域や社会生活とかわる際に必要とされる書写力を高められるよう配慮している。</p> |

令和2年度使用中学校教科用図書選定資料

種目名【書写】

| 発行者番号・略称<br>教科書名・記号・番号                             | 学<br>年                     | 主  な  特  徴   |
|--|----------------------------|--|
| <p>1 1 学図</p> <p>中学校 書写</p> <p>書写</p> <p>7 3 2</p> | <p>1</p> <p> </p> <p>3</p> | <p>1 内容の構成や配列について</p> <p>(1) 効率的に書写力を身に付けさせるために学習内容が精選されており、学習の積み上げを意識しながら取り組めるよう工夫している。</p> <p>(2) 毛筆教材の手本が見開き2ページの半紙大で掲載されており、文字の大きさや配置を捉えやすいよう工夫している。</p> <p>2 学習活動や地域との適合性について</p> <p>(1) ボールペンや鉛筆など、毛筆以外の筆記具を活用する学習があり、生活の様々な場面に書写の技能を意欲的に生かすことができるようになっている。</p> <p>(2) 職場体験の礼状や封書の表書きを書く活動があり、実際の場で活用できる技能を身に付けられるようにしている。</p> <p>3 《総評》</p> <p>(1) 獲得した書写力を日常生活で生かす方法や、書写の作法を身に付けられるよう配慮している。</p> <p>(2) 臨書や篆刻などについての紹介があり、発展的な学習に取り組むことができるよう工夫している。</p> |

令和2年度使用中学校教科用図書選定資料

種目名【書写】

| 発行者番号・略称<br>教科書名・記号・番号                          | 学<br>年                     | 主  な  特  徴   |
|---|----------------------------|--|
| <p>15 三省堂</p> <p>現代の書写</p> <p>書写</p> <p>733</p> | <p>1</p> <p> </p> <p>3</p> | <p>1 内容の構成や配列について</p> <p>(1) 点画や書き順などの丁寧な説明があり、整った文字を書くための基礎・基本が定着できるよう工夫している。</p> <p>(2) 「考えよう、話し合おう」を通して、課題を確実に理解して学習に取り組めるよう工夫している。</p> <p>2 学習活動や地域への適合性について</p> <p>(1) 毛筆の字句を硬筆でも学習することで、生活の中で文字を書く力につなげることができるようにしている。</p> <p>(2) 話し合いやすい課題を示すことで、互いの考えを認め合いながら文字意識を高められるよう配慮している。</p> |
|   |                            | <p>3 《総評》</p> <p>(1) 学習の導入で、効果的に書くための工夫を見付ける話し合いを設定し、技能の習得と考える力を身に付けることができるようにしている。</p> <p>(2) 筆記具や書体を選び、習得したことを活用して書き込む欄を設けることで、生徒の主体的な学習を促すよう工夫している。</p>   |

令和2年度使用中学校教科用図書選定資料

種目名【書写】

| 発行者番号・略称<br>教科書名・記号・番号                        | 学<br>年                     | 主  な  特  徴  |
|---|----------------------------|---|
| <p>17 教出</p> <p>中学書写</p> <p>書写</p> <p>734</p> | <p>1</p> <p> </p> <p>3</p> | <p>1 内容の構成や配列について</p> <p>(1) 巻頭の「目的に合わせて書こう」では、目的や必要に応じて、表現効果や伝達効果を考えて書くことを促すよう工夫している。</p> <p>(2) 国語教科書の古典教材や文学作品を手本として取り入れ、生徒が興味・関心をもって学習に取り組むことができるようにしている。</p> <p>2 学習活動や地域への適合性について</p> <p>(1) 2色の薄墨による解説図版によって、穂先の動きや筆運びを分かりやすく示し、文字を整えて書くための基礎・基本の定着が図られるよう工夫している。</p> <p>(2) 松尾芭蕉の最上川の句を短冊に書く学習活動を掲載し、生徒が郷土に愛着と誇りをもって学習できるようにしている。</p> |
|   |                            | <p>3 《総評》</p> <p>(1) 古典資料や日本建築に飾られる「書」などの写真を多く掲載し、我が国の伝統と文化を尊重する態度が養われるよう配慮している。</p> <p>(2) 身に付けた書写力を日常生活に生かし、学習成果を活用していこうとする意欲を育むようにしている。</p>  |

令和2年度使用中学校教科用図書選定資料

種目名【書写】

| 発行者番号・略称<br>教科書名・記号・番号                        | 学年                         | 主な特徴   |
|---|----------------------------|--|
| <p>38 光村</p> <p>中学書写</p> <p>書写</p> <p>735</p> | <p>1</p> <p> </p> <p>3</p> | <p>1 内容の構成や配列について</p> <p>(1) 「基礎編」「学習編」「資料編」の3部構成で、巻末に事典を配置し、実際の場面に即して使い分けができるよう配慮している。</p> <p>(2) 直線が多い文字から曲線の多い文字へ、画数の少ない文字から多い文字へと、行書の特徴を捉えながら技能を習得できるよう工夫している。</p> <p>2 学習活動や地域への適合性について</p> <p>(1) 書き方のポイントを言語化し、筆順や筆脈、穂先の軌跡などを点線で示したり、練習欄を設けたりして、生徒が主体的に学習に取り組めるよう配慮している。</p> <p>(2) 文字の例示が多く、学習を確かめる巻末問題や行書の事典で基礎・基本が確実に身に付くよう工夫している。</p> <p>(3) 2色の薄墨による鮮明な筆跡を教材ごとに掲載し、基本的な筆づかいが視覚的に捉えやすいよう配慮している。</p> <p>3 《総評》</p> <p>(1) 他の文字にも応用できるような基礎・基本を示し、教科活動はもとより、他教科や生活全般にわたって使えるよう工夫している。</p> <p>(2) 手本とする毛筆の文字が伸びやかで美しく、注意点も大きく見やすくして、生徒が使いやすいよう配慮している。</p> <p>(3) 「いろは歌」や「先人の文字に学ぶ」などのコラムがあり、文字の歴史や文字文化に関心が高まるよう工夫している。</p> |

# 社 会

令和2年度使用中学校教科用図書選定資料

種目名【 社会（地理的分野） 】

| 発行者番号・略称<br>教科書名・記号・番号   | 学<br>年      | 主 な 特 徴  |
|--|-------------|--|
| <p style="text-align: center;">2 東書</p> <p>新編 新しい社会 地理</p> <p style="text-align: center;">地理<br/>7 2 5</p> | 1<br>・<br>2 | <p>1 内容の構成や配列について</p> <p>(1) 「確認」や「深めよう」では学習した内容を確認したり深めたりしながら、関心をもって学習に取り組めるように配慮している。</p> <p>(2) 「日本の諸地域」では、各地方において「追究テーマ」から地理的特色を学習できるように工夫している。</p> <p>(3) 環境・エネルギー、防災・安全、人権・平和など、今日的な課題を解決しようとする態度を育む資料を多く掲載している。</p> <p>2 学習活動や地域への適合性について</p> <p>(1) 「地理スキルアップ」の学習によって、地図やグラフの読み取り方・作り方、写真の読み取り方など地理的技能を身に付けられるように工夫している。</p> <p>(2) 章末の「～の学習を確認しよう」では、表や地図など多様な方法でまとめる言語活動を取り入れている。</p> <p>(3) 「地理にアクセス」から、本文での学習内容を補充し、さらに関連する知識を習得できるように工夫している。</p> <p>3 《総評》</p> <p>(1) 1時間ごとの学習課題と振り返りの仕方が明確に示されており、地理的分野の基礎・基本を身に付けられるように工夫している。</p> <p>(2) 今日的な課題解決に役立つ資料を効果的に掲載しこれらを活用してその意識や態度を高めることができるように工夫している。</p> |

令和2年度使用中学校教科用図書選定資料

種目名【 社会（地理的分野） 】

| 発行者番号・略称<br>教科書名・記号・番号   | 学<br>年   | 主  な  特  徴  |
|--|--|---|
| <p style="text-align: center;">17 教出</p> <p style="text-align: center;">中学社会 地理<br/>地域にまなぶ</p> <p style="text-align: center;">地理<br/>726</p> | <p style="text-align: center;">1<br/>・<br/>2</p> | <p>1 内容の構成や配列について</p> <p>(1) 「ふりかえる」では、基礎的事項の確認・整理をし、地理的事象について説明・話し合いができるように構成している。</p> <p>(2) 「地域から世界を考えよう」「現代日本の課題を考えよう」など、発展的課題を地域学習の中に構成し、思考力を深めるよう工夫している。</p> <p>2 学習活動や地域への適合性について</p> <p>(1) 「読み解こう」では、分布図・グラフ・写真などの多様な資料の読み取りを通して、資料活用能力や表現力が身に付くように配慮している。</p> <p>(2) 「学習のまとめと表現」では、設定されたテーマについて多面的・多角的に考察し、自分の言葉で説明するように工夫している。</p> <p>3 《総評》</p> <p>(1) 言語活動を様々な場面で取り入れ、地理的事象について考察し、表現する能力を育成するように工夫している。</p> <p>(2) 「見てみよう」では、それぞれの地域の特色について理解を深めることができるように工夫している。</p> |



令和2年度使用中学校教科用図書選定資料

種目名【 社会（地理的分野） 】

| 発行者番号・略称<br>教科書名・記号・番号   | 学<br>年   | 主  な  特  徴   |
|--|--|--|
| <p style="text-align: center;">4 6  帝国</p> <p>社会科  中学生の地理<br/>世界の姿と日本の国土</p> <p style="text-align: center;">地理<br/>7 2 7</p> | <p style="text-align: center;">1<br/>・<br/>2</p> | <p>1 内容の構成や配列について</p> <p>(1) 1時間ごとに学習課題を明示し、「確認しよう」「説明しよう」で、書く・話す・まとめる活動を通して課題解決力や表現力を高めるように工夫している。</p> <p>(2) 地理的な見方・考え方を養うために、自然環境（地形、気候など）を起点に構成している。</p> <p>(3) 人々の生活がイメージできるように、全編にわたり大判の写真を掲載している。各地域の自然環境や産業の特色を捉えさせる地図・資料図・統計資料が充実しており、資料活用能力の育成に配慮している。</p> <p>2 学習活動や地域への適合性について</p> <p>(1) 「地域を探ろう」では、発展的課題を明示し、地域的特色を様々な角度から考察し、社会的思考力を深めることができるように工夫している。</p> <p>(2) 「日本の諸地域」の考察の主題が適切であり、各地域の多様な特色を多面的に考察し、課題解決型の学習ができるように工夫している。</p> <p>(3) 「共生」「環境」「防災」のコラムでは、幅広く未来の社会をつくるための学習ができるように配慮している。</p> <p>3 《総評》</p> <p>(1) 地域的特色を生かした人々の営みが分かる資料を効果的に掲載し、各地域の地理的特色を捉えやすく構成している。</p> <p>(2) 適切な主題のもと、学習課題と振り返りの仕方が明示され、基礎・基本の定着を確実に図ることができるように工夫している。</p> <p>(3) 資料やコラムなどから、今日的な課題を見出し、将来の社会参画に関心をもてるように配慮している。</p> |

令和2年度使用中学校教科用図書選定資料

種目名【 社会（地理的分野） 】

| 発行者番号・略称<br>教科書名・記号・番号                               | 学<br>年               | 主 な 特 徴   |
|--|----------------------|---|
| <p>116 日文</p> <p>中学社会 地理的分野</p> <p>地理</p> <p>728</p> | <p>1<br/>・<br/>2</p> | <p>1 内容の構成や配列について</p> <p>(1) 1時間ごとの「学習課題」が明確で、終末の「学習の確認と活用」に取り組むことで、基礎・基本の確認ができるように工夫している。</p> <p>(2) 「世界の各地の人々の生活と環境」では、世界の各地域に住む人たちの声が写真と一緒に掲載されており、興味を引き出すように工夫している。</p> <p>2 学習活動や地域への適合性について</p> <p>(1) 「スキルUP」では、地理的事象について考え自分の言葉で表現する学習活動を通して、資料活用能力を身に付けられるように工夫している。</p> <p>(2) コラム「地理+α」は最新のトピックスなどを取り上げ、世界や日本の今日的課題を考えられるように配慮している。</p> <p>3 《総評》</p> <p>(1) 学習課題を明確にし、コラムやコーナーから地理的事象や今日的課題について、主体的に考察できるように工夫している。</p> <p>(2) 写真や地図などを活用しながら、地理的事象の理解を進め、地域の特色や生活の多様性について社会的思考を深めるように工夫している。</p> |

令和2年度使用中学校教科用図書選定資料

種目名【 社会（歴史的分野） 】

| 発行者番号・略称<br>教科書名・記号・番号   | 学<br>年      | 主  な  特  徴   |
|--|-------------|--|
| <p style="text-align: center;">2 東書</p> <p>新編 新しい社会 歴史</p> <p style="text-align: center;">歴史<br/>729</p> | 1<br> <br>3 | <p>1 内容の構成や配列について</p> <p>(1) 1時間ごとに学習課題を明示し、主体的な課題解決型の学習を進めやすいように配慮している。</p> <p>(2) 前章と次章とをつなぐ連続した年表を掲載し、時代の連続性を把握したり、興味を持続したりできるように構成している。</p> <p>(3) 「歴史スキルアップ」では、学習方法を知ることで見通しをもたせ、主体的な学習を促すように構成している。</p> <p>2 学習活動や地域への適合性について</p> <p>(1) 「私たち歴史探検隊」では、体験的な学習に取り組み、身近な地域の歴史への興味・関心を高めるように配慮している。</p> <p>(2) 見開きに年表を明示することで、現在の学習内容の時期を意識しながら学習できるように構成している。</p> <p>(3) 見開きに「確認」、章末に「この時代の特色をとらえよう」を設け、書く、話す、まとめる学習活動を工夫している。</p> <p>3 《総評》</p> <p>(1) 資料の読み取りや話す活動などに配慮した内容で、歴史的事象を様々な視点から捉えられるように工夫している。</p> <p>(2) 小・中の系統性や3分野の関連性などにも配慮しており、歴史の学び方を丁寧に育むように工夫している。</p> |

令和2年度使用中学校教科用図書選定資料

種目名【 社会（歴史的分野） 】

| 発行者番号・略称<br>教科書名・記号・番号                                   | 学<br>年               | 主  な  特  徴   |
|--|----------------------|--|
| <p>17 教出</p> <p>中学社会 歴史<br/>未来をひらく</p> <p>歴史<br/>730</p> | <p>1<br/> <br/>3</p> | <p>1 内容の構成や配列について</p> <p>(1) 見開き2ページに1時間の学習内容を収めている。冒頭に課題を明示し、課題解決型の学習を構成している。</p> <p>(2) 章末に「学習のまとめと表現」を設け、年表や地図、図表などを用い、基礎的な知識や技能及び表現力が身に付くように配慮している。</p> <p>2 学習活動や地域への適合性について</p> <p>(1) 「読み解こう」では、課題と関連させて読み解くポイントを明示し、主体的な学習を促している。</p> <p>(2) 「資料から歴史を探ろう」や「郷土の歴史を探ろう」などの特設ページを設け、歴史的事象を多面的・多角的に捉えられるように配慮している。</p> |
|  |                      | <p>3 《総評》</p> <p>(1) 1時間の学習内容ごとに、「主題」、「副題」、「学習課題」を設定し、課題意識を高めるように工夫している。</p> <p>(2) 1時間の学習内容ごとに「ふりかえる」を設定し、基礎・基本の定着と活用力を高めるように工夫している。</p>  |

令和2年度使用中学校教科用図書選定資料

種目名【 社会（歴史的分野） 】

| 発行者番号・略称<br>教科書名・記号・番号                                   | 学<br>年               | 主  な  特  徴   |
|--|----------------------|--|
| <p>35 清水</p> <p>中学 歴史<br/>日本の歴史と世界</p> <p>歴史<br/>731</p> | <p>1<br/> <br/>3</p> | <p>1 内容の構成や配列について</p> <p>(1) 各章の冒頭に単元の学習課題、また見開き2ページごとに1単位時間の学習課題を設定し、主体的に学習が進められるように構成している。</p> <p>(2) 地図資料が多く使われ、地理的な分野との関連を図りながら、歴史的事象を地理的に把握し、理解を深めることができるように工夫している。</p> <p>2 学習活動や地域への適合性について</p> <p>(1) 見開き2ページの終末に発展的な課題「まとめてみよう」を設け、探究的な学習が行えるように工夫している。</p> <p>(2) 各章の導入部分では、小学校での既習事項をもとに、時代の特色を表す資料を載せて、学習意欲を喚起するように工夫している。</p> |
|  |                      | <p>3 《総評》</p> <p>(1) 「もっと知りたい歴史」や「歴史のとびら」などの特集ページを設定することで、わが国の歴史への興味・関心を高めるように配慮している。</p> <p>(2) 全編を通して、本文が平易な文章で簡潔に記載され、また、資料も精選されており、内容を把握しやすいように構成している。</p>   |

令和2年度使用中学校教科用図書選定資料

種目名【 社会（歴史的分野） 】

| 発行者番号・略称<br>教科書名・記号・番号  | 学<br>年      | 主  な  特  徴  |
|---|-------------|---|
| <p style="text-align: center;">4 6  帝国</p> <p>社会科  中学生の歴史<br/>日本の歩みと世界の動き</p> <p style="text-align: center;">歴史<br/>7 3 2</p> | 1<br> <br>3 | <p>1  内容の構成や配列について</p> <p>(1) 見開き2ページで学習しやすい構成になっている。また、1時間ごとに学習課題を明示し、課題解決に見通しをもって取り組めるように工夫している。</p> <p>(2) 「タイムトラベル」を掲載し、時代のイメージを視覚的につかむとともに、関心意欲を引き出し、主体的に学習を進められるように工夫している。</p> <p>(3) 巻頭に、歴史の学び方とともに、調べ方、まとめの仕方や発表の仕方を掲載し、多様な学習方法を身に付けられるように構成している。</p> <p>2  学習活動や地域への適合性について</p> <p>(1) 見開きに「確認しよう」「説明しよう」、各部に「学習をふり返ろう」を設定することで、学習内容の定着を図るとともに、表現力を育むように工夫している。</p> <p>(2) 地域史のコラムでは、郷土の偉人である上杉鷹山や本県ゆかりの松尾芭蕉の句、北前船の重要な港である酒田などを掲載している。</p> <p>(3) 多様な地図を提示し、人や物の動きと変化などをとらえる地理的な見方を通し、歴史的事象を多面的・多角的に捉えられるように工夫している。</p> <p>3 《総評》</p> <p>(1) 全編を通して、各時代を大観する資料や課題が示され、章末では各時代の特徴を自分の言葉で説明するように工夫している。</p> <p>(2) 単元及び1単位時間の学習課題と追究するポイントを明確に示し、主体的な学習を促すように工夫している。</p> <p>(3) 資料の表記が鮮明で見やすく、読み取り方のポイントも示されており、資料活用能力を伸ばすように配慮している。</p> |

令和2年度使用中学校教科用図書選定資料

種目名【 社会（歴史的分野） 】

| 発行者番号・略称<br>教科書名・記号・番号                                 | 学<br>年                     | 主  な  特  徴   |
|--|----------------------------|--|
| <p>116  日文</p> <p>中学社会  歴史的分野</p> <p>歴史</p> <p>733</p> | <p>1</p> <p> </p> <p>3</p> | <p>1  内容の構成や配列について</p> <p>(1) 編の冒頭に時代ごと「特色を探っていこう」を設定し、主体的な学習が行えるように構成している。</p> <p>(2) 1時間ごとに「学習課題」「学習の確認と活用」を設定し、歴史的な見方・考え方を育てるように配慮している。</p> <p>2  学習活動や地域への適合性について</p> <p>(1) 見開き2ページで、学習課題とキーワードを明確に示して、学習内容の確実な定着が図れるように工夫している。</p> <p>(2) 特集ページ「でかけよう！地域調べ」「先人に学ぶ」を設定し、多様な資料を取り入れ、資料活用能力を高めるように工夫している。</p> <p>3 《総評》</p> <p>(1) 豊富な図や資料が提示され、本文との関連も分かりやすく、社会的事象を把握しやすいように工夫している。</p> <p>(2) 「地図で見る世界の動き」では、写真やイラスト、地図を多く掲載し、時代の特色を理解し歴史の流れをつかめるように工夫している。</p> |

令和2年度使用中学校教科用図書選定資料

種目名【 社会（歴史的分野） 】

| 発行者番号・略称<br>教科書名・記号・番号                                 | 学<br>年                     | 主  な  特  徴  |
|--|----------------------------|---|
| <p>225 自由社</p> <p>新版 新しい歴史教科書</p> <p>歴史</p> <p>737</p> | <p>1</p> <p> </p> <p>3</p> | <p>1 内容の構成や配列について</p> <p>(1) 「歴史のとらえ方」を設定し、中学校の歴史学習に取り組みやすいように工夫している。</p> <p>(2) 章末ごとに「章のまとめ」を設定し、対話形式で振り返るとともに、時代の特徴を説明できるように工夫している。</p> <p>2 学習活動や地域への適合性について</p> <p>(1) 章末に「100字用語解説」を設定し、学習の中で重要語句とその意味が確認できるように工夫している。</p> <p>(2) 資料が見やすく豊富で、それを活用して思考したり、判断したりできるように配慮している。</p> <p>3 《総評》</p> <p>(1) 「外の目から見た日本」を掲載し、その時代の特徴が理解できるように工夫している。</p> <p>(2) 「もっと知りたい」「人物クローズアップ」を設定し、日本文化や歴史への興味・関心を深めるように工夫している。</p> |



令和2年度使用中学校教科用図書選定資料

種目名【 社会（歴史的分野） 】

| 発行者番号・略称<br>教科書名・記号・番号                                   | 学<br>年                     | 主  な  特  徴  |
|--|----------------------------|---|
| <p>227 育鵬社</p> <p>[新編] 新しい日本の歴史</p> <p>歴史</p> <p>735</p> | <p>1</p> <p> </p> <p>3</p> | <p>1 内容の構成や配列について</p> <p>(1) 章末に「学習のまとめ」を設定し、年表、人物や読み物資料、地図などを用いて、基礎的な知識や技能が身に付くように配慮している</p> <p>(2) 1時間ごとに学習課題と振り返りを設定しており、主体的に学習に取り組めるように工夫している。</p> <p>2 学習活動や地域への適合性について</p> <p>(1) 特設ページ「虫の目で見える」「鳥の目で見える」を設定し、多面的・多角的な視点から歴史的事象を捉えられるようにしている。</p> <p>(2) 特設ページ「歴史ズームイン」「人物クローズアップ」を設定し、より学習を深められるように配慮している。</p> <p>3 《総評》</p> <p>(1) 全編にわたって見やすい資料を豊富に用いて、多面的・多角的に歴史的事象をとらえられるように工夫している。</p> <p>(2) 「課題学習」「歴史絵巻」を掲載し、学習をより深めたり広げたりできるようにしている。</p> |

令和2年度使用中学校教科用図書選定資料

種目名【 社会（公民的分野） 】

| 発行者番号・略称<br>教科書名・記号・番号  | 学<br>年 | 主 な 特 徴   |
|---|--------|---|
| <p style="text-align: center;">2 東書</p> <p>新編 新しい社会 公民</p> <p style="text-align: center;">公民</p> <p style="text-align: center;">9 2 9</p> | 3      | <p>1 内容の構成や配列について</p> <p>(1) 学習内容をイメージできる資料を始めに大きく配置し、学習課題を明示することで、めあてを意識して学習に取り組めるように工夫している。</p> <p>(2) 「深めよう」「公民にアクセス」では、現代的な話題を豊富に掲載することで、現代社会の課題を理解し、考えが深まるように工夫している。</p> <p>(3) 各章の導入部と終末部の教材を関連付け、章全体の学習に一貫性をもたせ、終末部で学習の成果を活用できるように単元構成を工夫している。</p> <p>2 学習活動や地域への適合性について</p> <p>(1) 「公民にチャレンジ」では、思考力・判断力・表現力を高められる多様な活動が提示されており、主体的な学習を促すように工夫している。</p> <p>(2) 遊佐町の少年議会や青森県の少人数学級導入など身近で話題性のある内容を掲載し、地域に貢献する態度が育つように工夫している。</p> <p>(3) 各章の最初に、中学生の目線に立った写真や小学校の学習内容を掲載し、意欲を高め、既習事項を生かして主体的に学習に取り組めるように工夫している。</p> <p>3 &lt;&lt;総評&gt;&gt;</p> <p>(1) 身近な社会的事象とのつながりをもたせたまとめとふり返りを提示することで、社会参画への意識と態度が育つように配慮している。</p> <p>(2) 中学生が社会参画している写真やコラムを掲載し地域の課題解決や持続可能な社会の実現について学び続けられるように工夫している。</p> <p>(3) 親しみやすいコラムや多様な資料など中学生にかかわる題材を掲載することで、主体的に学習に取り組めるように工夫している。</p> |

令和2年度使用中学校教科用図書選定資料

種目名【 社会（公民的分野） 】

| 発行者番号・略称<br>教科書名・記号・番号                                    | 学<br>年   | 主  な  特  徴   |
|---|----------|--|
| <p>17 教 出</p> <p>中学社会 公民<br/>ともに生きる</p> <p>公民<br/>930</p> | <p>3</p> | <p>1 内容の構成や配列について</p> <p>(1) 各章を「はじめに」から始めることで、章全体の学習内容を見通せるように配列している。</p> <p>(2) 学習課題の把握から解決までの過程を分かりやすく構成している。</p> <p>2 学習活動や地域への適合性について</p> <p>(1) 「公民の窓」「読んで深く考えよう」「言葉で伝え合おう」では、社会的な問題を提示し、生徒の興味・関心が高まるように工夫している。</p> <p>(2) 巻頭の点字のページでは、点字の加工を施して体感させ、そこから共生する社会を考えさせるように配慮している。</p> <p>3&lt;&lt;総評&gt;&gt;</p> <p>(1) 章のまとめで「対立」と「合意」を設けて、思考・判断・表現の力が高まるように工夫している。</p> <p>(2) 「学習コラム」「特設ページ」では社会的事象について興味・関心を広げられるように工夫している。</p> |

令和2年度使用中学校教科用図書選定資料

種目名【 社会（公民的分野） 】

| 発行者番号・略称<br>教科書名・記号・番号                                    | 学<br>年   | 主  な  特  徴  |
|---|----------|---|
| <p>35 清 水</p> <p>中学 公民<br/>日本の社会と世界</p> <p>公民<br/>931</p> | <p>3</p> | <p>1 内容の構成や配列について</p> <p>(1) 図表や資料の活用を進められるように図番号を付けるなど、図表や資料との関連に配慮して構成している。</p> <p>(2) 人権や政治の学習後、平和主義についての学習を配列し、日本の国際的立場の理解が深まるように工夫している。</p> <p>2 学習活動や地域への適合性について</p> <p>(1) 「もっと知りたい公民」「深める公民」を全編に配置し、社会的事象や現代的課題について多面的・多角的に考察できるように工夫している。</p> <p>(2) 資料や文章が厳選されていて、学習内容が捉えやすく、理解しやすいように構成している。</p> <p>3&lt;&lt;総評&gt;&gt;</p> <p>(1) 主体的に調べ学習ができるように「調査マーク」で調べるポイントを提示している。</p> <p>(2) 各編の扉で、学習内容に関係する人物を取り上げ、現代社会の抱える課題を意欲的に考えられるように配慮している。</p> |

令和2年度使用中学校教科用図書選定資料

種目名【 社会（公民的分野） 】

| 発行者番号・略称<br>教科書名・記号・番号  | 学<br>年 | 主  な  特  徴  |
|---|--------|---|
| <p style="text-align: center;">4 6  帝  国</p> <p>社会科  中学生の公民<br/>より良い社会をめざして</p> <p style="text-align: center;">公民<br/>9 3 2</p> | 3      | <p>1  内容の構成や配列について</p> <p>(1) 「未来に向けて」で、予想される課題と解決に向けての取組例を提示して、主体的に社会にかかわろうとする意欲をもつように工夫している。</p> <p>(2) 各章の終末部の「トライアル公民」で、「対立と合意」「効率と公正」の公民的見方・考え方が育つ構成を配慮している。</p> <p>2  学習活動や地域への適合性について</p> <p>(1) 「学習の前に」「クローズアップ」「連続コラム」では、学習内容と結びつく身近な社会的事象や現実の社会問題を意欲的に学べるように工夫している。</p> <p>(2) 「トライアル公民」では、発展的な学習活動を通して社会参画する意識が身に付くように工夫している。</p> <p>(3) 写真や図表が大きく掲載され、意欲を高めて学習に取り組むように配慮している。</p> <p>3 &lt;&lt;総評&gt;&gt;</p> <p>(1) 本文の記述を補充する写真や図表などの資料を掲載し、社会的な思考が高まるように配慮している。</p> <p>(2) 各章の始めに、イラストや資料の読み取りを通して、生徒が問題意識をもつように配慮している。</p> <p>(3) 全編にわたり、社会の仕組みや制度の現状について、図表などの資料を通して理解し、社会の形成に参画する意識が高まるように配慮している。</p> |

令和2年度使用中学校教科用図書選定資料

種目名【 社会（公民的分野） 】

| 発行者番号・略称<br>教科書名・記号・番号                                | 学<br>年   | 主 な 特 徴   |
|---|----------|---|
| <p>116 日 文</p> <p>中学社会 公民的分野</p> <p>公民</p> <p>933</p> | <p>3</p> | <p>1 内容の構成や配列について</p> <p>(1) 各編の冒頭に「ナビ」が設定されており、学習内容を広い視野から捉えられるように工夫している。</p> <p>(2) 地理・歴史の既習内容と公民との関連を掲載、学習計画を立てやすいように工夫している。</p> <p>2 学習活動や地域への適合性について</p> <p>(1) 「明日に向かって」「情報スキルアップ」で、将来の生活につながるように学習活動を工夫している。</p> <p>(2) 各編の章末「チャレンジ公民」では、習得した知識と「対立と合意」「効率と公正」などの見方や考え方を活用しながら、社会的な見方・考え方が身に付くよう工夫している。</p> <p>3&lt;&lt;総評&gt;&gt;</p> <p>(1) 学習課題に対応した「学習の確認と活用」を設定し、提示したキーワードをもとにまとめられるように工夫している。</p> <p>(2) 各編、各単元の学習内容が見通せるようになっており、主体的に学習に取り組めるようにしている。</p> |

令和2年度使用中学校教科用図書選定資料

種目名【 社会（公民的分野） 】

| 発行者番号・略称<br>教科書名・記号・番号                              | 学<br>年   | 主  な  特  徴   |
|---|----------|--|
| <p>225 自由社</p> <p>新しい公民教科書</p> <p>公民</p> <p>927</p> | <p>3</p> | <p>1 内容の構成や配列について</p> <p>(1) 「もっと知りたい」を関連する単元に設定し、探究しようとする意欲や態度が育つように構成している。</p> <p>(2) 各章のまとめに「学習の発展」を設定し、言語活動を通して思考力・判断力・表現力を培うように工夫している。</p> <p>2 学習活動や地域への適合性について</p> <p>(1) コラム「ミニ知識」では、基礎的な事項の理解を促す内容とし、生徒の関心が高まる学習活動になるように工夫している。</p> <p>(2) 毎時間のまとめとして「ここがポイント」を設定し、本時で学んだことを振り返り、定着するように工夫している。</p> |
|   |          | <p>3《総評》</p> <p>(1) 多くの歴史上の人物を資料として掲載し、歴史学習と関連しやすいように工夫している。</p> <p>(2) 学習内容を焦点化し、簡潔な文章で記述しているため、読み取りやすく、理解しやすいようになっている。</p>   |

令和2年度使用中学校教科用図書選定資料

種目名【 社会（公民的分野） 】

| 発行者番号・略称<br>教科書名・記号・番号                                     | 学<br>年   | 主  な  特  徴   |
|--|----------|--|
| <p>227 育鵬社</p> <p>〔新編〕<br/>新しいみんなの公民</p> <p>公民<br/>934</p> | <p>3</p> | <p>1 内容の構成や配列について</p> <p>(1) 時間的つながりと空間的つながりを意識させることで、歴史と地理の習得事項を生かした学習を進められるように構成している。</p> <p>(2) 豊富な資料やコラムを掲載し、多面的・多角的な思考・判断・表現ができるように配慮している。</p> <p>2 学習活動や地域への適合性について</p> <p>(1) 各章に「入り口」を設定し、興味・関心を促すとともに、主体的に社会の形成に参画する態度を養えるように工夫している。</p> <p>(2) 身近な事例を挙げて、現代社会についての基礎的・基本的な知識と見方・考え方が定着しやすいように配慮している。</p> |
|  |          | <p>3《総評》</p> <p>(1) 新聞記事や写真などの豊富な資料やコラムを用いて、身近な出来事や社会事象への関心が深まるように配慮している。</p> <p>(2) 「やってみよう」「理解を深めよう」では、基礎・基本を活用しながら、より広い見方・考え方ができるように構成している。</p>   |





# 地 図

令和2年度使用中学校教科用図書選定資料

種目名【 地 図 】

| 発行者番号・略称<br>教科書名・記号・番号   | 学<br>年   | 主 な 特 徴   |
|--|--|---|
| <p style="text-align: center;">2 東書</p> <p>新編 新しい社会<br/>地図</p> <p style="text-align: center;">地図<br/>7 2 3</p> | <p style="text-align: center;">1<br/> <br/>3</p> | <p>1 内容の構成や配列について</p> <p>(1) 地図に掲載されている情報量が豊富である。色調が淡く、反射を抑えて見やすいように配慮している。</p> <p>(2) 縮尺を統一して提示し、その地域や州の特色が分かる資料を豊富に掲載している。</p> <p>2 学習活動や地域への適合性について</p> <p>(1) 地形や気候にかかわる資料を写真付きで掲載し、地域の特色を捉えやすいように工夫している。</p> <p>(2) 東北地方の郷土の祭りや食文化などを写真付きで掲載しており、説明も丁寧に記述している。</p> <p>(3) 各地域の課題に合ったテーマ資料を掲載しており、地域的特色を捉えるのに適している。</p> <p>3 《総評》</p> <p>(1) 情報量が豊かで、記載が丁寧である。地図の高低差や鳥瞰図の標高も見やすく工夫している。</p> <p>(2) 我が国の領土・領域について、理解が深まるように配慮している。</p> <p>(3) 統計資料などの文字が見やすく、読み取りやすいように工夫している。</p> |

令和2年度使用中学校教科用図書選定資料

種目名【 地 図 】

| 発行者番号・略称<br>教科書名・記号・番号                           | 学<br>年                     | 主 な 特 徴  |
|--|----------------------------|--|
| <p>46 帝国</p> <p>中学社会科地図</p> <p>地図</p> <p>724</p> | <p>1</p> <p> </p> <p>3</p> | <p>1 内容の構成や配列について</p> <p>(1) 色調が鮮やかで見やすく、鳥瞰図や大陸から見た日本など、それぞれの地域についてイメージしやすいように工夫している。</p> <p>(2) それぞれの地域や州の特色を捉えるための資料も豊富で、歴史や公民でも活用できるように工夫している。</p> <p>(3) 「やってみよう」「地図を見る目」など地図の活用方法や地図を見る視点などを記載しており、活用しやすい。</p> <p>2 学習活動や地域への適合性について</p> <p>(1) 気候や自然についての資料が適切で、地域の特色を概観しやすいように工夫している。</p> <p>(2) 東北地方の郷土の祭りや食文化などをイラストや写真付きで記載しており、身近なところから郷土の良さに気付くように工夫している。</p> <p>(3) 土地利用について、各ページに例を掲載しており、地域の特色を分かりやすく捉えられるように工夫している。</p> <p>3 《総評》</p> <p>(1) 写真や資料が人々の生活を伝えるものとして工夫されており、生徒の興味・関心が高まるように配慮している。</p> <p>(2) 写真や表記文字が見やすく、我が国の領土・領域について理解が深まるように配慮している。</p> <p>(3) 日本と外国のつながりや、国内のつながりなどが捉えられるように工夫している。</p> |



# 数 学

令和2年度使用中学校教科用図書選定資料

種目名【 数 学 】

| 発行者番号・略称<br>教科書名・記号・番号   | 学<br>年   | 主  な  特  徴  |
|--|--|---|
| <p style="text-align: center;">2 東書</p> <p style="text-align: center;">新編 新しい数学</p> <p style="text-align: center;">数学</p> <p style="text-align: center;">7 2 8</p> <p style="text-align: center;">8 2 8</p> <p style="text-align: center;">9 2 8</p> | <p style="text-align: center;">1</p> <p style="text-align: center;">2</p> <p style="text-align: center;">3</p> | <p>1 内容の構成や配列について</p> <p>(1) 各節の導入に学校生活などの身近な題材を設け生徒の興味・関心を喚起している。また、学習のねらいをはっきり示し、見通しをもって思考力の深まる学習ができるように工夫している。</p> <p>(2) 「例」→「たしかめ」→「問」の順に配列し、スモールステップで学習を進めるとともに、「もっと練習」や補充問題のページにもリンクし、個人差に応じたきめ細やかな構成になっている。</p> <p>(3) 「ちょっと確認」や「学びをつなげる」で系統的に振り返りや学び直しができ、スパイラルな学習が行えるように配慮している。</p> <p>2 学習活動や地域への適合性について</p> <p>(1) 章や節の始まりなど多くの場面で仲間とのかかわりを通した学習活動を設けている。さらに「学び合い」では、課題の条件を変えて発展的に考える探究的な学びが可能なように工夫している。</p> <p>(2) 「活用の問題」や「数学のまど」を各章末、巻末に配置しており、数学への関心を高めつつ、活用力の育成を図っている。</p> <p>(3) 出羽三山神社の算額や、山形の芋煮などが取り上げられており、生徒にとって身近で、数学の有用性を実感できるようにしている。</p> |
|  |  | <p>3 《総評》</p> <p>(1) 低位の生徒は、スモールステップでの学びや、巻末の「学びをつなげる」へリンクしながら学び直しが可能である。また、中位や上位の生徒は、やや難易度の高い問題や補充問題、活用問題にも主体的に取り組めるように構成されている。</p> <p>(2) 思考力・判断力・表現力の育成をねらって「学び合い」や「マイノート」、「レポートにまとめよう」が設けられ、言語活動の充実と探究的な学びを可能にしている。</p> <p>(3) 図形や関数の変化のイメージがもちやすいよう具体的操作の工夫がある。</p>  |

令和2年度使用中学校教科用図書選定資料

種目名【 数 学 】

| 発行者番号・略称<br>教科書名・記号・番号  | 学<br>年                     | 主  な  特  徴   |
|---|----------------------------|--|
| <p>4 大日本</p> <p>新版 数学の世界</p> <p>数学</p> <p>7 2 9</p> <p>8 2 9</p> <p>9 2 9</p> | <p>1</p> <p>2</p> <p>3</p> | <p>1 内容の構成や配列について</p> <p>(1) 補充問題「プラス・ワン」や、章末・巻末に活用・発展問題を置き、習熟度に応じた学習ができるように工夫している。</p> <p>(2) 予想をしたり、解決のしかたを考えたりする学習活動を大切にする構成になっている。また、既習事項を確認する「思い出そう」を設け、系統的に振り返りや学び直しに対応できるように配慮している。</p> <p>2 学習活動や地域への適合性について</p> <p>(1) 数学的な活動に「見いだそう」「利用しよう」「伝えよう」のマークを付けて、普段の授業から数学的な見方・考え方を身が付くように工夫している。</p> <p>(2) 学習内容に関連するコラム「社会にリンク」や巻末の「Mathful」を掲載し、数学の有用性を実感できるように工夫している。</p> |
|   |                            | <p>3 《総評》</p> <p>(1) 言語活動を充実させるための場面を配置するとともに、見通しをもたせたり、振り返りを大切にしたりすることで、生徒の思考力や表現力が高まるように工夫している。</p> <p>(2) 補充問題や節末練習、章末問題、巻末の活用・発展問題など、繰り返し練習する機会を設け、基礎・基本の習得を図るとともに、活用力の育成も図る構成になっている。</p>  |



令和2年度使用中学校教科用図書選定資料

種目名【 数 学 】

| 発行者番号・略称<br>教科書名・記号・番号   | 学<br>年                     | 主  な  特  徴   |
|--|----------------------------|--|
| <p>11 学図</p> <p>中学校数学</p> <p>数学</p> <p>730</p> <p>830</p> <p>930</p> | <p>1</p> <p>2</p> <p>3</p> | <p>1 内容の構成や配列について</p> <p>(1) 随所に身近な題材を写真入りで紹介しており、生徒に興味・関心をもたせている。また、重要な事項を黒板の形や色別で表現し強調している。</p> <p>(2) 1年生では、小学校の学習内容とのつながりを表示し、系統性に配慮している。また、「Q」→「例」→「問」への流れにより、基礎・基本の定着を図っている。</p> <p>2 学習活動や地域への適合性について</p> <p>(1) 演習問題の量を確保し、技能の習得を図っている。単元を通して基礎・基本の定着を重視しており、内容によっては「クローズアップ」で詳しい意味や他の考え方について補っている。</p> <p>(2) 各学年の初めに数学的な考え方を類推・帰納・演繹に分類し、思考する場面でどの考え方をを用いているかを示し、数学的な考え方を身に付けることができるように配慮している。</p> |
|  |                            | <p>3 《総評》</p> <p>(1) 演習を中心にして学習内容を理解できるようになっており、必要に応じて考え方や説明が添えられている。数学的な技能を習得する上で必要な問題量を掲載しており、自学自習に取り組みやすくしている。</p> <p>(2) 単元の導入や巻末の資料、本文中に様々な形で関連する場面の写真を掲載しており、生活の中における事象と数学との関連を意識できるように工夫している。</p>   |

令和2年度使用中学校教科用図書選定資料

種目名【 数 学 】

| 発行者番号・略称<br>教科書名・記号・番号  | 学<br>年                     | 主 な 特 徴   |
|---|----------------------------|---|
| <p>17 教出</p> <p>中学数学</p> <p>数学</p> <p>731</p> <p>831</p> <p>931</p> | <p>1</p> <p>2</p> <p>3</p> | <p>1 内容の構成や配列について</p> <p>(1) 各章のとびらや「Let's Try」で生徒の興味・関心を喚起している。また、学習のねらいを太字で明示し、見通しをもって学習が進められるように配慮している。</p> <p>(2) 「例題」→「たしかめ」→「問」の順に配列し、スモールステップを踏んで学習を進めるとともに、「たしかめ」には巻末の補充問題がリンクし、一人一人に応じた学習ができるように工夫している。</p> <p>2 学習活動や地域への適合性について</p> <p>(1) 各章のとびらと問の中に、「伝えよう」「話し合おう」を置き、仲間とのかかわりを通した学習活動を設けている。他の生徒の見方や考え方をすることでより自分の考えを広げていく学習活動を大切にしている。</p> <p>(2) ペットボトルキャップや気温、県の面積など、身近なものへ利用できる数学の有用性を実感できるようにしている。</p> |
|   |                            | <p>3 《総評》</p> <p>(1) 低位の生徒は、スモールステップでの学びや、章末の「学習のまとめ」を行うことで学び直しが可能である。また、中位や上位の生徒は、難易度の高い「数学の広場」や「ジャンプ」などの活用問題に取り組めるように構成している。</p> <p>(2) 数学に興味を抱く課題や話題を「チャレンジコーナー」「数学ミニ辞典」「自由研究」などに掲載しており、生徒の興味・関心に応じて主体的に学習に取り組めるようにしている。</p>   |

令和2年度使用中学校教科用図書選定資料

種目名【 数 学 】

| 発行者番号・略称<br>教科書名・記号・番号  | 学<br>年                     | 主  な  特  徴  |
|---|----------------------------|---|
| <p>61 啓林館</p> <p>未来へひろがる数学<br/>・<br/>未来へひろがる数学<br/>MathNaviブック</p> <p>数学</p> <p>732 733</p> <p>832 833</p> <p>932 933</p> | <p>1</p> <p>2</p> <p>3</p> | <p>1 内容の構成や配列について</p> <p>(1) 各節の導入に「学習のとびら」を設け、生徒の興味・関心を高めている。また「見方・考え方」の視点を提示するなどの工夫をしている。</p> <p>(2) 「例・例題」から「問」に進む配列になっており、基礎・基本が定着するように工夫している。また、本編の直後に「力をつけよう」を設置し習熟度に応じた構成になっている。</p> <p>(3) 必要に応じて「ふりかえり」で既習事項の確認をすることができ、系統的な振り返りや学び直しが可能になっている。</p> <p>2 学習活動や地域への適合性について</p> <p>(1) 「みんなで話しあってみよう」「自分のことで伝えよう」「自分の考えをまとめよう」の3つの場面を設け、言語活動の充実を図っている。</p> <p>(2) 「千思万考」や別冊MathNaviブックを用いて、活用力の育成に配慮している。</p> <p>(3) 車いすバスケットボールや通話料金、防災、環境など実社会に関連する内容が取り上げられており、数学の有用性を実感できるようにしている。</p> |
|   |                            | <p>3 《総評》</p> <p>(1) 節の始まりの場面で言語活動を取り入れ、章末、巻末に活用問題を掲載することで、生徒の思考力や表現力を高めるための工夫をしている。</p> <p>(2) 低位の生徒には丁寧に基礎・基本の定着を図り、上位の生徒には発展問題を準備することで、個人差に対応できる構成になっている。</p>  |

令和2年度使用中学校教科用図書選定資料

種目名【 数 学 】

| 発行者番号・略称<br>教科書名・記号・番号  | 学<br>年                     | 主  な  特  徴  |
|---|----------------------------|---|
| <p>104 数研</p> <p>中学校数学</p> <p>数学</p> <p>734</p> <p>834</p> <p>934</p> | <p>1</p> <p>2</p> <p>3</p> | <p>1 内容の構成や配列について</p> <p>(1) 各学年の学習を始めるに当たり、レディネスを揃えるために「クイックチャージ」が設けてあり、学習を進めていく中で、振り返りや学び直しができるように配慮している。また、数と式の領域では「例」と「問」の間に「例の反復」を設定し、生徒の理解を深めることができるように工夫している。</p> <p>(2) 各学習活動の初めに「ここで学ぶこと」というねらいを明示しており、見通しをもった学習ができるように構成している。</p> <p>2 学習活動や地域への適合性について</p> <p>(1) 単元の導入場面で、身の回りや他教科に関するものを題材として取り入れ、数学的な視点を豊かにしながら活動ができるように工夫している。</p> <p>(2) 章末に「やってみよう」が掲載されており、探究的な学びの機会を設けている。</p> <p>3 《総評》</p> <p>(1) 「ドリルでチャージ」や「確かめよう」「基本問題」「章の問題A、B」、巻末の「ぐんぐんのぼそうチャレンジ編」など演習量が多く、基礎・基本の確実な定着や活用力を高める工夫をしている。</p> <p>(2) 全体を通して色使いが多彩で、生徒が理解しやすいように工夫している。また、下位の生徒の思考の手助けとなる「ふりかえり」やガイドキャラクターによるヒントで解法に導いたりできるようにしている。</p> |

令和2年度使用中学校教科用図書選定資料

種目名【 数 学 】

| 発行者番号・略称<br>教科書名・記号・番号  | 学<br>年                     | 主  な  特  徴   |
|---|----------------------------|--|
| <p>116  日文</p> <p>中学数学</p> <p>数学</p> <p>735</p> <p>835</p> <p>935</p> | <p>1</p> <p>2</p> <p>3</p> | <p>1 内容の構成や配列について</p> <p>(1) 各章の導入に生徒の興味・関心が高まるような身近な題材を設け、意欲的に学習ができるようにしている。また、見開き2ページごとに学習のねらいを示し、見通しをもった学習ができるように工夫している。</p> <p>(2) 各章の前に、その章に必要な既習事項の確認ページを配列している。また「問」の後に「チャレンジ」や章末の「くり返し練習」を配置し、個人差に応じた構成になっている。</p> <p>2 学習活動や地域への適合性について</p> <p>(1) 各章の導入や「見つけよう」「説明しよう」などでは、数学的な活動を通して思考力・判断力・表現力が高まるように工夫している。</p> <p>(2) 巻末の「数学研究室」では、山形出身の和算家にゆかりのある最上流が紹介されるなど、歴史や文化、環境、防災、健康、福祉など、多くの分野で数学が活用されることを学ぶことができ、数学の有用性を感じたり、興味・関心を高めたりできるように工夫している。</p> <p>3 《総評》</p> <p>(1) 既習事項のつまずきの解消や2ページごとのねらいの明示など、どの生徒も目的をもって意欲的に学ぶことが可能であり、基礎・基本の理解や思考力を深めやすい構成となっている。</p> <p>(2) 「例」→「問」と進んだ後に、個人差に応じて、「チャレンジ」、章末の「くり返し練習」へのリンクが可能である。さらに上位層に対しては、章末の「とりくんでみよう」「生活への利用」などの発展問題や活用問題に主体的に取り組めるように工夫している。</p> |

# 理科

令和2年度使用中学校教科用図書選定資料

種目名【 理 科 】

| 発行者番号・略称<br>教科書名・記号・番号   | 学<br>年                     | 主  な  特  徴  |
|--|----------------------------|---|
| <p>2 東書</p> <p>新編 新しい科学</p> <p>理科</p> <p>727</p> <p>827</p> <p>927</p> | <p>1</p> <p>2</p> <p>3</p> | <p>1 内容の構成や配列について</p> <p>(1) 学習指導要領に示されている観察・実験の他にも豊富な活動例を設け、生徒の個に応じた活動や学びの意義と有用性が実感できるように構成している。</p> <p>(2) 3学年の最終単元では、「生物と環境」を「自然と人間」の単元に入れ、科学技術の総合的な見方を育てる学習へと発展するように配列している。</p> <p>(3) 各章の冒頭と終末に同じ問いかけを行うことで、生徒が自分の変容を自己評価できるとともに、見通しと振り返りのある章になるように構成している。</p> <p>2 学習活動や地域への適合性について</p> <p>(1) 思考を刺激するダイナミックな写真などを用い生徒の好奇心や学ぶ意欲が高まるように工夫している。</p> <p>(2) 「例題→練習→確認」というスモールステップの流れにより、生徒によく見られるつまづきを解消できるように配慮している。</p> <p>(3) 探究的に学ぶ資質の育成につながる「推測しよう」や「学びを活かして考えよう」等の言語活動の場面が各単元に設けてある。</p> |
|  |                            | <p>3 《総評》</p> <p>(1) 観察・実験の軽重を明示し、豊富な内容の中から、生徒が主体的・計画的に学習を進められるように工夫している。</p> <p>(2) 付属のペーパークラフトや、単元の内容に関連する本の紹介など、生徒が興味・関心をもって楽しみながら学ぶことができるように配慮している。</p> <p>(3) 「探究の流れ」を単元ごとに統一されたマークや色で可視化し、生徒の科学的な思考力・表現力を伸ばす工夫をしている。</p>  |

令和2年度使用中学校教科用図書選定資料

種目名【理 科】

| 発行者番号・略称<br>教科書名・記号・番号  | 学<br>年                     | 主  な  特  徴   |
|---|----------------------------|--|
| <p>4 大日本</p> <p>新版 理科の世界</p> <p>理科</p> <p>728</p> <p>828</p> <p>928</p> | <p>1</p> <p>2</p> <p>3</p> | <p>1 内容の構成や配列について</p> <p>(1) 「やってみよう」などの豊富な実験例や「思い出そう」での復習や発展的学習内容の紹介を交え、個に応じた理解が深まるように構成している。</p> <p>(2) 「生物と環境」を「生命の連続性」のすぐ後に学習するなど、観察時期に配慮するとともに、生徒の理解が進むように配列している。</p> <p>(3) 各単元の最後に終章を設定し、生徒が主体的に課題解決的な学習に取り組み、活用力が身に付くように工夫している。</p> <p>2 学習活動や地域への適合性について</p> <p>(1) 実験方法や結果のまとめでは、説明に対応した図や写真を用いるなど、生徒が理解しやすいように工夫している。</p> <p>(2) 各単元で、課題把握からまとめと確認までの学習活動の基本的な流れが分かりやすく、生徒が見通しをもって学習できるように工夫している。</p> <p>(3) 山形県の自然や施設などの写真が掲載されており地域に合った学習が進められるようにしている。</p> |
|   |                            | <p>3 《総評》</p> <p>(1) 単元の冒頭に既習事項とこれから学習する内容が明示されており、生徒が見通しをもって学習を進められるように工夫している。</p> <p>(2) 「実験結果」と「結果からわかること」を分けて解説しており、生徒の科学的な思考力・表現力を伸ばす工夫をしている。</p>   |



令和2年度使用中学校教科用図書選定資料

種目名【理科】

| 発行者番号・略称<br>教科書名・記号・番号   | 学<br>年                     | 主  な  特  徴  |
|--|----------------------------|---|
| <p>11 学図</p> <p>中学校科学</p> <p>理科</p> <p>729</p> <p>829</p> <p>929</p> | <p>1</p> <p>2</p> <p>3</p> | <p>1 内容の構成や配列について</p> <p>(1) 単元の冒頭で既習事項について確認でき、生徒がこれまでの学習のつながりを意識して学べるように構成している。</p> <p>(2) 1分野、2分野の順で配列されており、1・2学年では生徒が取り組みやすい化学分野を先に学習するように配慮している。</p> <p>(3) 予想や結果の考察、学びの活用のところどころに「話し合ってみよう」を設け、生徒の表現力や活用力が高まるように構成している。</p> <p>2 学習活動や地域への適合性について</p> <p>(1) 朱書の重要語句やチェック欄などを設けた単元末の「学習のまとめ」により、生徒が基礎・基本の定着を確認できるように配慮している。</p> <p>(2) 「例題」には解き方の説明を入れ、生徒が公式の使い方について理解を深め、「問い」で学習内容を定着できるように配慮している。</p> |
|  |                            | <p>3 《総評》</p> <p>(1) 各単元の終末に「科学を仕事に活かす」を掲載し、生徒が学びの意義と有用性を実感できるように工夫している。</p> <p>(2) ユニバーサルデザインに配慮し、生徒が見やすく落ち着いた紙面になっている。</p>  |

令和2年度使用中学校教科用図書選定資料

種目名【理 科】

| 発行者番号・略称<br>教科書名・記号・番号   | 学<br>年                     | 主  な  特  徴   |
|--|----------------------------|--|
| <p>17 教出</p> <p>自然の探究 中学校理科</p> <p>理科</p> <p>731</p> <p>831</p> <p>931</p> | <p>1</p> <p>2</p> <p>3</p> | <p>1 内容の構成や配列について</p> <p>(1) 1学年の巻頭に、「理科学習の進め方」や「理科室のきまりと応急処置」を掲載し、生徒が探究の過程と基礎技能を早期に確認できる構成となっている。</p> <p>(2) 学習の連続性を重視し、「エネルギーの変換と利用」「自然と人間」をそれぞれ独立した単元とし、3学年の各分野の最後に配列している。</p> <p>2 学習活動や地域への適合性について</p> <p>(1) 資料的価値の高い写真を単元扉や章の導入に掲載し、生徒が興味・関心をもって主体的に学ぶことができるように工夫している。</p> <p>(2) 観察・実験に必要な「方法」や「結果」、「考察」を分かりやすく提示し、生徒が活動しやすいように配慮している。</p> |
|  |                            | <p>3 《総評》</p> <p>(1) 本文の重要用語や単元のまとめを朱色の太字を用いることにより、生徒が要点をつかみやすいように配慮している。</p> <p>(2) 巻末付録として、各学年の学習内容に対応したペーパークラフトが付いており、生徒が興味をもって学習できるように工夫している。</p>  |

令和2年度使用中学校教科用図書選定資料

種目名【理科】

| 発行者番号・略称<br>教科書名・記号・番号  | 学<br>年                     | 主  な  特  徴  |
|---|----------------------------|---|
| <p>61 啓林館</p> <p>未来へひろがるサイエンス<br/>・<br/>未来へひろがるサイエンス<br/>マイノート</p> <p>理科</p> <p>732 733</p> <p>832 833</p> <p>932 933</p> | <p>1</p> <p>2</p> <p>3</p> | <p>1 内容の構成や配列について</p> <p>(1) 「はたらく人に聞いてみよう」や「活用してみよう」などを設け、生徒が学習の意義や有用性を実感できるように構成している。</p> <p>(2) 各学年とも2分野1分野の順に配列し、3学年では、両分野を統合した「環境」の単元を設けている。</p> <p>2 学習活動や地域への適合性について</p> <p>(1) 発展的な観察・実験に挑戦する「ためしてみよう」を設け、生徒が主体的に学ぶ意欲を高められるように工夫している。</p> <p>(2) 巻末に地域・環境資料集を入れ、日本各地の自然や科学に関連する産業などを取り上げ、地域に合った学習が進められるように配慮している。</p> |
|   |                            | <p>3 《総評》</p> <p>(1) 本冊とマイノートの組み合わせや付属の青色シートの活用により、生徒が基礎・基本を無理なく習得できるように工夫している。</p> <p>(2) 観察・実験の目的を端的に表し、生徒が何を調べるか、明確に理解できるように配慮している。</p>  |

# 音 樂

令和2年度使用中学校教科用図書選定資料

種目名【 音楽（一般） 】

| 発行者番号・略称<br>教科書名・記号・番号   | 学<br>年                              | 主  な  特  徴  |
|--|-------------------------------------|---|
| <p>17 教出</p> <p>中学音楽<br/>音楽のおくりもの</p> <p>音楽<br/>725</p> <p>825 826</p> | <p>1</p> <p>2</p> <p>・</p> <p>3</p> | <p>1 内容の構成や配列について</p> <p>(1) 歌唱、鑑賞の主要教材全体を「音楽の要素を捉えながら」「さまざまな音楽文化」「歌い合わせ聴き深める喜び」の3部で内容を構成しており、音楽的能力がバランスよく身に付くように工夫している。</p> <p>(2) わが国で長く親しまれてきた音楽や郷土の伝統音楽を重視しつつ、日本の新しい音楽や諸外国の音楽をバランスよく扱っている。新旧の日本の音楽や、日本の音楽と諸外国の音楽の相違点を学ぶことを通して、音楽の豊かさを感じ取れるように工夫している。</p> <p>2 学習活動や地域への適合性について</p> <p>(1) 鑑賞教材に、比較聴取教材曲を取り入れた「聴き比べてみよう！」を設定している。言語活動を通して鑑賞の力を育めるように工夫している。</p> <p>(2) 民謡や能楽などの日本の伝統的な歌唱法を通して、日本音楽の豊かさを感じ取れるように配慮している。</p> <p>3 《総評》</p> <p>(1) 全体を通して写真やイラストを多用し、各領域・分野の学習に対して生徒が関心を高めながら取り組み、音楽的な能力の基礎を身に付けられるようにしている。</p> <p>(2) 各教材に学習指導要領に示された内容と、それに迫るための具体的な学習活動が示されている。それにより、見通しをもって学習活動に取り組めるようにしている。</p> |

令和2年度使用中学校教科用図書選定資料

種目名【 音楽（一般） 】

| 発行者番号・略称<br>教科書名・記号・番号   | 学<br>年                              | 主  な  特  徴  |
|--|-------------------------------------|---|
| <p>27 教芸</p> <p>中学生の音楽</p> <p>音楽</p> <p>727</p> <p>827 828</p> | <p>1</p> <p>2</p> <p>・</p> <p>3</p> | <p>1 内容の構成や配列について</p> <p>(1) 巻頭に「音楽学習MAP」を設け、学習指導要領に示された内容と各教材との関係や、歌唱、創作、鑑賞の各分野との関連を図で示している。生徒が学習に見通しをもち、確実に力が付けられる構成となっている。</p> <p>(2) 小学校で学習した内容を、系統的に発展させて学習できるように考慮しており、小学校音楽との接続がスムーズに図られる配列となっている。</p> <p>2 学習活動や地域への適合性について</p> <p>(1) 生徒が「思考・判断・表現」を行う際のヒントを、適宜吹き出しを用いて示している。また、思考した内容を記述する場面を設定するなど、生徒の思考が深められるように工夫している。</p> <p>(2) 表現領域の創作について、授業時数や生徒の実態に即しており、取組の手順が明確であり、無理なく活動を展開できるように配慮している。</p> <p>(3) 本県の民謡「花笠音頭」や郷土芸能「黒川能」を掲載している。本地区の生徒が歌唱や鑑賞を通して、我が国の伝統音楽や音楽文化を身近に感じ、意欲的に学べるように配慮している。</p> <p>3 《総評》</p> <p>(1) 各教材に学習指導要領に示された内容と、それに迫るための具体的な学習活動や手順、手掛かりとなる「共通事項」が示されている。それにより、「思考・判断・表現」を通して、音楽的な能力を身に付けられるようにしている。</p> <p>(2) 各教材において、協同的な学びを通して個人の学びを深めたり、協同で課題解決を図ったりする活動を設定するなど、学び合いを通して音楽の仕組みや豊かさを理解できるようにしている。</p> |

令和2年使用中学校教科用図書選定資料

種目名【 音楽（器楽合奏） 】

| 発行者番号・略称<br>教科書名・記号・番号                                  | 学<br>年               | 主  な  特  徴   |
|---|----------------------|--|
| <p>17 教出</p> <p>中学器楽<br/>音楽のおくりもの</p> <p>器楽<br/>773</p> | <p>1<br/> <br/>3</p> | <p>1 内容の構成や配列について</p> <p>(1) 教材全体を、「演奏の仕方を身につけよう」「合わせて演奏しよう」「名曲旋律集」の3部で内容を構成している。生徒が楽しく学習できるように配慮している。</p> <p>(2) 日本の楽器の基礎的な奏法についての内容を充実させたり、日本の音楽を歌と箏で表現できるようにしたりするなど、日本の伝統音楽に対する関心が高められるように工夫している。</p> <p>2 学習活動や地域への適合性について</p> <p>(1) 技能の習得状況に応じた教材曲が選定されており、次の技能習得に関する課題に対して、生徒が意欲をもって取り組めるように配慮している。</p> <p>(2) 各楽器の著名な演奏家が、楽器の魅力や学習の目的、演奏上の留意点等を生徒に伝えている。器楽の学習に対する興味・関心を高めることができるように工夫している。</p> <p>3 《総評》</p> <p>(1) 基本的な奏法のポイントとなる部分についての拡大写真を随所に使用するなど、生徒の基礎的な奏法の定着が図られるようにしている。</p> <p>(2) 歌唱・創作・鑑賞との関連を図りながら、学校や生徒の実態に応じて、無理なく器楽の学習が開けるように配慮している。</p> |

令和2年度使用中学校教科用図書選定資料

種目名【 音楽（器楽合奏） 】

| 発行者番号・略称<br>教科書名・記号・番号                          | 学<br>年                     | 主  な  特  徴   |
|---|----------------------------|--|
| <p>27 教芸</p> <p>中学生の器楽</p> <p>器楽</p> <p>774</p> | <p>1</p> <p> </p> <p>3</p> | <p>1 内容の構成や配列について</p> <p>(1) 巻頭に「音楽学習MAP」を設け、学習指導要領に示された内容と各教材との関係を示している。生徒が学習に見通しをもち、確実に力が付けられる構成となっている。</p> <p>(2) 「基礎的な奏法」「音色の特徴」「表現の工夫」「合奏の喜び」の4部で内容を構成しており、器楽の内容を系統的に学習できるように工夫している。また、打楽器に関するコーナーを設け、生徒の器楽表現の幅を広げられるように配慮している。</p> <p>2 学習活動や地域への適合性について</p> <p>(1) 効果的に基礎的な奏法を身に付けるための教材曲や、学び合いを通して技能を高めることのできる教材曲が掲載されており、成就感を味わいながら学習に取り組めるように配慮している。</p> <p>(2) 「Q&amp;A」や「音を聴いて確かめよう」のコーナーを設け、生徒が自主的に学ぶ態度を育み、基礎的な奏法の定着が図られるように工夫している。</p> <p>(3) 表現領域の創作について、箏を用いて日本音階の特徴を生かした旋律を作ったり、楽曲のリズム伴奏を工夫したりするなど、学校や生徒の実態に応じて、無理なく創作活動を展開できるように配慮している。</p> <p>3 《総評》</p> <p>(1) 「音楽（一般）」との関連を図るとともに、小学校で学習した器楽の内容を、系統的に発展させて学習できるようにしている。</p> <p>(2) 多様な楽器編成による学習が行えるように教材が開発されており、設備面等の学校の実情に応じた取組ができるようにしている。</p> |





# 美 術

令和2年度使用中学校教科用図書選定資料

種目名【美術】

| 発行者番号・略称<br>教科書名・記号・番号                                 | 学<br>年                              | 主  な  特  徴  |
|--|-------------------------------------|---|
| <p>9 開隆堂</p> <p>美術</p> <p>美術</p> <p>726</p> <p>826</p> | <p>1</p> <p>2</p> <p>・</p> <p>3</p> | <p>1 内容の構成や配列について</p> <p>(1) 各題材とも学習課題を示した文章を提示するとともに、末尾には観点別評価項目に即した「ふりかえり」が示されており、自己評価しやすい構成となっている。</p> <p>(2) 自分と向き合うような題材を出発点とし、自分の表現の広がりや深まりを考慮した学習の配列である。</p> <p>2 学習活動や地域への適合性について</p> <p>(1) 数多くの生徒作品とその制作の様子、作品プレゼンテーションを掲載することで、生徒の意欲の喚起につながるように配慮している。</p> <p>(2) 「心ひかれる風景」「生活を豊かに」「環境をデザインする」など、生活に密着した題材を多く取り入れ、美術の広がりや可能性を考えるように工夫している。</p> |
|  |                                     | <p>3 《総評》</p> <p>(1) 題材ごとに「基礎的な技法や知識など習得したい内容」や「題材に関する知識や情報」などのコーナーを設け、生徒の発想や構想を引き出すように工夫している。</p> <p>(2) 鑑賞のきっかけとなる「問いかけ」を提示し、作品が訴えるおもしろさに気付かせ、作者の考えに迫るような鑑賞活動が展開できるようにしている。</p>   |

令和2年度使用中学校教科用図書選定資料

種目名【 美術 】

| 発行者番号・略称<br>教科書名・記号・番号                                 | 学<br>年                              | 主  な  特  徴  |
|--|-------------------------------------|---|
| <p>38 光村</p> <p>美術</p> <p>美術</p> <p>727</p> <p>827</p> | <p>1</p> <p>2</p> <p>・</p> <p>3</p> | <p>1 内容の構成や配列について</p> <p>(1) 4つの観点の目標を生徒に分かりやすい言葉で示し、学習のねらいを明確にしている。「問いかけ」の言葉で生徒の思考が深まるように配慮している。</p> <p>(2) 学習内容が「絵や彫刻など」「デザインや工芸など」「学習を支える資料」に整理されていて、分かりやすい。特に巻末の「学習を支える資料」の内容が充実しており、活用しやすいものとなっている。</p> <p>(3) 図画工作から美術への学びのつながり、美術と生活や社会とのつながりをもたせ、生徒の発達段階に応じた全体構成となっている。</p> <p>2 学習活動や地域への適合性について</p> <p>(1) 生徒の興味・関心を引き出す美しく迫力のある見開きや実物大の図版が多く掲載されており、生徒の意欲を高め、鑑賞と表現の両方に生かせるように工夫している。</p> <p>(2) 日本の美術作品や工芸品などを鑑賞することにより、郷土の伝統文化に興味をもち、そのよさや美しさを見つめることができるように工夫している。</p> <p>3 《総評》</p> <p>(1) 美しい図版、題材ごとに変化をもたせた印象的な紙面構成、詩や洗練された文章により、生徒の心に響き、美術への興味・関心が高まっている。</p> <p>(2) 生徒の体験や生活に根差した題材、作者の言葉の紹介、発想のヒント、学習と関連する技法が載っているページを示すマークなど、生徒の視点を大切にした構成により、主体的な学びを支えるようにしている。</p> |

令和2年度使用中学校教科用図書選定資料

種目名【 美 術 】

| 発行者番号・略称<br>教科書名・記号・番号   | 学<br>年 | 主  な  特  徴  |
|--|--------|---|
| <p>116  日文</p> <p>美術<br/>出会いと広がり<br/>学びの深まり<br/>美の探求</p> <p>美術<br/>728</p> <p>828  829</p> |        | <p>1  内容の構成や配列について</p> <p>(1) それぞれの題材に「学びのねらい」と「学習内容のポイント」が示されており、学習課題を捉えやすくしている。</p> <p>(2) 3分冊とし、テーマを「1年 出会いと広がり」「2・3年上 学びの深まり」「2・3年下 美の探求」と明示し、学年が進むにつれて学習が深まるように生徒の成長に合わせて配列している。</p> <p>2  学習活動や地域への適合性について</p> <p>1 (1) 作品に「作者の言葉」が付けてあり、生徒が参考にする際に、作者の意図や工夫を分かりやすく紹介している。</p> <p>2 (2) 一線で活躍する本県出身のデザイナーや、プロの作家の仕事ぶり、美術にかかわる地域の取組などを紹介し、美術が社会・自然・環境に果たす役割を、生徒が理解できるようにしている。</p> <p>3</p> |
|  |        | <p>3 《総評》</p> <p>(1) 横幅をA4判より2cm大きくし、表紙の写真や複数の見開きページで作品や写真を大きく載せたり、浮世絵を原寸大で和紙に印刷したりして、見るものに強い印象を与えている。</p> <p>(2) 多種多様な作品や資料を掲載し、美術の幅広い知識やその役割を学べるように工夫している。</p>  |

# 保健体育

令和2年度使用中学校教科用図書選定資料

種目名【 保健体育 】

| 発行者番号・略称<br>教科書名・記号・番号   | 学<br>年      | 主  な  特  徴   |
|--|-------------|--|
| <p style="text-align: center;">2 東書</p> <p>新編  新しい保健体育</p> <p style="text-align: center;">保体<br/>7 2 5</p> | 1<br> <br>3 | <p>1 内容の構成や配列について</p> <p>(1) 毎時間の学習で、課題の提示や興味を引き出すように導入が工夫されている。</p> <p>(2) 章末資料が充実しており、学習内容の深化が図られたり、今日的課題に触れたりできるように配慮している。</p> <p>(3) 「章のまとめ」の問題が、基礎・基本の習得や発展的な学習につながるように工夫している。</p> <p>2 学習活動や地域への適合性について</p> <p>(1) 口絵で多様な写真を用いてスポーツから得られる感動や支えている人を紹介し、生徒が将来の生き方を見つめられるように工夫している。</p> <p>(2) ブレインストーミングなどの学習方法を紹介し、本文でも話し合う場面を設定することで、思考力を育成できるように配慮している。</p> <p>(3) 心肺蘇生法などの実習資料が写真で分かりやすく紹介され、実践しやすくなっている。</p> <p>3 《総評》</p> <p>(1) 小学校や高校での学習内容を示し、既習事項を確認するとともに、学習の見通しをもてるようにしている。</p> <p>(2) 各ページ下に学習内容に関連したクイズを設け、生徒の興味・関心に応じて学習を広げていくことができるように工夫している。</p> |

令和2年度使用中学校教科用図書選定資料

種目名【 保健体育 】

| 発行者番号・略称<br>教科書名・記号・番号                           | 学<br>年               | 主  な  特  徴  |
|--|----------------------|---|
| <p>4 大日本</p> <p>新版 中学校保健体育</p> <p>保体<br/>726</p> | <p>1<br/> <br/>3</p> | <p>1 内容の構成や配列について</p> <p>(1) 「今日の学習課題」が箇条書きで簡潔に表記されており、「リンク」や「ミニ知識」で学習内容に関連した知識を深められるように工夫している。</p> <p>(2) 体育編が前半に配列され、「運動やスポーツの重要性」を意識した構成になっている。</p> <p>2 学習活動や地域への適合性について</p> <p>(1) 「自然災害による傷害の防止」の項目では、多くの写真を扱い、東日本大震災の教訓を生かしながら学習できるように工夫している。</p> <p>(2) 本県中学校の部活動やボランティア活動が写真で紹介されており、生徒の興味・関心が高まるものになっている。</p> <p>3 《総評》</p> <p>(1) 章扉のページで学習する内容に見通しをもち、章末資料で幅広い知識を身に付け、更に探究的な学習を行うことができるように配慮している。</p> <p>(2) 1時間1見開きで学習できる構成と、ワイド版を生かした資料の充実、ユニバーサルデザインの採用など、全ての生徒に見やすくなるように工夫している。</p> |



令和2年度使用中学校教科用図書選定資料

種目名【 保健体育 】

| 発行者番号・略称<br>教科書名・記号・番号                      | 学<br>年               | 主 な 特 徴   |
|---|----------------------|---|
| <p>50 大修館</p> <p>保健体育</p> <p>保体<br/>727</p> | <p>1<br/> <br/>3</p> | <p>1 内容の構成や配列について</p> <p>(1) 毎時間の導入で、生徒の興味を引き出し、学習の見通しをもてるように工夫している。</p> <p>(2) 最新の資料や写真が数多く使われており、本文の内容を裏付けしたり、理解を助けたりするなど工夫している。</p> <p>(3) 本文に対して、資料や用語解説が適切であり、学習内容の定着を図ることができる構成になっている。</p> <p>2 学習活動や地域への適合性について</p> <p>(1) 重要な項目の最後には発展的な課題があり、生徒が自分の問題として考えることで、学んだ知識を実生活に生かせるように工夫している。</p> <p>(2) 口絵にオリンピック・パラリンピックやスポーツとのかかわり、命の誕生、災害、疾病などの今日の話題や現状が記載されており、生徒が自主的・自発的に学び、将来へつながるように工夫している。</p> <p>3 《総評》</p> <p>(1) ユニバーサルデザインを意識し、文字の大きさと背景色の工夫により、読みやすく、学びやすくしている。</p> <p>(2) 自然災害への備えや熱中症対策など、今日の変化に対応した課題を大きく取り上げ、生徒の興味関心を引き出す内容になっている。</p> |

令和2年度使用中学校教科用図書選定資料

種目名【 保健体育 】

| 発行者番号・略称<br>教科書名・記号・番号                             | 学<br>年                     | 主  な  特  徴   |
|--|----------------------------|--|
| <p>224 学研</p> <p>新・中学保健体育</p> <p>保体</p> <p>728</p> | <p>1</p> <p> </p> <p>3</p> | <p>1 内容の構成や配列について</p> <p>(1) 資料や用語解説が本文記述に適切に関連付けられており、習得した知識を活用し、問題解決的な学習ができる構成になっている。</p> <p>(2) 学習目標が箇条書きで、端的に示されているため明確であり、授業の課題として把握し、見通しを持って学習に取り組めるように工夫している。</p> <p>(3) 章のまとめの問題が適切であり、基礎・基本の確実な定着を図り、習得した知識を生活に活用できるように工夫している。</p> <p>2 学習活動や地域への適合性について</p> <p>(1) 本文と資料等が適切に配置されており、知識を習得し活用する、資料から考える、話し合いをするなど仲間とのかかわりの中で、思考力・判断力・表現力を育成できるように工夫されている。</p> <p>(2) すべての項目において、写真を多く提示し、興味を持ちながら探究的に学習を進められるよう工夫している。</p> <p>(3) オリンピック・パラリンピックに関する資料が充実しており、自発的に調べようとする意欲が向上し、調べ学習に展開しやすい。</p> <p>3 《総評》</p> <p>(1) 章扉のページでは、学習する内容だけでなく、偉人の功績や名言などを紹介し、幅広い知識を身に付けるとともに、職業の資料が充実しており、キャリア教育につながるように配慮している。</p> <p>(2) 自然災害に重点を置き、現代の中学生に必要な「自助・共助・公助」の視点を提示しながら、日常の心構えの重要性を学べるように工夫している。</p> <p>(3) これからの時代の求められる資質や能力を育成することを念頭に全体が構成されている。</p> |



# 技術・家庭

令和2年度使用中学校教科用図書選定資料

種目名【 技術・家庭（技術分野） 】

| 発行者番号・略称<br>教科書名・記号・番号   | 学<br>年               | 主  な  特  徴  |
|--|----------------------|---|
| <p>2 東書</p> <p>新編 新しい技術・家庭<br/>技術分野<br/>未来を創る Technology</p> <p>技術<br/>724</p> | <p>1<br/> <br/>3</p> | <p>1 内容の構成や配列について</p> <p>(1) 各章ともに、基礎的・基本的な知識を生かし、生徒の思考に沿ったものづくりや育成などの実践的・体験的な活動に取り組めるようになっている。生徒が技術を適切に評価し活用する構成になっており、自主的かつ確実に知識・技能を習得できるようにしている。</p> <p>(2) 各項目に目標と「調べてみよう」「考えてみよう」、最後に「まとめよう」「生活に生かそう」があり、生徒が自ら探究的に学習を進められるようになっている。</p> <p>(3) 「基礎技能」「技術のとびら」「資料」のページなど資料集としても十分活用でき、自ら調べながら確実に技能を身に付けられるようになっている。</p> <p>2 学習活動や地域への適合性について</p> <p>(1) 章ごとに学習目標が明確に示され、豊富な写真や図とともに見通しをもって学習を進めることができるようになっている。</p> <p>(2) 「技術の匠」のコラムで、山形の農家をはじめ、社会で活躍する技術者の思いが幅広く紹介されており、学んだことと社会とのつながりを実感できるようになっている。</p> <p>(3) 巻末に「防災手帳」を付録として付けたり、東日本大震災の原発被害など原発のもつ課題にも触れたりして、技術を評価し活用する能力を育成できるようになっている。</p> <p>3 《総評》</p> <p>(1) 安全な作業や作業手順、ガイダンスや索引、社会での活用例示などが充実しており、生徒が主体的に学べるようになっている。</p> <p>(2) 情報セキュリティや情報モラル、持続可能な社会など、今日的な課題に対して具体的な例が示されており、学習を進められるようになっている。</p> <p>(3) AB判で紙面が大きく、図や写真も豊富で、見開きページで流れを示すなど全体的に分かりやすい構成になっている。ページの端の色帯で、検索性を高めている。</p> |

令和2年度使用中学校教科用図書選定資料

種目名【 技術・家庭（技術分野） 】

| 発行者番号・略称<br>教科書名・記号・番号   | 学<br>年      | 主  な  特  徴   |
|--|-------------|--|
| <p style="text-align: center;">6 教図</p> <p>新技術・家庭 技術分野</p> <p style="text-align: center;">技術<br/>7 2 5</p> | 1<br> <br>3 | <p>1 内容の構成や配列について</p> <p>(1) 各章のとびらでは、これから学ぶ技術に関する内容を様々な視点から捉え、学習に入れるようにしている。各項目では、具体的な内容を示しながら学習課題を提示している。</p> <p>(2) 多くの実習題材を掲載し、作業過程に沿った写真を使って丁寧に解説するなど、生徒が主体的に学習を進めながら技能を身に付けられるように構成を工夫している。</p> <p>2 学習活動や地域への適合性について</p> <p>(1) 実習題材の提示だけでなく、容易にできる実験や実習が多く掲載されている。実践的・体験的な学習を通して、基礎的・基本的な知識及び技能の習得ができるように工夫している。</p> <p>(2) 電気料金の明細書やペットボトルのプランター利用、自動ドア制御の仕組みなど、身近なものを取り上げることで、生徒が興味をもって学習できるように工夫している。</p> <p>3 《総評》</p> <p>(1) 生徒が「作ってみたい」と思う題材や、様々な学習環境に対応できる題材を取り上げ、実践的・体験的に学習が進めやすいように工夫している。</p> <p>(2) 写真や図版を多く用い、作業工程の流れや「基礎技能」を見開きで示すなど、分かりやすいレイアウトになっている。</p> |

令和2年度使用中学校教科用図書選定資料

種目名【 技術・家庭（技術分野） 】

| 発行者番号・略称<br>教科書名・記号・番号                            | 学<br>年                     | 主 な 特 徴  |
|---|----------------------------|--|
| <p>9 開隆堂</p> <p>技術・家庭（技術分野）</p> <p>技術<br/>726</p> | <p>1</p> <p>1</p> <p>3</p> | <p>1 内容の構成や配列について</p> <p>(1) 各章の最初にその内容にかかわる技術の歴史や今後の学習の流れを示している。技能や理論の学習を経て実習に取り組み、最後に評価・活用を行う学習過程になっており、生徒が段階を追って学習に取り組めるようになっている。</p> <p>(2) 各項目に目標と「観察してみよう」「考えてみよう」「調べてみよう」があり、最後に「ふり返り」で自己評価ができるなど、多くの具体的な視点を参考にしながら課題を追究できるように工夫している。</p> <p>2 学習活動や地域への適合性について</p> <p>(1) 技術と社会や環境などとの関連性を具体的な事例をもとに豊富な写真やデータで示し、学習したことを生活で生かせるように工夫している。</p> <p>(2) 放射性物質の放出事故や災害時における情報に関する技術、情報通信ネットワークの危険性など、生活環境に直接かかわることについて考えられるように工夫している。</p> <p>3 《総評》</p> <p>(1) 日常生活を営む中ですぐにでも取り組めるような例が多く取り上げられており、より実践的・体験的な学習活動を展開することができるように工夫している。</p> <p>(2) 情報セキュリティの強化や情報モラルの向上、エネルギー資源の有効活用推進などの身近な取組を詳しく取り上げており、技術が社会や環境に与える役割と影響について理解を深めることができるように工夫している。</p> |

令和2年度使用中学校教科用図書選定資料

種目名【 技術・家庭（家庭分野） 】

| 発行者番号・略称<br>教科書名・記号・番号   | 学<br>年   | 主 な 特 徴  |
|--|--|--|
| <p style="text-align: center;">2 東書</p> <p>新編 新しい技術・家庭<br/>家庭分野<br/>自立と共生を目指して</p> <p style="text-align: center;">家庭<br/>724</p> | <p style="text-align: center;">1<br/> <br/>3</p> | <p>1 内容の構成や配列について</p> <p>(1) 各領域の最後に「学習のまとめ」として、振り返りや確かめ、生活に生かす実践力が高まるような問いかけをするなど構成を工夫している。</p> <p>(2) 生徒の興味・関心の高い「食生活と自立」の内容から始まる配列にしてあり、一人一人が自分の生活と結び付けながら学習に取り組めるように配慮している。</p> <p>(3) 生徒がイメージしやすい実物大写真や資料を多用した構成になっており、興味・関心を高め、理解しやすいように工夫している。</p> <p>2 学習活動や地域への適合性について</p> <p>(1) 身近な生活や社会問題の事例が多く、生徒が生活の中から課題を見付け、探究的な学習につながるように内容を工夫している。</p> <p>(2) 巻頭資料に「防災」についてまとめてあり、各領域や他教科と関連させ、学習が深められるように配慮している。</p> <p>(3) 郷土料理や行事食、環境と食とのかかわりの学習を通し、食文化についての理解を深めるとともに、食育を推進できるように配慮している。</p> <p>3 《総評》</p> <p>(1) 巻頭に小中の系統性を示したガイダンスがあり、また、各領域の最初に学習の目標や内容、学習の流れをまとめている。生徒が見通しをもって学習に取り組める構成にしている。</p> <p>(2) 各領域ともに実習例が充実しており、学校や生徒の実態に応じて選択して実践的・体験的学習活動ができるように配慮している。</p> <p>(3) AB版の紙面で、写真を用いて作業手順をより詳しく説明したり、学習内容を分かりやすく記載したりして、見やすい構成になるように配慮している。</p> |



令和2年度使用中学校教科用図書選定資料

種目名【 技術・家庭（家庭分野） 】

| 発行者番号・略称<br>教科書名・記号・番号   | 学<br>年   | 主  な  特  徴   |
|--|--|--|
| <p style="text-align: center;">6  教  図</p> <p>新技術・家庭  家庭分野</p> <p style="text-align: center;">家庭<br/>7 2 5</p> | <p style="text-align: center;">1<br/> <br/>3</p> | <p>1  内容の構成や配列について</p> <p>(1) 各領域において、学習の目標、導入課題、基礎的・基本的な学習から発展的な学習、学習の振り返りという構成になっている。4つの領域を通して統一感があり、生徒が理解しやすいように配慮している。</p> <p>(2) 小学校の振り返りと3年間の学習内容を結び付けるガイダンスから始まり、系統的な配列になっている。それぞれの内容を関連付けて学習でき、3年間の振り返りまで繋がるよう配慮している。</p> <p>2  学習活動や地域への適合性について</p> <p>(1) 導入や実習、発展課題では、写真や資料などを多用している。また、生徒同士がかかわりを持ちながら、主体的に学習できるように題材を工夫している。</p> <p>(2) 導入での自立度チェックやクイズ、領域ごとの学習の振り返り、生活の課題と実践が設けられ、実践へつなげる工夫やキーワードチェックで基礎的・基本的な事項の習得ができるように工夫している。</p> <p>3 《総評》</p> <p>(1) 導入題材や多くの資料で、生徒の動機付けや理解を助けるものとなるように工夫している。また、実習題材は、家庭でも実践しやすく、生活に生かすことができるように配慮している。</p> <p>(2) 統一感のある見やすい構成で、基礎的・基本的学習の習得や、生徒の主体的・発展的な学習がしやすいように工夫している。</p> |

令和2年度使用中学校教科用図書選定資料

種目名【 技術・家庭（家庭分野） 】

| 発行者番号・略称<br>教科書名・記号・番号                               | 学<br>年                     | 主  な  特  徴   |
|--|----------------------------|--|
| <p>9 開隆堂</p> <p>技術・家庭（家庭分野）</p> <p>家庭</p> <p>726</p> | <p>1</p> <p> </p> <p>3</p> | <p>1 内容の構成や配列について</p> <p>(1) 生徒が学習の見通しをもって取り組むことができるように、学習の目標、基礎・基本、実践的な課題、学習内容を補う参考や探究課題、学習目標に呼応した自己評価という構成にしている。</p> <p>(2) 小学校の振り返りと3年間の学習内容、自立と共生社会についてのガイダンスから始まり、それぞれの領域を関連付けて学習できるように配列している。</p> <p>2 学習活動や地域への適合性について</p> <p>(1) 各領域の単元に「探究」と「発展」課題があることで、生徒が問題解決的な学習に取り組めるように工夫している。</p> <p>(2) 伝統的な食文化を継承したり、地域食材を生かしたりする実習ができるようにしてあり、より良い食生活の実践につながるように工夫している。</p> |
|  |                            | <p>3 《総評》</p> <p>(1) 多様な資料や題材と色鮮やかな写真やイラストを用いて、生徒の興味・関心を高め、生徒の実態に応じた学習が展開されるように工夫している。</p> <p>(2) 基礎的・基本的な知識と技術の定着が図れる資料が多い。また、今日的な課題を取り上げ、視野を広げることで、問題解決意識を持つことができるような内容になっている。</p>   |



# 英 語

令和2年度使用中学校教科用図書選定資料

種目名【 英 語 】

| 発行者番号・略称<br>教科書名・記号・番号  | 学<br>年                     | 主  な  特  徴  |
|---|----------------------------|---|
| <p>2 東書</p> <p>NEW HORIZON<br/>English Course</p> <p>英語<br/>7 2 7<br/>8 2 7<br/>9 2 7</p> | <p>1</p> <p>2</p> <p>3</p> | <p>1 内容の構成や配列について</p> <p>(1) 基本練習及び技能別の言語活動を通して4技能をバランスよく習得できるように工夫している。また、新出の基本文と既習事項との関連や違いが明確で理解しやすい提示になっている。</p> <p>(2) 各Unitは4つのパートで構成しており、到達目標と学習手順を明確に示している。各Unitの後のDaily Sceneでは、実践的な場面別コミュニケーション活動を通して、Unitで学んだ言語材料を活用する力を培うことができる。</p> <p>(3) 前学年との接続のために導入段階でUnit0を配置し、無理なく当該学年での学習に移行できるよう手厚く配慮している。</p> <p>2 学習活動や地域への適合性について</p> <p>(1) 考えをまとめ、既習事項を活用して書いて発表するという発展的な自己表現活動ができるよう、各学年に3回のPresentationを設けている。</p> <p>(2) 武道、浮世絵、落語など、日本と他国とのかかわりについて学ぶ題材が充実している。自国の伝統・文化について、主体的に発信する活動が工夫されている。</p> <p>3 《総評》</p> <p>(1) 異文化と国際社会、自然科学と環境、人権や防災などの今日的課題について多く取り上げられており、国際人としての思考力・判断力・表現力の育成を促すことができる。</p> <p>(2) これまで学んだ事項を生かして、さらにステップ・アップするための工夫が各学年で示されており、生徒の興味・関心に応じて指導者が単元計画を立てやすい構成となっている。</p> |

令和2年度使用中学校教科用図書選定資料

種目名【 英 語 】

| 発行者番号・略称<br>教科書名・記号・番号   | 学<br>年                     | 主  な  特  徴   |
|--|----------------------------|--|
| <p>9 開隆堂</p> <p>SUNSHINE<br/>ENGLISH COURSE</p> <p>英語</p> <p>7 2 8</p> <p>8 2 8</p> <p>9 2 8</p> | <p>1</p> <p>2</p> <p>3</p> | <p>1 内容の構成や配列について</p> <p>(1) 単元がProgram、POWER-UP、My Projectの三部構成で、学習の手順が見て分かりやすく、練習と表現、振り返りにより、基礎・基本が定着できるように配慮している。</p> <p>(2) 新言語材料を場面・状況の分かりやすい対話形式で提示し、コミュニケーション活動を通じて習得できるように配慮している。</p> <p>(3) 1学年は小中の接続を重視した構成で、2・3学年は巻末に多読用の教材Extensive Readingを配置し、発展的な学習にも対応できるように配慮している。</p> <p>2 学習活動や地域への適合性について</p> <p>(1) コミュニケーション力を育成するために、ペアワークやグループ活動を豊富に取り入れ、生徒同士で学び合い、高め合える構成になっている。</p> <p>(2) 折り紙や白川郷など我が国のことについて知ったり述べたりする題材を学年が進行するにつれて多く扱っており、日本のよさを再認識できる内容になっている。</p> <p>3 《総評》</p> <p>(1) 3年間を見通した到達目標を示しており、生徒が明確な目標をもって学習を進めることができるように配慮している。4技能の統合的な言語活動により、4技能を総合的に活用できるコミュニケーション能力を育成するように工夫している。</p> <p>(2) 人権、教育、平和、環境問題など現代的な課題を題材として扱い、生徒の視野を広げ、国際理解が深まるように配慮している。</p> |

令和2年度使用中学校教科用図書選定資料

種目名【 英 語 】

| 発行者番号・略称<br>教科書名・記号・番号  | 学<br>年                     | 主  な  特  徴  |
|---|----------------------------|---|
| <p>1 1 学図</p> <p>TOTAL ENGLISH</p> <p>英語</p> <p>7 2 9</p> <p>8 2 9</p> <p>9 2 9</p> | <p>1</p> <p>2</p> <p>3</p> | <p>1 内容の構成や配列について</p> <p>(1) 外国語活動からの円滑な移行のために、1年生で学習する文型として慣れ親しんだ単語を最初に扱い、インタビュー活動等を通して無理なく学習できるように配慮している。</p> <p>(2) 複数のLessonをまとめてChapterとして構成し、扉に各Lessonのタイトルとテーマを表す写真やイラスト、Chapterでできるようになること等をユニバーサルデザインの観点で明示し、生徒が見通しをもって学習できるように工夫している。</p> <p>2 学習活動や地域への適合性について</p> <p>(1) 各学年において学期ごとにまとめの表現活動としてProjectを設定している。さらに巻末にはBook Projectも設定し、1年間の英語学習の総まとめとして表現活動ができるようにしている。</p> <p>(2) 読み物教材で、本県出身の浜田広介の「泣いた赤おに」などを取り上げており、生徒が親しみをもって学習できる内容になっている。</p> <p>3 《総評》</p> <p>(1) 生徒にとって身近な場面を設定した言語活動を通して、言語の機能面を重視しながら基礎・基本を身に付けるとともに発展的な学習につなげることができる。</p> <p>(2) 題材を英語文化圏だけでなく幅広く他の地域からも取り上げ、英語の学習を通して国際社会に生きるために必要な資質を養うことができる。</p> |

令和2年度使用中学校教科用図書選定資料

種目名【 英語 】

| 発行者番号・略称<br>教科書名・記号・番号   | 学<br>年                     | 主  な  特  徴  |
|--|----------------------------|---|
| <p>1 5 三省堂</p> <p>NEW CROWN<br/>ENGLISH SERIES<br/>New Edition</p> <p>英語<br/>7 3 0</p> <p>8 3 0</p> <p>9 3 0</p> | <p>1</p> <p>2</p> <p>3</p> | <p>1 内容の構成や配列について</p> <p>(1) 各Lessonのセクションを見開きで扱い、右ページに新出事項と基礎的な練習、左ページに本文を配置し、理解・定着が図れるよう紙面を構成している。</p> <p>(2) 文法や基本文のまとめ、会話で用いる単語や表現などの巻末資料が充実し、生徒が学習内容の深化・発展に弾力的に取り組めるように工夫している。</p> <p>2 学習活動や地域への適合性について</p> <p>(1) Let's Talkでは、日常の場面での対話を取り上げ、生徒が身近な題材としてコミュニケーション活動に取り組めるように工夫している。また、いくつかのLessonで学んだ言語材料や言語活動を生かして主体的な学習ができるよう、統合的な活動としてProjectを設定している。</p> <p>(2) 発達段階に即した発展的な読み物教材としてのFurther Readingが充実し、生徒の知的好奇心や関心に応え、読む力を高めることができるように工夫している。</p> |
|  |                            | <p>3 《総評》</p> <p>(1) キャリア教育、平和、科学、環境教育、生命の尊重、正義と責任、国際理解などの多様な題材を取り上げ、国際社会の中で生き抜く力を育むことができるように工夫している。</p> <p>(2) 学習のメインとなるLessonが基礎・基本を学ぶパートと活用力を養うパートで構成され、「聞く」「話す」「読む」「書く」の4技能をバランスよく身に付けることができる。</p>  |



令和2年度使用中学校教科用図書選定資料

種目名【 英 語 】

| 発行者番号・略称<br>教科書名・記号・番号   | 学<br>年                     | 主  な  特  徴  |
|--|----------------------------|---|
| <p>17 教出</p> <p>ONE WORLD<br/>English Course</p> <p>ONE WORLD<br/>English Course<br/>Essentials</p> <p>英語</p> <p>731 732</p> <p>831 832</p> <p>931 932</p> | <p>1</p> <p>2</p> <p>3</p> | <p>1 内容の構成や配列について</p> <p>(1) 各Lesson、各パートの到達目標が明確で、Hop、Stepで4技能を習得し、Jumpで学習事項の確認と言語活動を行い、4技能の活用を図る構成になっている。</p> <p>(2) TipsとCan-Doが一体化しており、学年ごとの到達度が分かりやすくなっている。また、「英語のしくみ」では、学習した文構造を自分で確認し定着ができるような内容になっている。</p> <p>2 学習活動や地域への適合性について</p> <p>(1) 各Lessonにおける文法事項の解説が丁寧である。別冊Essentialsでは、学習事項の確認やより発展的な言語活動を行うことができ、生徒の主体的な学習を促す内容になっている。</p> <p>(2) 発展的な課題のProjectで、英字新聞やアンケート調査の発表、町のガイドブック作りなどの多様な表現活動を配置し、生徒が興味をもって取り組みながら英語を書く力が伸びるように配慮している。</p> |
|  |                            | <p>3 《総評》</p> <p>(1) 各ページに目標を明確に示しており、それに到達するための学習活動をバランスよく配置している。</p> <p>(2) 文法の解説が分かりやすく、英語の文法構造を正しく理解し定着できるよう工夫している。また様々なTipsを通して4技能のスキルが更に伸長するように工夫している。</p>  |

令和2年度使用中学校教科用図書選定資料

種目名【 英 語 】

| 発行者番号・略称<br>教科書名・記号・番号   | 学<br>年                     | 主 な 特 徴   |
|--|----------------------------|---|
| <p>3 8 光村</p> <p>COLUMBUS 21<br/>ENGLISH COURSE</p> <p>英語</p> <p>7 3 3</p> <p>8 3 3</p> <p>9 3 3</p> | <p>1</p> <p>2</p> <p>3</p> | <p>1 内容の構成や配列について</p> <p>(1) Unitの到達目標が明確で、本文とTry Itの言語活動で4技能を習得できるように工夫している。また、Unitの始めに全体をとらえ、そこから各パートで要点を理解する構成となっている。</p> <p>(2) 各UnitのYou Can Do It!の総合的な言語活動で4技能の活用を図る構成になっている。Language Focusでは、文法の要点を図式的に示し、生徒が視覚的に理解できるように工夫している。</p> <p>2 学習活動や地域への適合性について</p> <p>(1) 各学年に3回、総合的な自己表現活動を行うGo for It!を設けており、実践力を養うように工夫している。</p> <p>(2) Your Coachでは、英語力を高める効果的な学習の方法を示しており、主体的に学習を継続する技能が身に付くように構成している。</p> |
|  |                            | <p>3 《総評》</p> <p>(1) 3年間を通して、対話文を4人の中学生の自然で生き生きとした英語で構成しており、登場人物に親しみをもち、意欲的に学習できるように工夫している。</p> <p>(2) 小学校の外国語活動を生かした1学年のLet's Enjoy English!、高校英語を意識した読み物教材のLet's Readが充実しており、小・中・高の円滑な接続に配慮している。</p>  |